



SAP | Enterprise Cloud Services

役割と責任分担 (「R&R」)
適用対象:

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition, tailored option

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

PUBLIC v7.2025 – 2025 年 7 月

© 2025 SAP SE. All rights reserved

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE または SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製または伝送することはできません。

本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE およびその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。

これらの文書は、いかなる種類の表明または保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE またはその関連会社によって提供され、SAP またはその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP またはその関連会社の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品およびサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。

5つのカテゴリー：疑義回避のために、この「役割と責任分担」文書に項目別に記載されたすべてのタスクとサービスは、サービスのカタログとして提供される。ただし、それぞれの個々のタスクまたはサービスの関連性や必要性は、各顧客の「コンピューティング環境」に固有のものとなる。顧客は、これらのタスクを確認して分析するとともに、かかるタスク/サービスを、「SAP クラウドアーキテクトアドバイザー」(「CAA」)と、「SAP クライアントデリバリーマネージャー」(「CDM」)と、または Private Cloud のカスタマーセンターチームと協力して選択する責任を負う。また、特定のサービスの利用可能性は、サンドボックスやその他のテスト環境に対しても制限される場合がある。

標準サービス	「標準サービス」の一環として含まれているすべてのタスク/サービスは、「サービス料金」でまかなわれ、SAP ² により実行される(顧客に適用される場合)。一部のサービスは、「 バンドルサービス 」の一部として注文することができる。 ³
オプションサービス	オプションサービス：これらのタスク/サービスは「標準サービス」には含まれず、またパッケージサービス ¹ の対象ではなく、その対象とすることもできない。これらのタスク/サービスは、 <ul style="list-style-type: none"> ・顧客が選択でき、 ・追加のサービス料金が適用され、 ・顧客の契約内で具体的に契約され項目が記載されている(元の契約または変更依頼を介して)必要があり、 ・SAP² によってのみ実行可能である
追加サービス	追加サービス：標準サービス、オプションサービスおよび/またはパッケージサービス ¹ の対象ではないタスク/サービスが含まれる。これらのタスク/サービスは、 <ul style="list-style-type: none"> ・顧客が選択でき、 ・追加のサービス料金が適用され、 ・SAP² による実行のみ可能。
パッケージサービス <small>(旧称：SAP Cloud Application Services (「CAS」))は、追加料金で利用できる。該当する場合、および SAP の「CAS サービス」が使用されていない場合は、顧客が実施する必要がある。</small>	パッケージサービス ¹ には、顧客が実行できるタスク/サービスが含まれるが、顧客は、SAP ² による実施を選択することができる。該当する場合、およびパッケージサービスが使用されていない場合は、顧客が実施する必要がある。パッケージサービスには、顧客の契約において合意される追加のサービス料金が適用される。
対象外タスク	対象外タスクは、顧客によってのみ実行可能なタスク/サービスであり、標準サービス、オプションサービスおよび追加サービスおよび/またはパッケージサービス ¹ から除外される。

¹「**パッケージサービス**」は、本書で「**パッケージサービス**」と明記された補足サービスのカテゴリーである。**パッケージサービス**には、顧客の契約において合意される追加のサービス料金が適用される。顧客の既存のランドスケープの拡張、縮小、または変更に関わるすべてのサービス(追加のインフラストラクチャーリソースのプロビジョニングなど)は、**パッケージサービス**から除外される。SAP は、**パッケージサービス**について、プロアクティブモードまたはリアクティブモードで提供することができる。SAP がリアクティブモードでサービスを提供するためには、顧客は、チケット発行/サービス依頼システム(当該の目的用に顧客に提供されているもの)を介して**パッケージサービス**依頼を SAP に提出する必要がある。

² 本書において使用する「SAP」という用語は、顧客の「注文書」に定められた SAP を指し、SAP または SAP の第三者プロバイダー若しくは下請負契約者を意味する。

R&R に記載されているすべてのタスクやサービスが、すべての顧客環境に関連するわけではない。**インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム(Hyperscaler など)により異なる場合がある。**タスクやサービスによっては、SAP または特定の SAP の第三者プロバイダーからは提供されない、または地域によって利用できないものもある。また、特定のサービスが利用可能かどうかは、顧客固有の状況(システムのサイズ、ソリューションスコープなど)によっても異なり、個別に「SAP クラウドアーキテクトアドバイザー」(「CAA」)、「SAP クライアントデリバリーマネージャー」(「CDM」)、または Private Cloud のカスタマーセンターチームとチェックして確認する必要がある。

顧客が購入していない、または標準サービスの一環として SAP により提供されないが、顧客とその「コンピューティング環境」に該当するすべてのタスクおよび作業は、顧客の責任である。

SAP が<https://www.sap.com/about/agreements/policies/hcc-services.html> で提供しているこの「**役割と責任分担**」文書の PDF 版が、記録上の「ドキュメンテーション」である。顧客は、この「**役割と責任分担**」文書の非 PDF 版がタスクの分析、タスクの計画、および全体的な顧客のタスク管理目的で提供される場合があるが、かかるバージョンは「ドキュメンテーション」とはみなされないことを了承する。

³「**バンドルサービス**」は、同じ時間枠内の保守作業に対応するために順次または並列に実行される複数の関連する標準サービス/タスクで構成され、発注と実行を最適化する。「バンドルサービス」の利用可能性は、「サービス依頼申請書」/SAP for Me に記載されている。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
			すべてのタスクの記述は、それぞれのタスクの実行に限定した言及であり、必要となる可能性のあるハードウェアやインフラストラクチャーの能力(コンピューター、ストレージ、ネットワーク接続など)は除外する。これらの対象への拡張を行う場合は、契約の変更リクエスト (CR)を通じて処理する必要がある。追加のサービス料金が発生する可能性があります。インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム (Hyperscaler など)により異なる場合がある。タスクは、別途明記されていない限り、サービスプロバイダーが管理するシステムにのみ適用。特定のサービスの有効性は、サンドボックスまたはその他のテスト環境に対しても制限される場合がある。	表示されている場合は、選択したサービスに対する追加のプロセスフロー情報が用意されており、SAP Help Portal で参照可能。		
1		A - サービス管理	「プレミアムパートナー」によって実施されるアカウントの場合、「A - サービス管理」における一定のタスクは、SAP とその「プレミアムパートナー」間の共同作業である			
2		顧客管理				
3	SM.1.1.01	デリバリーとオペレーションのキックオフの実施 - サポートマニュアルのレビュー - ランドスケープのレビューとスコープのアイロメント - 詳細なエンゲージメントとオペレーションのレビュー	標準サービス		該当せず	該当せず
4	SM.1.1.02	キャパシティ管理レビュー: 運用上の問題を回避するための、ランドスケープ内の各システムのレビュー、監視、およびリソース使用状況(ストレージ容量、メモリー、CPU など)の報告のために、レポートやセルフサービスのレポートツールを介してデータを提供する。技術的リソースの消費動向に基づいて、サービスの変更や拡張に対するニーズをレビューする。	標準サービス		該当せず	該当せず
5	SM.1.1.03	キャパシティ管理計画: 技術的キャパシティ管理レビューに基づいて定期的なキャパシティ計画を提供する。	標準サービス		該当せず	該当せず
6	SM.1.1.04	システム停止通知およびエスカレーション管理	標準サービス	サービスを、目標とする品質および基準に戻すことを目的とした、危機的なサービス状況の取り扱い。本稼動環境に対してのみ、障害原因分析 (RCA) を提供する。	該当せず	該当せず
7	SM.1.1.05	サービスパフォーマンスのレビューと報告 - 定期的 - レビューを行い、大量のサポート依頼が発生した場合は提言を行う - サービスの可用性および KPI	標準サービス		該当せず	該当せず
8		サービス依頼管理 - テクニカルサポート				
9	SM.1.2.01	サービス依頼管理: - サービス依頼プラットフォームを介したサービス依頼の作成 - 追加の顧客のアクション/注意/情報が必要な場合は、サービス依頼プラットフォームを介してサービス依頼を更新し、サービスプロバイダーに再送信。	対象外タスク	契約に定める手順に従った変更依頼 (CR) または変更指示。業務上の変更依頼 (CR) を必要とする、または計画と調整の必要があるサービス依頼は、顧客の業務時間内のみ実施。 SAP ECS は、顧客が自身で登録、提出、および/または承認できない場合にのみ支援を提供できる。すべてのサービス依頼/変更依頼については、さらに書面 (通常は電子メール) による顧客の承認が必要となる。 特定のまれなケース (例: すでに契約されているサービスの提供をトリガーする場合) では、SAP ECS の担当者が顧客に代わってシステムでサービス依頼を作成できるが (提出は行わない)、顧客は請求対象であるかどうかにかかわらず、サービス依頼を提出する必要がある。 顧客は、サービス依頼の提出を求める旨の確認メールを送信することもできる。その場合、SAP ECS の担当者が、顧客からの電子メール承認を添付して依頼を提出することもできる。SAP ECS の担当者は、顧客からの書面による承認なしで、「サービス依頼」を提出することはできない。	該当せず	該当せず
10	SM.1.2.09	サービス依頼管理 - サービス依頼プラットフォームを介して依頼を受信し、確認する - サービス依頼の重要度/優先度、必要な作業および承認を判定する - 依頼の承認を手配する - 依頼元に、承認または拒否を通知する - サービス依頼のスケジュール設定を調整する - サービス依頼の完了を通知する	標準サービス	プロバイダーは、サービスレベル契約に定められた業務時間内にサービス依頼に対処する。契約に定める手順に従った変更依頼 (CR) または変更指示業務上の変更依頼 (CR) を必要とする、または計画と調整の必要があるサービス依頼は、顧客の業務時間内のみ実施。	該当せず	該当せず
11	SM.1.2.11.AE	繰り返しされるプロアクティブな CAS タスクに関するサービス計画の作成/繰り返しされるプロアクティブなサービスに関するサービス計画の作成と更新管理	標準サービス	CAS パッケージが契約に含まれている場合にのみ適用。	該当せず	該当せず
12	SM.1.2.12.AE	管理対象のランドスケープに関するリリース計画の作成と更新管理	標準サービス	契約ランドスケープに対する SAP ソフトウェアアップデート (SAP のリリースバージョン、SAP のサポートパッケージ、SAP カーネルのアップデート、DB バージョン) のチェックを含む。	該当せず	該当せず
13		業種規制に対応するためのサービス	このセクションは、特定スコープのサービスパッケージを定義するものではなく、サポート関連のコンプライアンスニーズを定義している。詳細なサービス範囲は、マネージドサービス契約で指定されなければならない。これらのサービスで対応可能な業界標準の例としては、GDPR や HIPAA が挙げられる。			
14		適格性評価サービス				

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージ コード
15	SM.1.6.02	適格性評価の成果物(プロジェクトおよびライフサイクルのドキュメンテーション)	オプションサービス		該当せず	該当せず
16	SM.1.6.03	規制業種向けシステムへの管理者アクセスにおける必須要件としての人員の適格性評価とトレーニング	オプションのサービス		該当せず	該当せず
17	SM.1.6.04	追加のインストールの適格性評価を伴うオンボーディング/システムセットアップ	オプションサービス		該当せず	該当せず
18		プロセスサービス				
19	SM.1.6.06	規制を受ける業種向けの文書および記録管理	オプションのサービス		該当せず	該当せず
20	SM.1.6.07	規制を受ける業種向けの変更および設定管理	オプションサービス		該当せず	該当せず
21	SM.1.6.08	規制を受ける業種向けの問題管理	オプションサービス		該当せず	該当せず
22	SM.1.6.09	監査および定期レビュー	オプションサービス		該当せず	該当せず
23	SM.1.6.10	規制を受ける業種向けのシステム廃止	オプションサービス		該当せず	該当せず

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
24		B - 管理対象インフラストラクチャー	セクション B「管理対象インフラストラクチャー」ではインフラストラクチャーサービスで提供されるコンポーネント（管理するシステムの一部で利用されている）について記述されている。「サーバープロビジョニング」（別称 IaaS）に関するサービスについては各セクションで詳述している。インフラストラクチャーに関連するサービスは、デプロイされたインフラストラクチャープラットフォーム（Hyperscaler など）により異なる場合がある。	SAP では、多くの場合、業種の境界を越えた標準ソフトウェアアプリケーションを提供している。また、各顧客には独自のシステムニーズがあるため、さまざまなタイプのビジネス用途およびサイジング KPI に関して多くの可能性がある。一般的なサイジングプロジェクトでは、顧客が一連の評価およびタスクを実行して、正確なサイジング結果を取得する。		
25		データセンター管理				
26	INFRA.1.1.01	データセンターの管理	標準サービス	このサービスは、それぞれのサービスプロバイダーが所有する DC 施設内、賃貸のコロケーション施設内、パブリッククラウド内、またはハイパースケーラーのインフラストラクチャープラットフォーム上のいずれかで運用される。	該当せず	該当せず
27		ネットワーク管理				
28	INFRA.1.2.01	管理対象のシステムランドスケープとサービスプロバイダーのサポートインフラストラクチャー間におけるリモート接続の管理	標準サービス	サービスプロバイダーへの正式な移管後に開始されるサービス。	該当せず	該当せず
29	INFRA.1.2.03	ネットワーク分離を目的とした、顧客ランドスケープ内の既存システムを新規サブネットへ移行 - 初期ランドスケープの構築	追加サービス	既存の仮想マシンをあるサブネットから別のサブネットに移動または再設定する場合。顧客ゲートウェイサーバー（CGS）は含まれず。CGS については、INFRA.1.2.06 を参照。	該当せず	該当せず
30	INFRA.1.2.03A	追加サブネットのプロビジョニングおよび必要に応じた仮想マシンの移動	追加サービス	最大で 2 つの追加サブネットが、初期ランドスケープ構築時の標準オプニングの一部として対象となる。顧客は、初期ネットワーク構築時または既存のランドスケープ内で追加のサブネットが必要な場合は、この追加サービスを使用して追加のサブネットを要求することができる。このサービスは、サンドボックス、DEV、QA などの階層に対するサブネットの作成のみが対象であり、SG/NSG/ファイアウォールサービスを使用したサブネット間の分離や制限は対象外となり、その場合は、INFRA.1.2.03B を使用する。アプリケーションまたは DB サーバーの分離はスコープ外。	該当せず	該当せず
31	INFRA.1.2.03B	本稼動階層と非本稼動階層間の通信制約の設定	追加サービス	階層間またはオンプレミスのシステム間での制約が必要な場合に利用可能。顧客は、制約をプロビジョニングするための通信マトリクスを提供する必要がある（階層間でのトランザクションマウントアクセスを許可、本稼動から QA へのポート 3299 を許可など）。制約ルール（ACL など）は、顧客ランドスケープあたり 20 に制限される。ある階層内のアプリケーションと DB サーバー間でこのような制約は、スコープ外であり許可されない。サービスプロバイダーのアクセスに制約をかけることはできない。もっと多くの制限ルールが必要な場合は、Firewall-as-a-Service (FWaaS) オプニングが提案される。	該当せず	該当せず
32	INFRA.1.2.03C	顧客ランドスケープ内の既存の仮想マシンを非ゾーンデプロイメントからゾーンデプロイメントに移動 - Azure のみ	追加サービス	このサービスは、可用性セット (AvSets) を使用した既存の顧客環境にのみ適用される。このサービスでは、利用可能セット (非ゾーン) を利用可能ゾーンに変換することができる。Azure プラットフォームでは、ゾーンから非ゾーンへの変換は提供されない、SID のすべての VM を変換する必要がある。	該当せず	該当せず
33	INFRA.1.2.03D	ゾーン移行のための顧客ランドスケープの準備 - Azure のみ	追加サービス	このサービスは、可用性セット (AvSets) を使用した既存の顧客環境にのみ適用される。このサービスでは、利用可能セット (非ゾーン) を利用可能ゾーンに変換することができる。Azure プラットフォームでは、ゾーンから非ゾーンへの変換は提供されない。サービス開始から 6 か月以内に顧客ランドスケープの全体を移行する必要がある。ランドスケープでゾーン移行の準備が完了すると、すべての新規の構築はゾーン内になる。新しい AvSet の構築はサポートされていない。ネットワーク GW のレジリエンス/ストレージのレジリエンスなどの追加サービスが必要となる場合がある - 顧客は確認の上、別途注文する必要がある。	該当せず	該当せず
34	INFRA.1.2.04	既存の顧客の接続 (VPN、MPLS、Cloud Peering、ExpressRoute、Direct Connect、Interconnect、VPC/VNET Peering など) を修正する。	標準サービス	各機能変更につき 1 つのチケットが必要 (当初の接続の確立後)。サービスの変更にはダウンタイムが必要。	該当せず	該当せず
35	INFRA.1.2.06	顧客ゲートウェイサーバー (CGS) の IP アドレス移行 - 既存のネットワークセグメントの IP アドレス設定を新たな IP アドレス設定に変更	追加サービス	顧客ゲートウェイサーバー (CGS) の元の IP 範囲を変更する必要がある場合に使用する。SAP データセンターでのみ提供される。	該当せず	該当せず
36	INFRA.1.2.07	オンプレミスのホスト名を解決するために顧客の DNS サーバーへの、顧客のオンプレミスドメインの DNS 統合を可能にする	標準サービス	初期セットアップおよびオンプレミスのフェーズのみにおける標準サービス。システム引渡し後に必要な場合は、INFRA.1.2.11 を使用。DNS サーバーへの DNS フォワーディング機能によりサポートされる。このタスクにより、個々のサーバーに /etc/hosts ファイルのエントリーが追加されることはない。	該当せず	該当せず
37	INFRA.1.2.08	SAP ドメイン (* .sap.biz) の顧客ドメインへの移行、または顧客ドメインの移行	追加サービス	顧客が内部ドメインから顧客ドメインへの変更を希望するか、または組織変更により既存のドメインを新規ドメインに移行することを希望する場合に使用。	該当せず	該当せず
38	INFRA.1.2.11	DNS 設定の変更	標準サービス	顧客のオンプレミスドメインへの DNS 転送、複数のリモートサイトへのゾーン転送、および既存の DNS 設定の変更。	該当せず	該当せず
39	INFRA.1.2.12	ハイパースケーラー向けの共有アクセスキーを生成し、IP を許可する	標準サービス	ブラウザーフィールド移行用。移行目的でオンプレミスデータをアップロードするための SAP ECS クラウドストレージへのアクセスを許可する。オンプレミスのパブリック IP をホワイトリストに登録することで、オンプレミスと SAP ECS クラウドストレージ間の接続を確立する。	該当せず	該当せず
40		ハードウェア運用	サービスプロバイダーが管理する機器に適用。			
41	INFRA.1.4.03	マネージドサービスのインフラストラクチャー保守の計画と実施	標準サービス		該当せず	該当せず
42	INFRA.1.4.05	コンピューティング環境の重要な運用パラメータの監視	標準サービス		該当せず	該当せず
43	INFRA.1.4.06	ディスク容量の監視	標準サービス	追加容量については、追加料金が発生。	該当せず	該当せず
44	INFRA.1.4.07	サーバー容量の監視	標準サービス	追加容量については、追加料金が発生。	該当せず	該当せず
45	INFRA.1.4.08	ネットワーク利用の監視	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
46	INFRA.1.4.09	インフラストラクチャー/ハードウェア/システム要求。ハードウェアのアップグレードや追加などの必要に応じた業務上の変更依頼の処理	標準サービス	合理的な時間的余裕をもって、顧客は、十分な詳細事項を添えて追跡システムを通じて依頼を行う。追加料金が適用される。サービスは営業時間内へのみ提供(営業上の部分のみ。技術的な実装のスケジュールは、契約上の仕様に基づいて定められる)。	該当せず	該当せず
47	INFRA.1.4.11	コンピュータキャパシティ(メモリーとCPU)の拡張	オプションサービス		該当せず	該当せず
48		ストレージ管理				
49	INFRA.1.5.01	標準および慣行に従って、データファイル、ファイルシステム、およびディスクを管理	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。	該当せず	該当せず
50	INFRA.1.5.02	ストレージ容量の拡張	オプションサービス		該当せず	該当せず
51	INFRA.1.5.07	EBS ルートボリュームの暗号化	標準サービス		該当せず	該当せず
52	INFRA.1.5.08	HANA データベースマシンからの SWAP ディスクの削除	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
53		オペレーティングシステム				
54	INFRA.1.6.01	OS のユーザーおよびグループの作成と更新管理	標準サービス	サービスプロバイダーによるアクセスのみ。顧客によるオペレーティングシステムへの特権アクセスは不可。	該当せず	該当せず
55	INFRA.1.6.04	セキュリティインシデントに関する顧客への通知	標準サービス		該当せず	該当せず
56	INFRA.1.6.05	OS パラメーターの設定	標準サービス	タイムゾーンパラメーターの変更/更新などのさまざまな活動に使用される。	該当せず	該当せず
57	INFRA.1.6.06	オペレーティングシステムの問題のトラブルシューティング、システムログおよびファイルシステムの監視	標準サービス		該当せず	該当せず
58	INFRA.1.6.07	オペレーティングシステムの問題を解決するための OS ベンダーとの協力	標準サービス		該当せず	該当せず
59	INFRA.1.6.08	スワップ領域およびページ領域の監視	標準サービス		該当せず	該当せず
60	INFRA.1.6.09	メモリー負荷の監視	標準サービス		該当せず	該当せず
61	INFRA.1.6.12	オペレーティングシステムのソフトウェアライフサイクル管理	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり 。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	該当せず
62		システムの起動/シャットダウン				
63	INFRA.1.7.01	コンピューティング環境の計画済の起動/シャットダウンの実行	標準サービス		該当せず	該当せず
64	INFRA.1.7.03	障害後のコンピューティング環境の再起動	標準サービス		該当せず	該当せず
65		バックアップ/復元				
66		全般				
67	INFRA.1.8.01	標準的なファイルシステムおよびデータベースのバックアップの実行	標準サービス	標準どおり、または「契約」の特定の条件に従う。	該当せず	該当せず
68	INFRA.1.8.10	オンデマンドバックアップ	追加サービス	バックアップまでのリードタイムは事前に調整される。このバックアップは、日次ベースですべてに完全バックアップされているシステムには適用されない。保存期間を契約終了日より後にすることはできない。12 カ月を超えて保存するバックアップは、オフラインデータベースエクスポートとして実行する必要がある。	該当せず	該当せず
69	INFRA.1.8.09	定期バックアップ (PCE 用の ポリシーベースおよび/または SKU ベース)	オプションサービス	このサービスは、顧客の契約サービスタイプに記載される標準的な定期バックアップオフリングに基づく。例えば、PCE 契約の長期バックアップや SKU ベースバックアップなどである。保存期間を契約終了日より後にすることはできない。12 カ月を超えて保存するバックアップは、オフラインデータベースエクスポートとして実行する必要がある。保管期間に対する追加のストレージ要件に対応するために変更依頼が必要。変更依頼手順のためのリードタイムを、サービスの発注時に考慮に入れる。サイズ要件に従い、BLOB (バイナリラージオブジェクト) ストレージを考慮に入れる。	該当せず	該当せず
70	INFRA.1.8.11	バックアッププロセスの監視	標準サービス		該当せず	該当せず
71	INFRA.1.8.07	バックアップ/リストア手順を定期的にテストする	標準サービス	このタスクは顧客による発注はできない。このタスクは、手順および運用の準備態勢を確認するために使用。テストは、個別の各システムについてではなく、代表的なシナリオについて実施される。	該当せず	該当せず
72	INFRA.1.8.03	必要に応じて、システム障害後にデータの復元と回復 (ファイルシステム、データベース) を実行	標準サービス		該当せず	該当せず
73	INFRA.1.8.02	顧客の要請により (システム障害の対応以外の理由)、データの復元と回復 (ファイルシステム、データベース) を実行	標準サービス	SID (ターゲットシステム) あたり、契約年あたり最大 12 回の復元が含まれる。システムコピー中に実行される復元は、この制限に対してカウントされる。追加の復元には、INFRA.1.8.02A を使用する。	該当せず	該当せず
74	INFRA.1.8.02A	顧客の要請により (システム障害の対応以外の理由)、データの復元と回復 (ファイルシステム、データベース) を実行 - 追加依頼	追加サービス	INFRA.1.8.02 の受領権を超える追加の復元。	該当せず	該当せず
75	INFRA.1.8.06	復元した情報の論理的な整合性および一貫性の検証	対象外タスク		該当せず	該当せず
76		NFS DB ボリュームの一貫性のあるスナップショットと復元				
77	INFRA.1.13.01	標準の NFS DB ボリュームスナップショットの実行	標準サービス	SAP HANA および ASE のみ。標準どおり、または「契約」の特定の条件に従う。	該当せず	該当せず
78	INFRA.1.13.02	アドホックでの NFS DB ボリュームの一貫性のあるスナップショットの実行	標準サービス	リードタイムは事前に調整。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
79	INFRA.1.13.03	例外的なアドホックでの NFS DB ボリュームの一貫性のあるスナップショットの実行	標準サービス	例: スナップショットの保存期間を延長するか、より長く保存する場合は二次システムに転送する。提供されるオプションは、別途サービス内容説明に記載されており、変更となる場合がある。スナップショットの頻度と保管期間の理論的に可能なすべての組み合わせが提供されるわけではない。	該当せず	該当せず
80	INFRA.1.13.04	システム障害後の必要に応じた、DB NFS ボリュームのスナップショットの復元と回復(ファイルシステム、データベース)の実行	標準サービス	顧客のエラーに起因する場合は、復元に割増料金が適用される。	該当せず	該当せず
81	INFRA.1.13.05	顧客の要請による(システム障害の対応以外の理由)、DB NFS ボリュームのスナップショットの復元と回復(ファイルシステム、データベース)の実行	標準サービス		該当せず	該当せず
82	INFRA.1.13.06	標準のフラットファイルシステムの NFS ボリュームのスナップショット(非 DB ボリューム)の実行	標準サービス	標準どおり、または「契約」の特定の条件に従う。	該当せず	該当せず
83	INFRA.1.13.07	顧客の要請に応じた、標準的なフラットファイルシステムの NFS ボリュームのスナップショット(非 DB ボリューム)の復元(システム障害への対応以外の理由)	標準サービス		該当せず	該当せず
84	INFRA.1.13.07A	標準的なフラットファイルシステムの NFS ボリュームのスナップショット(非 DB ボリューム)の復元 - システム障害後の必要に応じて	標準サービス		該当せず	該当せず
85		オンプレミスおよびハイパースケーラーの NFS マウント				
86	INFRA.1.14.01	顧客提供のオンプレミスおよび/またはハイパースケーラー NFS をマウントする	標準サービス	NFSv4.1 以降でのみ使用できる。サービスレベル契約 (SLA) は、WAN 経由の NFS マウントには適用されない。システムの再起動が必要になる場合がある。「ソフトマウント」のみがサポートされている。パフォーマンスおよび帯域幅の監視は、顧客の責任である。	該当せず	該当せず
87		インフラストラクチャー統合				
88	INFRA.1.9.02	顧客の Active Directory、Google IdP、およびその他の ID 管理ソリューションの統合	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
89	INFRA.1.9.04	顧客のインフラストラクチャー内のシステム/リソースへのアクセスの提供	対象外タスク	合意された契約上の義務を履行する必要がある場合。	該当せず	該当せず
90		ファイル転送機能: CIFS シェア				
91	INFRA.1.10.01	管理されたランドスケープ Windows クライアントおよび Linux クライアントで、リモート顧客の SMB 共有を現地でもマウント(別名 CIFS)	標準サービス	契約で合意されたインフラストラクチャー能力の範囲内で。DB サーバー上の SMB 共有は許可されない。	該当せず	該当せず
92	INFRA.1.10.01A	リモートの SMB クライアント用に、管理対象ランドスケープの LINUX サーバー上で Samba サーバーシェアを提供	標準サービス	契約で合意されたインフラストラクチャー能力の範囲内で。Samba サーバー共有設定は DB サーバーで許可されない。	該当せず	該当せず
93	INFRA.1.10.03	ユーザーとアクセスの管理	標準サービス	1 回/シェアが作成された当初。	該当せず	該当せず
94	INFRA.1.10.04	シェア上でのフォルダー構造の作成と更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
95	INFRA.1.10.05	提供されているシェアに接続するエンドユーザー機器の、最新のウイルス対策での保護	対象外タスク		該当せず	該当せず
96	INFRA.1.10.06	サーバーのウイルス対策の導入	標準サービス		該当せず	該当せず
97	INFRA.1.10.07	データの完全性を確保するための、シェアにアップロードされたデータのバックアップ	対象外タスク	顧客は CIFS のシェアにアップロードされるデータを顧客側で保存して適切に保護する必要がある。シェア自体は標準のファイルシステムのバックアップによってのみバックアップされ、任意の時点での回復はできない。	該当せず	該当せず
98		管理対象 SFTP サーバー	管理対象サーバー内の既存のアプリケーションサーバー上にインストールされる			
99	INFRA.1.11.01	SFTP デモンの設定	標準サービス	Linux 上でのみ利用可能(インターネットからの)外部受信は許可されない。	該当せず	該当せず
100	INFRA.1.11.02_AE	SFTP ユーザーのアカウントおよびグループの作成と更新管理	標準サービス	サーバーごとに最大 10 ユーザー。	該当せず	該当せず
101	INFRA.1.11.02A	SFTP ユーザーのアカウントおよびグループの作成と更新管理 - 追加の要求	追加サービス	INFRA.1.11.02_AE で提供されているユーザー以外の追加ユーザーに対する要求	該当せず	該当せず
102	INFRA.1.11.03	ファイルシステムの管理	標準サービス	契約で合意されたインフラストラクチャー能力の範囲内で。	該当せず	該当せず
103	INFRA.1.11.04	ユーザーリストの提供	対象外タスク		該当せず	該当せず
104	INFRA.1.11.05	ファイルの作成および削除	対象外タスク		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
105		ワイドエリアネットワークの管理				
106	INFRA.1.12.01	顧客のデータセンター/サイトにおけるネットワークインフラストラクチャーの提供	対象外タスク		該当せず	該当せず
107	INFRA.1.12.02	顧客が通信機器に接続するためのネットワーク切り替えおよびポートを SAP/パートナーのデータセンターで提供	標準サービス	SAP のガイドラインに従い、顧客は自身の拠点のネットワークインフラストラクチャーに互換性があることを確認する必要がある。注記:MPLS やその他のデバイス用のラックススペースなどのインフラストラクチャーは含まれない。	該当せず	該当せず
108	INFRA.1.12.03	適切なサイズの決定と、顧客と管理対象システム間のネットワーク接続の購入。通信プロバイダー/ISP の管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
109	INFRA.1.12.04	SAP クラウドピアリング: 顧客の相互接続プロバイダーを経由して、SAP データセンターへの仮想接続を確立	標準サービス	SAP が同じ相互接続プロバイダーに接続されている場合にのみ利用可能。変更依頼による、帯域幅に基づく月次サブスクリプション料金。顧客のオンプレミスネットワークから相互接続ハブに対する接続は、顧客が選択した相互接続プロバイダーを用いて顧客が行う。100 Mbit/s の Cloud Peering パッケージが最大で 4 つ含まれる(合計では 400 Mbit/s)。顧客は、Cloud Peering パッケージを最大で 5 つの VPN トンネルで代用することができる。冗長な VPN トンネルは利用できない。	該当せず	該当せず
110	INFRA.1.12.04_PCE	追加の SAP Cloud Peering パッケージの追加 - 100Mbit/s 単位	標準サービス	追加の SAP Cloud Peering パッケージを 100 Mbit/s 単位で追加。100 Mbit/s のパッケージを最大で 4 つ入手可能(合計では 400 Mbit/s)。	該当せず	該当せず
111	INFRA.1.2.05_PCE	SAP データセンターおよびハイパースケーラーにおける顧客接続オプションのデプロイ	標準サービス	割当は、選択したハイパースケーラーに基づいて行われる。 サイト間 VPN 接続: Azure: 5、 Amazon Web Services (AWS): 5、 Google Cloud Platform (GCP): 5、 SAP Datacenter: 5。注記:すべてのデプロイメントシナリオに 2 TB のエグレスの制限がある。 プライベート接続: AWS: 1 つの、2 TB のエグレストラフィック付き Direct Connect 200 Mbit/s パッケージ、 Azure: 1 つの、200 Mbit/s のポート速度と 2 TB のエグレストラフィック付き ExpressRoute 1 Gbit/s ゲートウェイパッケージ、 GCP: 1 つの、2 TB のエグレストラフィック付き(冗長) Partner Interconnect 200 Mbit/s パッケージ、 SAP Datacenter: 1 つの、顧客の MPLS ルーターと SAP の ECS 内部ルーター間の 1 または 10 G の MPLS ローカル拡張リンク、および 1 つの、最大 400Mbps の Cloud Peering 接続。 VPN/Net Peering: 1 つのピアリング。ハイパースケーラー(パブリッククラウドプロバイダー)にのみ適用可能。2 TB のエグレス制限。 S/4HANA Cloud, private edition, base option の場合: 現在、SAP データセンターにのみ適用。許されるオプション - 1 つの冗長なサイト間 VPN または 1 つの最大 1Gbps の MPLS または 1 つの最大 400Mbps の Cloud Peering。 顧客は、上記の数量を超える接続が必要な場合は追加の接続を購入することができる。	該当せず	該当せず
112		Firewall as a Service (FWaaS)	Firewall as a Service (FWaaS) は、ハイパースケーラー上の顧客のランドスケープに UTM ベースのファイアウォールテクノロジーを提供し、高度なトラフィックフィルタリング、侵入防止 (IPS)、ポット検出などの機能が含まれる。サービスはサービスプロバイダーによって完全管理されるが、顧客はファイアウォールに新たなルールを追加や、既存のルールの削除を依頼することが可能。顧客は、自身のルールベースのエキスポートを依頼することもできる。	FWaaS は、顧客の各オンプレミスランドスケープにおいて顧客に代わってファイアウォールを設定する責務は引き受けない。FWaaS のスコープは、顧客が自身で行うことができない、SAP ECS Private Cloud Landscape 内のトラフィックをフィルタリングすること。顧客はそれでも、ランドスケープへの移行をどのユーザー/サーバーについて認めるか、顧客側でフィルタリングする必要がある。FWaaS は通常、顧客のネットワークからのすべての接続をチェック済みかつ信頼できるものとして受け入れる。FWaaS は、可能な限り設定作業に対して透明性を持ちながら、新機および既存の環境に簡単に統合するように設計されている。顧客は、一部の技術的な再設定を顧客側で行うことを求められる場合がある。		
113	FWAAS.1.1.01	Network 仮想アプライアンスのインストール	オプションサービス	基本の FWaaS インストール。	該当せず	該当せず
114	FWAAS.1.1.02	ファイアウォールのルールベースの変更	オプションサービス	ルールを追加/削除するか、既存のルールを変更する。依頼は、週間労働時間あたり 2 回の変更制限され、1 件の依頼につき最大 10 件のルールが変更される。	該当せず	該当せず
115	FWAAS.1.1.03	顧客のルールベースのエキスポート	オプションサービス	1 か月あたり 1 回のルールベースのエキスポートに制限される。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
116		C1 - データベース管理 SAP HANA				
117		SAP HANA (一般的なデータベース運用)	「役割と責任」のこのバージョンに明記する評価のサービススコープには、一定のベースライン機能と、SAP HANA データベースの一部である機能が含まれる。SAP HANA では、関連するサービスやサポートが標準のサービススコープには含まれておらず、追加費用ベースで利用できる場合がある追加またはオプションの機能を提供している。	それらの機能および従来の SAP HANA の機能をサポートする追加/オプションのサービスと、それらサービスの可用性は、案件ごとに SAP が評価を実施し決定する(付随する作業および経費のアセスメントを含む)。それぞれの標準的サービスおよび追加のサービスは、この文書の別のセクションに記載されている。		
118	HANA_1.1.31	データベースリリース管理に関する推奨事項の提供	標準サービス	サービスプロバイダーが、運用経験や SAP Product Development から提供された情報に基づいて、推奨されるデータベースリリースに関するガイダンスを提供する。	該当せず	該当せず
119	HANA_1.1.01	バックアップ作業などのための、ファイルシステムの拡張の計画と実行	標準サービス	追加のインフラストラクチャ消費は CR が必要。	該当せず	該当せず
120	HANA_1.1.02	テクニカル運用での問題を検出するための、データベースリソースの消費状況の監視	標準サービス	タスクの出力情報はキャパシティ管理に反映される。最適化に関する推奨事項も SAP Enterprise Support サービスを介して得られる場合がある。	該当せず	該当せず
121	HANA_1.1.03	テーブルの増大を監視して運用上の問題を未然に防止し、サービスが契約上のサイズ範囲に収まるようにする	標準サービス	ストレージ容量は、サービス内容説明に明記されている。監視およびアラートは自動システムを介して実行される。データの増大制限に関する推奨事項も SAP Enterprise Support サービスを介して得られる場合がある。	該当せず	該当せず
122	HANA_1.1.04	テーブルの分割(技術的実行)	標準サービス	大量のテーブル増大の結果として必要な場合、SID ごとに 1 つのテーブルでの年 1 回の実行が含まれる。それ以上の要請は別途請求される。	該当せず	該当せず
123	HANA_1.1.35	テーブルの分割(技術的実行) - 追加要求	追加サービス	追加のテーブル分割依頼の作業。	該当せず	該当せず
124	HANA_1.1.36	テーブル配置ルールに基づくデータベーステーブルの再配分(技術的実行)	標準サービス	アプリケーションの依存関係に関わる要件の場合(1 つのホストから別のホストへのマニュアルでのテーブル移動やテーブル分割など)	該当せず	該当せず
125	HANA_1.1.05	行ストア/列ストアの移行の実行: 技術的実行のみ	標準サービス	顧客の要請に応じて、実行当事者はサービスプロバイダーと顧客の間で相互に合意される。大きな SAP テーブルの移行はサービスプロバイダーによって実行される。顧客は希望に応じて自身のテーブルに対するタスクを実行できる。顧客の承認に基づいて追加のダウンタイムが必要となる。	該当せず	該当せず
126	HANA_1.1.37	データベースのデフラグメンテーション(データボリュームの再生利用)	標準サービス		該当せず	該当せず
127	HANA_1.1.38	ローストアの再編成	標準サービス		該当せず	該当せず
128	HANA_1.1.06	データベースに技術的な問題がないかを監視、データベースの技術的な障害を分析して解決	標準サービス		該当せず	該当せず
129	HANA_1.1.07	HANA ログおよびトレースファイル(トレース、統計ファイルなど)をクリーンアップしてキャパシティを解放し、HANA システムをクリーンで正常な状態に維持	標準サービス		該当せず	該当せず
130	HANA_1.1.08	SAP HANA および SAP HANA XS の技術的設定パラメータの、標準や推奨に基づく更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
131	HANA_1.1.09	データベースの起動/停止	標準サービス		該当せず	該当せず
132	HANA_1.1.10	SAP HANA の容量を調整するための、SAP HANA のノードの追加/削除	オプションのサービス	HANA のスケールアウト構成のみが対象。	該当せず	該当せず
133	HANA_1.1.28	既存の SAP HANA データマートに対する追加のスキーマの作成	標準サービス		該当せず	該当せず
134	HANA_1.1.26	SAP HANA データベースアーキテクチャーの変更(シングルノードからマルチノードへ、またはその逆)	オプションサービス	シングルノードからマルチノードへ、およびその逆の場合は、HANA サービスの追加/削除などの追加ステップが必要となり、ハードウェアの移行として扱われる。	該当せず	該当せず
135	HANA_1.1.11	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理(HANA システムレプリケーション)	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われない。	該当せず	該当せず
136	HANA_1.1.12	SAP HANA データベースソフトウェアのアップデート	標準サービス	メンテナンスのための追加のダウンタイムが必要。HA ノードのあるシステムでは、デフォルトで ZDO/ダウンタイム最小化などの高度なアップデート手法の使用を含む。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。データベースクライアントの更新は、SAP アプリケーションカーネルの更新手法に統合されている。	該当せず	該当せず
137	HANA_1.1.12A	SAP HANA クライアントのインストールまたはアップデート	標準サービス	アプリケーションインスタンスおよび非 SAP HANA システムで SAP HANA クライアントソフトウェアをインストールまたは更新する。本稼動システムおよび非稼動システムに適用される。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	該当せず
138	HANA_1.1.33	SAP HANA のバージョンアップグレードと DB クライアントのアップデート	標準サービス	HANA システムから、最新のサポートバックレベルにある HANA MDC システムへ、また、レプリケーションモードを CLR に設定。「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースへの変更を表し、通常は機能の拡張を含む。	該当せず	該当せず
139	HANA_1.1.22	SAP HANA Transports Management のセットアップ	標準サービス	移送管理システムのセットアップに限定され、移送管理システムの継続的な運用は含まれない。	該当せず	該当せず
140	HANA_1.1.14	追加の SAP ツール(SAP HANA Analytics Foundation Browser など)の実装/保守	標準サービス	顧客の要件に基づく。SAP 提供の HANA コンテキストのツールのみを対象とし、サードパーティーのツールは対象外。	該当せず	該当せず
141	HANA_1.1.16	問題を解決し、SAP HANA を正常な動作状態に戻すためのシステムのトラブルシューティング(ブロックされたトランザクションなど)	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
142	HANA_1.1.17	SAP HANA Studio における HANA モテリングのためのユーザーの作成/変更	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
143	HANA_1.1.18	ユーザー、役割、および権限の管理 (非技術ユーザー)	パッケージサービス	顧客は、SAP HANA のロール CUST.USER_ROLE_ADMIN について、そのオーナーとなり責任を負う。	アプリケーション運用またはユーザー管理	A1、S2
144	HANA_1.1.19	ユーザー、役割、および権限の管理 (技術系ユーザーおよび管理ユーザー)	標準サービス	プロセスフロー 追加情報あり。技術ユーザー: SAP HANA により提供され、使用されるユーザーなど。このサービスの対象は、SAPSID / SAPABAPI / SAPHANADB など、サービスプロバイダーにより作成された内部ユーザーのみ。	該当せず	該当せず
145	HANA_1.1.20	データベースバックアップの実行 (定期的なフルバックアップおよびログバックアップ)	標準サービス	バックアップポリシーに従う。	該当せず	該当せず
146	HANA_1.1.21	技術的な問題が発生した後の SAP HANA の復元と回復	標準サービス		該当せず	該当せず
147	HANA_1.1.30	データベース整合性チェック (DBCC) の実行	標準サービス		該当せず	該当せず
148	HANA_1.1.32	データベーススキーマのエクスポート/インポート	対象外タスク		該当せず	該当せず
149	HANA_1.1.23	運用時にインストール済みの SAP HANA データベース上での SAP HANA データベースの暗号化の実装	標準サービス	稼働中のシステム上で暗号化を有効にする。通常、ダウンタイムは不要であるが、極端なケースでは必要になることがある。利用する記憶領域を追加する場合は、変更依頼 (CR) の対象となる。SAP HANA プラットフォーム 2.0 SPS 07 以降のシステムに適用可能。下位バージョンではダウンタイムが必要になる場合がある。	該当せず	該当せず
150	HANA_1.1.24	ビルド時にインストール済みの SAP HANA データベース上での SAP HANA データベースの暗号化の実装	標準サービス	SAP HANA プラットフォーム 2.0 SPS 07 以降のシステムでは、デフォルトで暗号化が有効化されている。SAP HANA プラットフォーム 2.0 SPS 05 の場合、暗号化は要求された場合にのみシステム構築時に有効化される。	該当せず	該当せず
151	HANA_1.1.39	インストール済みの SAP HANA データベース上での SAP HANA ログの暗号化の実施	標準サービス		該当せず	該当せず
152	HANA_1.1.40	SAP HANA System Replication (HSR) 上でのセキュアな通信の設定	標準サービス	HANA 2.0 ではデフォルトで利用可能。HANA 1.0 についてのみ、EarlyWatch Alert により System Replication の通信のセキュリティ保護が推奨されているか、テナントを別のシステムに移す必要がある場合に、明示的に必要となる。	該当せず	該当せず
153	HANA_1.1.41	SAP HANA 高速再起動オプションの有効化	標準サービス		該当せず	該当せず
154	HANA_1.1.42	SAP HANA 高速再起動オプションの無効化	標準サービス		該当せず	該当せず
155	HANA_1.1.43	HANA プラグインのインストールまたは更新	標準サービス	選択した HANA データベースでの HANA プラグインのインストールまたは更新に使用される。	該当せず	該当せず
156	HANA_1.1.44	HANA で SSL/TLS を有効にするための、システム (OS レベル) 設定	標準サービス		該当せず	該当せず
157	HANA_1.1.45	テストデータのリフレッシュ	追加サービス	テスト目的で、ビジネスオブジェクトに基づいて本稼働 (PRD) 環境から非本稼働環境にアプリケーションデータをコピーする。最低限必要なソフトウェアバージョンは S/4HANA 2023 である。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
158		SAP HANA XS				
159	HANA.1.2.01	SAP HANA XS の技術的設定パラメータの、SAP の標準と推奨に基づく更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
160	HANA.1.2.02	アプリケーションランタイム設定の更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
161	HANA.1.2.03	信頼関係の管理	標準サービス		該当せず	該当せず
162	HANA.1.2.04	SAML プロバイダーの更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
163	HANA.1.2.05	SMTP サーバー設定の更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
164	HANA.1.2.06	SAP HANA への HTTP アクセスの更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
165	HANA.1.2.08	ユーザーのセルフサービスツールの更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
166	HANA.1.2.09	XS ジョブのスケジュール設定	パッケージサービス		アプリケーション 運用	A1
167	HANA.1.2.11	SAP HANA XS アプリケーション用の HTTP トレースの更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
168		SAP HANA XSA	SAP HANA XSA は、SAP HANA データベースの標準インストールには含まれない独立した技術コンポーネントである。SAP HANA XSA を利用する場合は、初期契約または後続の契約変更リクエスト(OR)において、明示的に含める(スコープに追加する)必要がある			
169	HANA.1.9.01	HANA Server と併せてインストール	オプションサービス		該当せず	該当せず
170	HANA.1.9.02	すでにインストールされている HANA Server のアドオンとしての、XSA コンポーネントのインストール	オプションサービス		該当せず	該当せず
171	HANA.1.9.04	顧客側での HANA Development 用の XSA のセットアップ/設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
172	HANA.1.9.05	HANA Development 用の XS-CLI Tool の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
173	HANA.1.9.06	HANA Development 向けのユーザー管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
174	HANA.1.9.07	XSA サービスおよびそのアプリケーションの監視	標準サービス	選択された場合、上位集合が監視に含まれる。	該当せず	該当せず
175	HANA.1.9.08	論理データベースのセットアップ (テナントデータベースの登録)	標準サービス		該当せず	該当せず
176	HANA.1.9.10	XSA 固有ファイルのバックアップおよび復元	標準サービス		該当せず	該当せず
177	HANA.1.9.11	サービスプロバイダーがインストールし、顧客が構築したアプリケーション用の Web ディスパッチャの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
178	HANA.1.9.13	顧客が構築したアプリケーションのサポート	対象外タスク		該当せず	該当せず
179	HANA.1.9.14	顧客が構築したアプリケーションの可用性監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
180	HANA.1.9.15	ファイルシステムストレージを使用している場合の、カスタムアプリケーションのバックアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
181	HANA.1.9.16	ファイルシステムストレージを使用した顧客構築アプリケーションの復元、ただしその前にバックアップが有効化されていることが前提	標準サービス		該当せず	該当せず
182	HANA.1.9.17	復元後のタスク確認およびカスタムアプリケーションの接続	対象外タスク		該当せず	該当せず
183	HANA.1.9.19	XSA のアップグレード	標準サービス	アドオンが含まれる。	該当せず	該当せず
184	HANA.1.9.20	XSA のアップグレードに対する顧客固有の事前/事後作業	対象外タスク		該当せず	該当せず
185		SAP HANA: スマートデータ統合 (Smart Data Integration, 旧称: エンタープライズ情報管理 - EIM)	標準のサービススコープを超える拡張機能。			
186		セットアップ - 技術的セットアップのみ - アプリケーションのセットアップは含まず				

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
187	TO_HANA_SDI_1.1.01	データプロビジョニングサーバーのイネーブルメント	標準サービス	データプロビジョニングサーバーはネイティブの SAP HANA プロセスである。データプロビジョニングサーバーは、SAP HANA のクラスターで実行されるインテックスサーバーのバリエーションとして構築され、その他の SAP HANA サービスと同様に管理および監視される。データプロビジョニングサーバーは SAP HANA サーバーと共にインストールされるが、SAP HANA サーバー内で有効化されなければならない。	該当せず	該当せず
188	TO_HANA_SDI_1.1.02A	データプロビジョニングエージェントのインストール、設定および登録	標準サービス	ランドスケープ階層ごとに 1 つの DP エージェントが含まれる。追加の DP エージェントについては、TO_HANA_SDI_1.1.02 を参照。 注記: エージェント登録は、SAP BTP デプロイメントシナリオの対象としての HANA に対する顧客の責任である。	該当せず	該当せず
189	TO_HANA_SDI_1.1.02	データプロビジョニングエージェントのインストール、設定および登録 - 追加エージェント	オプションサービス	高可用性 (HA) 設定用の追加の DP エージェント 注記: エージェント登録は、SAP BTP デプロイメントシナリオの対象としての HANA に対する顧客の責任である。	該当せず	該当せず
190	TO_HANA_SDI_1.1.04	Smart Data Quality (SDQ) のセットアップ	オプションサービス	SDQ をデプロイし、SAP Service Market Place から Address and Data Cleansing パッケージをダウンロードして、SAP HANA サーバーから設定をダウンロードする。顧客が自分でアドレスディレクトリをアップロードできるように、SFTP アクセスがセットアップされる。	該当せず	該当せず
191	TO_HANA_SDI_1.1.05	Agile Data Preparation (ADP) のセットアップ	標準サービス	ADP については、SDQ、ESS、および HRF がデプロイされ、関連するユーザーおよび権限のセットアップが行われる必要がある。	該当せず	該当せず
192	TO_HANA_SDI_1.1.06	Agile Data Preparation (ADP) の管理	パッケージサービス	エクスポートオプション、ワークシートの有効期限、パスワード機能、ウェアハウスワークスペース、およびキューのサイズとポリシーを設定。	アプリケーション運用	A1
193	TO_HANA_SDI_1.1.07	レプリケーション、フェデレーション、および変換のセットアップ	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
194	TO_HANA_SDI_1.1.08	FlowGraph ジョブのバックアップ	対象外タスク	顧客は、このタスク用に SAP SDI Web アプリケーションインターフェースおよび/または SDI Fiori カタログ/タイルを使用することができる。	該当せず	該当せず
195	TO_HANA_SDI_1.1.09	レプリケーションタスクのバックアップ	対象外タスク	顧客は、このタスク用に SAP SDI Web アプリケーションインターフェースおよび/または SDI Fiori カタログ/タイルを使用することができる。	該当せず	該当せず
196	TO_HANA_SDI_1.1.10	DP エージェント - 高可用性のセットアップ	オプションサービス	DP エージェントは、追加ノード上でシャドウィンスタンスをプロビジョニングすることによって、「高可用性」でセットアップできる。ただし、契約に明示的に記載されている場合に限られる。	該当せず	該当せず
197	TO_HANA_SDI_1.1.11	SAP HANA に対する標準アダプターをデプロイする	標準サービス	標準アダプターおよびカスタムアダプターのリストについては、SAP Help Portal にある SDI ガイドを参照	該当せず	該当せず
198	TO_HANA_SDI_1.1.12	SAP HANA に対するカスタムアダプターのデプロイ	標準サービス	標準アダプターおよびカスタムアダプターのリストについては、SAP Help Portal にある SDI ガイドを参照	該当せず	該当せず
199	TO_HANA_SDI_1.1.13	データプロビジョニングのタスクとリモートサブスクリプションの監視	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
200	TO_HANA_SDI_1.1.14	リモートサブスクリプションの例外の処理	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
201		SAP HANA: Streaming Analytics オプション(旧称 Smart Data Streaming - SDS)	標準のサービス範囲を超える拡張機能。		.	.
202		運用上のセットアップ			.	.
203	TO_HANA_SA_1.0.01	Streaming Analytics オプションパッケージのインストール	オプションのサービス	SAO パッケージは、SAP HANA DB ノード/MDC テナントにインストールされる。	該当せず	該当せず
204	TO_HANA_SA_1.0.02	Streaming Analytics オプションのホストの追加	オプションサービス		該当せず	該当せず
205	TO_HANA_SA_1.0.04	Streaming Analytics オプションのホスト上でのデータソースの設定	パッケージサービス	SAO の各ホストから SAP HANA の接続のために odbc.ini を設定する。	アプリケーション運用	A1
206	TO_HANA_SA_1.0.05	Streaming 権限のセットアップ	オプションサービス	監視および運用に向けた、Smart Data Streaming の役割、特権およびオブジェクトアクセスの有効化。	該当せず	該当せず
207	TO_HANA_SA_1.0.06	顧客ランドスケープ内の既存の SAP HANA Cockpit 上での Streaming Analytics 関連の Fiori タイルのイネーブルメント	オプションサービス	運用および監視のための、SAP HANA Cockpit 有効化のタスクを実行する。	該当せず	該当せず
208	TO_HANA_SA_1.0.07	ストリーミングクラスターの設定 - 高可用性のセットアップ	オプションサービス	複数のノードを追加することで、高可用性に設定する。必要な追加のインフラストラクチャー。	該当せず	該当せず
209	TO_HANA_SA_1.0.08	災害回復のプロビジョニング (Streaming Analytics オプションのノード)	オプションのサービス	プロビジョニングツールを使用して、一次サイトのミラーリングのために二次サイトに同数のノードをプロビジョニングする。	該当せず	該当せず
210	TO_HANA_SA_1.0.09	Streaming Lite のセットアップ	対象外タスク	Streaming Lite はオプションであり、標準の SAO のインストールの一部としては必要ない。Streaming Lite パッケージは、別個のコンポーネントとしてのみダウンロードできる。Streaming Lite は、リモートのゲートウェイデバイス上にストリーミングプロジェクトをデプロイするためのもの	該当せず	該当せず
211	TO_HANA_SA_1.0.10	ストリーミングアナリティクスのオプションストリーミングプロジェクトを作成してデプロイする	パッケージサービス	SAP HANA Studio を使用して、SAP HANA およびその他の外部ソースへのデータストリーミングのためのプロジェクトを作成してデプロイする	アプリケーション運用	A1
212	TO_HANA_SA_1.0.11	ストリーミングアナリティクスのオプションのオブジェクトとプロジェクトの監視	パッケージサービス	SAP HANA/ESP Cockpit を使用した、SAO のオブジェクトとプロジェクトの監視	アプリケーション運用	A1
213		SAP HANA: Multiple Database Containers (MDC)	標準のサービス範囲を超える拡張機能。		.	.
214		運用上のセットアップ			.	.
215	TO_HANA_MDC_1.1.01	HANA MDC (HANA サーバー、クライアント、AFL、ランタイムライブラリー、および Studio) のインストール	標準サービス	MDC は SAP HANA 2.0 ではデフォルト	該当せず	該当せず
216	TO_HANA_MDC_1.1.06	テクニカルユーザーの作成	標準サービス	MDC は SAP HANA 2.0 ではデフォルト顧客は、CUST_USER_ROLE_ADMIN を用いたユーザー管理について責任を負う	該当せず	該当せず
217	TO_HANA_MDC_1.1.07	既存のインフラストラクチャー上でのデータマートシナリオに対する追加テナントの作成	オプションサービス	既存のインフラストラクチャー上での使用向け。バックアップの保持要件と、新たな継続的モニタリング設定には、変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	該当せず
218	TO_HANA_MDC_1.1.08	新規のインフラストラクチャー上でのデータマートシナリオに対する追加テナントの作成	オプションサービス	追加のインフラストラクチャー消費には変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	該当せず
219	TO_HANA_MDC_1.1.04	テナントの DB コンテナに対する追加サービスのインストール	標準サービス	DP サーバー、インデックスサーバー、XS エンジンなどの追加サービス。デフォルトで、各サービスの 1 つがテナントの作成時に自動的に付帯する。特定のユースケース向けに必要な追加サービスのインストールは、この項目に含まれる。	該当せず	該当せず
220	TO_HANA_MDC_1.1.05	テナントデータベースのスケールアウト	標準サービス	SAP BW システムのみ。	該当せず	該当せず
221	TO_HANA_MDC_1.2.17,AE	テナントのコピー/移動の準備、チェック、証明書、事前ステップ、レプリケーションによる移動/コピー、処理後のステップ。	標準サービス	移動では、タスクの完了後、ソースデータベースが削除される。コピーでは、タスクの完了後、ソースデータベースが保持される	該当せず	該当せず
222	TO_HANA_MDC_1.2.01	ネットワーク: インスタンスあたりのテナントオーバーヘッドを調整するため、追加のポートを 1 つのインスタンス用に予約	標準サービス		該当せず	該当せず
223	TO_HANA_MDC_1.2.03	監査: システム DB および各テナント DB に対する監査ポリシーの作成と有効化	標準サービス		該当せず	該当せず
224	TO_HANA_MDC_1.2.04	データストレージ: DB 固有の暗号化キー	標準サービス	SSFS ソースキーの変更。	該当せず	該当せず
225	TO_HANA_MDC_1.2.08	データストレージ: DB 固有の暗号化キー (SSFS ソースキー) の変更	標準サービス	顧客による要求に応じて、一部/すべてのキーを変更する。インスタンス SSFS およびシステム PKI SSFS マスターキー、データボリューム暗号化ルートキー、REDO ログ暗号化ルートキー、ページ暗号化キーに使用される。	該当せず	該当せず
226	TO_HANA_MDC_1.2.06	個々のテナントのバックアップ	追加サービス	標準に従って、バックアップはデータベース全体に対して実行される。ただし、(ファイルベースのダンプとして) テナント別のバックアップを個別の要請に応じて実行できる。	該当せず	該当せず
227	TO_HANA_MDC_1.2.07	個々のテナントのバックアップの復元	追加サービス		該当せず	該当せず
228	TO_HANA_MDC_1.2.10	権限付与: システム特権およびテナント DB 特権の管理	標準サービス		該当せず	該当せず
229		Active-Active Read Enabled のセットアップ	標準のサービス範囲を超える拡張機能。ケースバイケースでライセンスが利用可能な期間に、SAP によって評価およびレビューされる。		.	.
230	TO_HANA_AAR_1.1.01	プライマリおよびセカンダリの SAP HANA システムのインストール	オプションのサービス	デリバリーユニットのインポート、ユーザーと役割のセットアップ。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージ コード
231	TO_HANA_AAR_1.1.03	両 SAP HANA インスタンス間でのログリプレーの確立	オプションのサービス	テリバリーユニットのインポート、ユーザーと役割のセットアップ。	該当せず	該当せず
232	TO_HANA_AAR_1.1.04	セカンダリシステムに対する監視の確立	オプションのサービス		該当せず	該当せず
233		Remote Data Sync (RDS)	非推奨詳細については、SAP ノート 2841488 を参照してください。		.	.

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
234		キャプチャと再生	標準のサービス範囲を超える拡張機能。		.	.
235	TO_HANA_CR_1.1.01	ソースシステム内でのキャプチャの準備	オプションのサービス	デリバリーユニットのインポート、ユーザーと役割のセットアップ。	該当せず	該当せず
236	TO_HANA_CR_1.1.02	キャプチャの開始	オプションサービス	顧客は、ワークロードのキャプチャーを格納するための十分な容量を確保する必要がある。容量を増やすには、変更依頼 (CR) が必要となる。	該当せず	該当せず
237	TO_HANA_CR_1.1.03	ターゲットシステムでの再生のセットアップ	オプションサービス	デリバリーユニットのインポート、ユーザーと役割のセットアップ。	該当せず	該当せず
238	TO_HANA_CR_1.1.04	リプレーヤーサービスの設定	オプションサービス	リプレーヤーサービスを設定する。	該当せず	該当せず
239	TO_HANA_CR_1.1.05	ターゲットシステムでの前処理と再生	オプションサービス		該当せず	該当せず
240		SAP HANA: SAP ASE 用のアクセラレーター (AFA)			.	.
241		運用上のセットアップ			.	.
242	TO_AFA_1.1.01	SAP ASE パッケージ用のアクセラレーターのインストール	標準サービス	HANA - AFA パッケージは、SAP HANA DB ノード上にインストールされる。	該当せず	該当せず
243	TO_AFA_1.1.02	ASE ホスト用のアクセラレーターの追加	標準サービス	ASE ホスト用のアクセラレーターの追加。マルチテナントのセットアップでは、AFA ノードは各テナント DB 専用追加される。	該当せず	該当せず
244	TO_AFA_1.1.03	SAP レプリケーションサーバーのインストールと設定	標準サービス	SAP レプリケーションサーバーは、データが既存の SAP ASE OLTP ソースサーバーから SAP HANA のターゲットサーバーに複製される場合に必要となる。SAP ASE OLTP サーバーがインストールされている場所 (オンプレミスまたはクラウドランズスケープ) により、レプリケーションサーバーは、管理対象サーバーとしてインストール可能。	該当せず	該当せず
245	TO_AFA_1.1.04	権限付与 - セットアップ	標準サービス	監視および運用に向けた、ASE の役割、特権およびオブジェクトアクセス用のアクセラレーターの有効化固有のユーザーと役割のプロビジョニング	該当せず	該当せず
246	TO_AFA_1.1.06	デリバリーユニットのインポート	標準サービス	HANA マルチテナンシナリオでの AFA デリバリーユニットのインポートこのタスクは、MDC のセットアップにおいてのみ必要。	該当せず	該当せず
247	TO_AFA_1.1.07	マルチテナントのセットアップ	標準サービス	各テナント DB に対する AFA ノードの設定とセットアップ (サービスの初期化、コックピットアクセス、デリバリーユニット、検証を含む)。	該当せず	該当せず
248	TO_AFA_1.1.08	マルチデータベースコンテナ (MDC) 用の HTTP アクセスの設定	標準サービス	HANA Cockpit Access および監視のための、マルチデータベースコンテナ用の HTTP アクセスの設定注: HTTP アクセスが既存の MDC のセットアップにすでに設定されている場合、このタスクは不要。	該当せず	該当せず
249	TO_AFA_1.1.09	高可用性のセットアップと設定	オプションサービス	シングルまたはマルチテナントの DB セットアップを伴う高可用性のセットアップおよび設定 (ETS グループのセットアップを含む)。スタンバイノードが、契約上のランズスケープデザインに含まれる場合のみ。	該当せず	該当せず
250		SAP ASE AFA - その他のサービス			.	.
251	TO_AFA_1.2.02	Accelerated Reporting のためのデータレプリケーション	対象外タスク	HANA DB への ASE OLTP のデータレプリケーションのセットアップ複製対象の DB オブジェクトの特定とセットアップ。	該当せず	該当せず
252	TO_AFA_1.2.03	ASE のプッシュダウンステートメントに対するアクセラレーターの監視	対象外タスク	HANA Cockpit を使用した、プッシュダウンステートメントを含む ASE オブジェクトに対するアクセラレーターの監視。	該当せず	該当せず
253		SAP HANA ネイティブストレージ拡張 (NSE)	NSE は、HANA 2.0 SP04 以降を実行しているシステムではデフォルトで有効化されている。顧客は、永続ストレージ用の追加のディスク領域を評価し、要求する責任を負う。ウォームデータ用の追加ストレージは、契約の一部として含めるか、変更依頼 (CR) の一部として追加する必要がある。		.	.
254	TO_NSE_1.1.01	バッファークッシュサイズの変更	標準サービス	適切なバッファークッシュサイズの計算は含まれない。顧客は、バッファークッシュサイズを提供する必要がある。追加ストレージが必要な場合は、変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	該当せず
255		Pacemaker の高可用性セットアップ	サービスレベル契約 (SLA) に必要となるオプションのサービス/変更依頼 (CR)。		.	.
256		インストールと設定			.	.
257	TO_HANA_PM_1.1.01	SUSE Cluster (Pacemaker) パッケージのインストール	オプションサービス	HANA 2.0 または SAP NetWeaver アプリケーションサーバーが対象。	該当せず	該当せず
258	TO_HANA_PM_1.1.01A	非 Pacemaker のシステムの、Pacemaker ベースのシステムへの変換	追加サービス	既存のシステムを Pacemaker に転換。すべてのアクティビティを集約して、既存のシステムをターゲットの Pacemaker HA アーキテクチャーに再構築し、サービスプロバイダーの標準に従って Pacemaker を最上位にインストール/設定する。転換は、顧客が用意したダウンタイム時間帯に実行される。前提条件として、顧客は、ターゲットの Pacemaker/HA システムのプロイメントに必要なすべてのインフラストラクチャーと、関連する Pacemaker パッケージ (必要に応じて、SBD、Cluster および Majority Maker) を注文する必要がある。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
259		C2 - データベース管理	SAP HANA および Sybase IQ は除外(それぞれのセクションに記載)。			
260		データベース運用				
261	DB.1.1.17	データベースリリース管理に関する推奨事項の提供	標準サービス	サービスプロバイダーが、運用経験や SAP Product Development から提供された情報に基づいて、推奨されるデータベースリリースに関するガイダンスを提供する。	該当せず	該当せず
262	DB.1.1.19	テクニカル運用での問題を検出するための、データベースリソースの消費状況の監視(メモリ、CPU、ストレージ)	標準サービス	タスクの出力情報はキャンペーン管理に反映される。最適化に関する推奨事項も SAP Enterprise Support サービスを介して得られる場合がある。	該当せず	該当せず
263	DB.1.1.02	データベース容量を拡大するためのデータベース拡張の実行	標準サービス	消費の増加は契約上の合意に従って請求され、このタスクの前提条件となる場合がある。	該当せず	該当せず
264	DB.1.1.20	データベースに技術的な問題がないかを監視、データベースの技術的な障害を分析して解決	標準サービス		該当せず	該当せず
265	DB.1.1.24	問題を解決し、データベースを正常な動作状態に戻すためのシステムのトラブルシューティング(ブロックされたトランザクションなど)	標準サービス		該当せず	該当せず
266	DB.1.1.05	統計パフォーマンスデータの生成のための定期的な統計データベースコレクターのスケジューリング設定	標準サービス		該当せず	該当せず
267	DB.1.1.06	データベースの断片化を排除するための再編成の実施	標準サービス		該当せず	該当せず
268	DB.1.1.07	データベースパラメータの更新 - 静的および動的	標準サービス	ベンダーの推奨事項と標準に基づく。	該当せず	該当せず
269	DB.1.1.21	データベースの起動/停止	標準サービス		該当せず	該当せず
270	DB.1.1.11	データベースソフトウェアのアップグレードの実行	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり 。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	該当せず
271	DB.1.1.12	データベースパッチの適用	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり 。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	該当せず
272	DB.1.1.13	データベースバックアップの実行(定期的なデータベースおよびログのバックアップ)	標準サービス	バックアップポリシーに従う。	該当せず	該当せず
273	DB.1.1.14	技術的な問題が発生した後のデータベースの復元と回復	標準サービス		該当せず	該当せず
274	DB.1.1.22	データベース整合性チェック(DBCC)の実行	標準サービス		該当せず	該当せず
275	DB.1.1.25	アプリケーションテーブル用のインデックスの作成	標準サービス		該当せず	該当せず
276	DB.1.1.26	データベースの縮小	追加サービス	Sybase ASE についてのみ有効。	該当せず	該当せず
277	HANA.1.1.11B	高可用性のためのスタンバイアプリケーションインスタンスの管理	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われぬ。	該当せず	該当せず
278		SAP ASE データベース				
279	DB.1.1.18	クラウド内にインストール済みの SAP ASE データベース上での SAP ASE データベースの暗号化の実装	標準サービス	ダウンタイムは不要。	該当せず	該当せず
280	HANA.1.1.11A	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理(ASE システムレプリケーション)	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われぬ。	該当せず	該当せず
281		IBM DB2				
282	DB.DB2.1.01	Db2 クライアントのインストール/更新	標準サービス		該当せず	該当せず
283	DB.DB2.1.02	運用時にインストール済みの Db2 データベース上での Db2 データベースの暗号化の実装	標準サービス	稼働中のシステム上で暗号化を有効にする。データベースの再インストールには、ダウンタイムが必要。利用する記憶領域を追加する場合は、変更要請(CR)の対象となる	該当せず	該当せず
284	DB.DB2.1.03	ビルド時にインストール済みの Db2 データベース上での Db2 データベースの暗号化の実装	標準サービス	暗号化は、システム構築時にリクエストがあった場合のみ有効化される。	該当せず	該当せず
285	DB.DB2.1.04	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理(Db2 システムレプリケーション)	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われぬ。	該当せず	該当せず
286	DB.DB2.1.05	災害回復(DR)のためのスタンバイデータベースの管理(Db2 システムレプリケーション)	標準サービス	災害回復はオプションサービスであり、災害回復が契約/SOW/注文書に含まれている場合、および/または変更依頼で追加された場合に、管理対象サービス内でのみ提供される。	該当せず	該当せず
287	DB.DB2.1.06	DBA コックピットでの Db2 システムの統合	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージ コード
288	DB.DB2.1.1.07	増大するテーブルをチェックし、アーカイブまたは再編成に関する推奨事項を提供する	対象外タスク		該当せず	該当せず
289	DB.DB2.1.1.08	テーブルの再編成(技術的実行)	標準サービス	スケジュールされたジョブによって自動テーブル再編成が実行される。追加依頼は、DB.DB2.1.09 を通じて行うことができる。	該当せず	該当せず
290	DB.DB2.1.1.09	テーブルの再編成(技術的実行) - 追加依頼	追加サービス	DB.DB2.1.08 の追加依頼に使用される。ジョブによる自動再編成がスケジュールされている場合を除き、追加のテーブル再編成は手動で行う。	該当せず	該当せず
291	DB.DB2.1.1.10	バックアップ/リストア手順の定期的なテスト	標準サービス	このタスクは顧客による発注はできない。このタスクは、手順および運用の準備態勢を確認するために使用。テストは、個別の各システムについてではなく、代表的なシナリオについて実施される。	該当せず	該当せず
292	DB.DB2.1.1.11	テーブル領域の作成	標準サービス	システム構築時に最初に登録されたテーブル領域のレイアウト。	該当せず	該当せず
293	DB.DB2.1.1.12	追加のテーブル領域の作成/テーブルの移動(技術的実行)	追加サービス	テーブル領域のレイアウトおよび新しいテーブル領域構成の変更を依頼するために使用される。変更は顧客が決定し、提供する必要がある。顧客が移動するテーブルを決定し、提供する。	該当せず	該当せず
294	DB.DB2.1.1.13	データストレージ:DB 固有の暗号化キー	標準サービス	キースタアのバックアップと保守	該当せず	該当せず
295	DB.DB2.1.1.14	変更:DB 固有の暗号化キー	標準サービス	顧客による要求に応じて、キーを変更する。	該当せず	該当せず
296	DB.DB2.1.1.15	定期的な運用に必要な DB テクニカルユーザーおよび管理ユーザーのユーザー、ロール、および権限の管理	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
297		D - コアテクニカルオペレーション				
298		システムのインストール				
299	BASIC.1.8.01	SAP の標準およびベストプラクティスに基づく、クラウド契約に明記されたクラウドソリューションランドスケープのインストール	標準サービス	完全に新規の顧客システムが、クラウド内にすでに存在する顧客システムの同機種種間のコピー（データベースプラットフォームの変更なし）としてセットアップされる場合、それぞれ作業量と費用は、一般的なセットアップに含まれる。「システムコピー」に対する追加費用は生じない。クラウド内に存在しないソースシステムはこの注記の対象とはならず、別途契約されるクラウドのオンボーディングおよび移行サービスに対応する。	該当せず	該当せず
300	BASIC.1.8.25	システム引渡し後の SAP システムの再インストール	追加サービス	顧客がシステムの再構築を要請できるのは、既存のインフラストラクチャーにおいてのみ。このサービスの対象は作業のみで、必要となるインフラストラクチャーの変更は含まれない。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーが必要な場合は、このサービスの適用外となる。新規のまたは変更されたインフラストラクチャーには変更依頼が必要となるため。 この ID の利用例としては、IP アドレスまたは既存のシステム SID の変更、グリーンフィールドからブラウンフィールドへの実装タイプの変更、またはその逆の変更などがある。	該当せず	該当せず
301	BASIC.1.8.02	インストールされたシステムの技術的設定（インストールの後処理）（標準バッチジョブやバックアップなどのスケジュール設定など）	標準サービス	スコープは、この「役割と責任分担」文書で決定される。	該当せず	該当せず
302	BASIC.1.8.27	ABAP または Java システム、または HANA スタンドアロンデータベース用のライセンスの変更	標準サービス	任意のデータベースまたは HANA スタンドアロンデータベースを持つ ABAP または Java システムのインストール番号および対応するライセンスをアップデートする。	該当せず	該当せず
303	BASIC.1.8.15	SAP BW/4HANA システムの基本的な技術的設定	標準サービス	ABAP のグリーンフィールドセットアップの場合のみ。	該当せず	該当せず
304	BASIC.1.8.23	SAP 提供のテンプレートソリューションから事前設定済みシステムをクラウドスケルトンシステム内にインストール	標準サービス	このサービスでは、購入された SAP 提供のテンプレートの、クラウドスケルトンシステムへのリストアを実行する。このテンプレートのビルドは、このサービスには含まれない。サービスは、初期プロビジョニングフェーズ中に依頼する必要がある。システムの初回デリバリー後に発生するテンプレートソリューションの依頼には、追加のサービス費用が必要になる。SAP 提供の異なるテンプレートの互換性の検証は、このサービスには含まれない。基盤となるターゲットインフラストラクチャーは、事前設定されたシステムに適したサイズで適合している必要がある。SAP Cloud Appliance Library (CAL) からのイメージの場合、イメージはサンドボックスシステムのセットアップのみ使用することができる。	該当せず	該当せず
305	BASIC.1.5.01	アプリケーションのカスタマイズと設定、アプリケーションの保守、アプリケーションサポート、およびアプリケーションのトラブルシューティング	パッケージサービス	サービスプロバイダーが、技術プラットフォーム（SAP NetWeaver など）レベルで技術的に設定され、運用の準備が整ったシステムを提供する。ソリューション（SAP BW、SAP CRM、SAP EP など）または顧客に固有の設定作業は含まれておらず、それらは顧客が実施する必要がある。	アプリケーション管理	FI
306	BASIC.1.8.03	インストール済みシステムの、クラウド運用環境への統合	標準サービス	全く新規のシステムごとに 1 回実施。初期セットアップが移行である場合は、本稼動（PRD）システムの 1 回の追加テスト実行が含まれる。初期セットアップが S/4HANA への交換である場合は、2 回の追加テスト実行が含まれる（非稼動（QAS、DEV など）システムについて 1 回、本稼動（PRD）システムについて 1 回）。テスト実行が非稼動システムで使用されていない場合は、非稼動タイムラインで本稼動システムに使用することができる。追加のテスト実行は、請求対象サービスとして提供される。	該当せず	該当せず
307	BASIC.1.8.03A	インストール済みシステムの、クラウド運用環境への統合 - 追加テストの実行依頼	追加サービス	BASIC.1.8.03 に記載されている、追加テストの実行依頼の場合、カットオーバーモードでのブラウザーフィールド後処理ドライラン（PROD）の場合（24 時間 365 日）、カットオーバーモードでの追加の PRD モックテスト、および/またはカットオーバーモード実行に対する非 PRD（DEV/QAS）システムの SAP ECS 後処理のアップグレード。	該当せず	該当せず
308	BASIC.1.8.04	システム監視の有効化	標準サービス	システムコンポーネントのテクニカル監視のみをセットアップ。追加サービスで対応可能な、ソリューション、顧客設定、インターフェース、接続およびジョブの監視は含まれない。	該当せず	該当せず
309	BASIC.18.22A	BLOB（バイナリオブジェクト）ストレージから管理対象サーバーへのデータのダウンロード	標準サービス	オンプレミスから管理対象環境内のターゲットサーバーへのデータのコピーに使用。オンボーディング時の、クラウドストレージ（BLOB、S3、GOP など）から管理対象サーバーへのデータ転送。	該当せず	該当せず
310	BASIC.1.8.20	オンボーディング時における顧客への特別なサポートの提供 - 一般	追加サービス	顧客が技術的支援を必要とするオンボーディングプロジェクトのスコープと手法によって異なる（OS へのアクセスが必要な場合など）、この種のオンボーディングサポートは、この項目に基づいて提供可能。	該当せず	該当せず
311	BASIC.1.8.20A	オンボーディング時に特別なサポートを顧客に提供する - ブラウザーフィールド移行後のダウンタイム最適化サービス	追加サービス	サービスプロバイダーによる評価および承認を条件とし、ケースバイケースで提供される。2 カ月のリードタイムが必要。移行後に実行される後処理のタイムラインおよび作業を最適化する。マニュアル作業で並列処理を使用することで、ビジネスダウンタイムを短縮する。以下を含む：1) 最適化可能な領域を特定するための移行後作業の分析による、一般的な移行に必要なビジネスダウンタイムの短縮。2) 該当する場合は、マニュアルでの移行後作業を行うための追加リソースのデプロイメント。3) 後処理実行時に必要なアクション項目の数を削減できる事前に手配された作業。	該当せず	該当せず
312	BASIC.1.8.20B	Enterprise Cloud Services のオンボーディング中に顧客に特別なサポートを提供する - SAP Migration Assisted Service	追加サービス	本稼動および非稼動に対する移行支援サービスサポート - 追加の依頼/実行。このサービスは、顧客が ECS にシステムを移行するために移行パートナー（GSSP/VAR/非 SAP サービス）と連携している契約にのみ適用される。	該当せず	該当せず
313	BASIC.1.8.20.HC	ハイパーケア - プロジェクト保護サービス	追加サービス	Hypercare 拡張サービスパッケージは、ソリューションライフサイクルの重要なフェーズの保護を助け、本稼動開始、ビジネスカットオーバー、移行などの重要なプロジェクト期間中に顧客をサポートするための、定義済かつ集中的なサービスとチェックの一式を提供。詳細については、別途サービス内容説明文書を参照のこと。少なくとも 10 営業日のリードタイムが必要。	該当せず	該当せず
314	BASIC.1.8.20.NPA	非本稼動システムの週末サポートに対するアクティブエンタイトルメント - 初期システムセットアップ	追加サービス	サービスの利用可能性および依頼は、サービスプロバイダーとともに検証される。元の契約/初期契約のシステムセットアップに使用される。顧客は、初回契約時にこれを依頼することができる。	該当せず	該当せず
315	BASIC.1.8.20.NPB	非本稼動システムの週末サポートに対するアクティブエンタイトルメント - 契約期間のサブスクリプションおよび新規システムの追加	オプションサービス	サービスの利用可能性および依頼は、サービスプロバイダーとともに検証される。このサービスのサブスクリプションは、契約の全期間を対象とする。契約の残りの期間に、元のサブスクリプション/依頼に含まれていないシステムを追加するためにも使用される。	該当せず	該当せず
316	BASIC.1.8.20.SRA	サービス依頼のアクセラレーション	追加サービス	サービスの提供中およびサービスの提供後に一連のチェックおよび監視ルーチンを実行することで、サービスソリューションライフサイクルの重要なフェーズを保護するためのサービス。このサービスは、サービス依頼のリードタイムを大幅に短縮するという顧客の要求に対応する。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
317	BASIC_1.8.05	顧客によって管理される技術システムへのアプリケーション関連接続の設定	パッケージサービス	サテライトシステムへの接続を確立する。	アプリケーション運用	A1
318	BASIC_1.8.14	SAP Best Practices および同様のパッケージの実装	標準サービス	顧客が初期プロビジョニング中に Best Practices (BP) の有効化要件を SAP に通知する。それ以外の場合、既存のビジネスクライアントは、Best Practices の有効化から発行された新たなクライアントコピーによって上書きされる。顧客は、記入済みのベストプラクティス質問票を提出し選定した国のベストプラクティス業務を定義・選定する責任を負う。このサービスでは、BP の有効化は単一の国のみに制限される。BP の有効化を依頼できるのは、システムランドスケープごとに 1 回に限られる。Best Practices のコンテンツの有効化後、Best Practices のシナリオごとに異なる要件を満たすために必要になることがあるすべてのカスタマイズ作業は、このサービスには含まれない。「Best Practices for SAP S/4HANA」の実装には、クライアント 000 での必要なビジネス機能の有効化、希望のクライアントセットアップ選択肢によるクライアントのプロビジョニング、およびシステム内での Best Practices スコープアイテムの有効化が含まれる(顧客から提供された Best Practices 質問票文書で求められた場合)。Best Practices のスコープアイテムのインポートおよび有効化(システム構築時に要求された場合)は、顧客へのシステム引渡し後に行われる。Fiori の技術的有効化は、(再)作成されたクライアント内で実行される。対応する SAP Fiori アプリの有効化は、このサービスの対象外。	該当せず	該当せず
319	BASIC_1.8.14A	追加の圖向けの SAP Best Practices および類似パッケージの実装	パッケージサービス	顧客が初期プロビジョニング中に Best Practices (BP) の有効化要件を SAP に通知する。それ以外の場合、既存のビジネスクライアントは、Best Practices の有効化から発行された新たなクライアントコピーによって上書きされる。顧客は、記入済みのベストプラクティス質問票を提出し選定した国のベストプラクティス業務を定義・選定する責任を負う。このサービスでは、BP の有効化は依頼 1 件あたり単一の国のみに制限される。BP の有効化を依頼できるのは、システムランドスケープごとに 1 回に限られる。Best Practices のコンテンツの有効化後、Best Practices のシナリオごとに異なる要件を満たすために必要になることがあるすべてのカスタマイズ作業は、このサービスには含まれない。「Best Practices for SAP S/4HANA」の実装には、クライアント 000 での必要なビジネス機能の有効化、希望のクライアントセットアップ選択肢によるクライアントのプロビジョニング、およびシステム内での Best Practices スコープアイテムの有効化が含まれる(顧客から提供された Best Practices 質問票文書で求められた場合)。Best Practices のスコープアイテムのインポートおよび有効化(システム構築時に要求された場合)は、顧客へのシステム引渡し後に行われる。Fiori の技術的有効化は、(再)作成されたクライアント内で実行される。対応する SAP Fiori アプリの有効化は、このサービスの対象外。	アプリケーション運用	A1
320	BASIC_1.8.14B	SAP 標準コンテンツ(SSC)の有効化	標準サービス	SSC はサンドボックスクライアントで提供することをお勧めする。追加のインフラストラクチャーをデプロイする必要がある場合は、変更依頼(CR)が必要となる。SSC により、顧客はコンテンツプロビジョニングプラットフォームからランドスケープに SSC をダウンロードして有効化することができる。SSC は、SAP が提供する事前定義された設定およびビジネスプロセスモデルのセットであり、E2E ソリューションを導入するための開始点として使用できる。	該当せず	該当せず
321	BASIC_1.8.19	SAP オンラインヘルプの設定(ローカルでのインストール)	標準サービス	システムごとに 1 回。インフラストラクチャー消費の増加や追加の管理作業に対応する契約上の変更依頼(CR)の対象となる。	該当せず	該当せず
322	BASIC_1.8.21	外部データベースへの接続のための、ODBCドライバのインストール	標準サービス	SLT/HANA SDS/BOBJ が対象。顧客は、クラウド内でのインストールに対する適切な使用権を含め、必要となるソフトウェアを提供する必要がある。顧客は、必要となる接続(SSL/TLS など)に関する仕様を提供する必要がある。	該当せず	該当せず
323	BASIC_1.8.12	追加のコンポーネント(ノード、アプリケーションサーバーなど)を追加するか、既存のシステムをより大きなインフラストラクチャー(より大きなデータベースサーバーなど)に移すことにより、システム容量を増やす - インフラストラクチャーの変更が必要	オプションサービス	インフラストラクチャー消費の増大を反映するため、契約上の変更依頼(CR)が必要で、追加のサービス料金が適用される。これがソフトウェアまたは設定のみのタイプ変更である場合は、タスク BASIC_1.8.12A を使用する必要がある。	該当せず	該当せず
324	BASIC_1.8.10	サービスプロバイダーから顧客へのデータ引渡し - 1 回限り	標準サービス	契約期間あたり 1 回の実施。契約またはシステム終了の一環としての、1 回限りのデータ引渡し作業(SAP 標準ツールを使用したエクスポートファイル/バックアップの作成とストレージへの転送)が、サービスに含まれる。計画、調整、ストレージへの転送、およびすべての関連コストは、顧客の責任である。それ以外のデータ引渡しが発生する場合は、追加のサービスとなる。	該当せず	該当せず
325	BASIC_1.8.13	サービスプロバイダーから顧客へのデータ引渡し - 追加の要請	追加サービス	追加のデータ引渡しに関する作業(エクスポートファイル/バックアップの作成とストレージへの転送)、計画、調整、ストレージへの転送、およびすべての関連コストは、顧客の責任である。注: BASIC_1.8.10 に従い、契約期間ごとに 1 回の引渡しが標準サービスとして含まれる。	該当せず	該当せず

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
326		インシデント管理				
327	BASIC.1.16.01	1 日 24 時間年中無休でインシデントを受け取るコールセンターの運用	標準サービス	24 時間 365 日体制のサポートは英語のみで提供する。各国言語によるサポートは顧客との明確な合意に基づいて営業時間中のみ提供。詳細は、SAP Trust Center から入手可能な「クラウドサービスのサポートスケジュール」に記載されている。	該当せず	該当せず
328	BASIC.1.16.02	インシデント処理 ・インシデントの適格性評価および優先順位付け ・インシデント解決に着手 ・インシデント解決の進捗の追跡 ・エスカレーションプロセスに定められたインシデントのエスカレーション ・インシデント解決または回避策を決定 ・解決策または回避策を実施 ・インシデント解決を検証 ・インシデント解決について顧客に通知	標準サービス		該当せず	該当せず
329	BASIC.1.16.03	解決策のサインオフ/承認およびインシデント解決の確認	対象外タスク		該当せず	該当せず
330		イベントの検出および通知(「監視」)				
331	BASIC.1.8.17	SAP システムの可用性および重大なシステム状態の監視とイベント検出	標準サービス	監視要件は、役割と責任分担および SLA に基づいて規定される。有効化された監視のメトリクスおよび使用されるしきい値は、絶え間ない変更と調整が行われる場合がある。	該当せず	該当せず
332	BASIC.1.7.07	重要なビジネストランザクションの監視	パッケージサービス	手動監視: その都度行う作業。	顧客アプリケーション監視	M2
333		一般運用				
334	BASIC.1.8.08	管理対象システムの起動/停止	標準サービス	夏時間/標準時間の調整、再起動オプションによる管理対象システムの再起動、追加アプリケーションサーバーの再起動、SAP Solution Manager 診断エージェントの再起動など、さまざまなシナリオに使用される。	該当せず	該当せず
335	BASIC.1.1.15	管理対象システムにおける技術的問題のトラブルシューティング	標準サービス	技術的な課題のみが対象。アプリケーション関連の問題は顧客が解決する必要がある。	該当せず	該当せず
336	BASIC.1.1.14	顧客の責任領域内のタスクでの顧客の支援 (OS アクセスが必要な場合)	標準サービス	タスクの実行に、OS レベル内で行う作業が必要であり、それに關して本書に従い顧客が責任を有する場合。顧客には、クラウド内の管理対象サーバーへの OS アクセスは付与されない。サービスプロバイダーは、タスクを肩代わりするか、タスクを実行するためのその他の方法を提供することなどにより、顧客をサポートする。この項目は頻度の少ない/臨時の支援のみで適用される。導入、開発およびサポートのために定期的な、長期の、またより全般的な OS アクセスが必要なプロジェクトは、この項目では対応できない。	該当せず	該当せず
337	BASIC.1.1.16	アプリケーションパラメータの更新 - 静的および動的	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり システムのパフォーマンスと可用性に影響を及ぼす可能性があるため、サービスプロバイダーがこのタスクの実行に責任を負う。プロバイダーは、技術的なシステムパラメータに関する推奨事項を提供する。プロバイダーはまた、システムの安定性やセキュリティの維持に必要な一定の標準的な設定を除き、顧客の要請によりパラメータの調整も行う。	該当せず	該当せず
338		SAP セキュリティ管理				
339	BASIC.1.2.22	アプリケーションに対するセキュリティコンセプトの定義と実装	対象外タスク	顧客は、アプリケーションに対するセキュリティ概念を定義して実装するために、他の SAP サービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
340	BASIC.1.2.23	インフラストラクチャーのセキュリティ概念の定義と実装	標準サービス		該当せず	該当せず
341	BASIC.1.2.19	顧客固有のセキュリティ監査ログの分析	パッケージサービス		監査準備状況	S4
342	BASIC.1.2.20	SAP システムを分析し、関連する SAP セキュリティノートを特定	標準サービス	インストール済システムのセキュリティノートを評価および分析して、ABAP スタックに関連する重要なノートを特定することができる。このタスクは、関連する「CAS パッケージ」が顧客にある場合に、自動的に提供される。関連する CAS パッケージを持たない顧客は、SAP for Me (旧称 ONE Support Launchpad) でセキュリティノートを確認し、BASIS.1.2.27 を使用してサービス依頼を作成し、アプリケーションに関連しないセキュリティノートを実装することができる。	該当せず	該当せず
343	BASIC.1.2.27	SAP セキュリティノートの適用 - SAP Basis/ABAP 関連	標準サービス	SAP Basis に対する SAP セキュリティノートをマニュアル作業なしで適用する。このタスクは、顧客が該当する CAS パッケージを保有している場合に、自動的に提供される。関連する CAS パッケージを持たない顧客は、SAP for Me (旧称 ONE Support Launchpad) でセキュリティノートを確認し、サービス依頼を作成して、ノートを実装することができる。	該当せず	該当せず
344	BASIC.1.2.28	関連する SAP セキュリティノートの適用 - アプリケーション関連 (ABAP および JAVA スタックのみ)	パッケージサービス	関連する SAP セキュリティノート(マニュアル作業あり/なし)は、DEV システムで分析および適用される。OAS および PROD システムへの適用済ノートの移送を実行する (ABAP スタックの場合のみ)、Java 用の関連するセキュリティノートを分析し、顧客に代わってサービス依頼を作成して、必要な Java コンポーネントの実装を開始する。適用されたノートのテストは顧客の責任となる。	アプリケーションセキュリティのアップデート	S1
345	BASIC.1.2.18	ユーザーの管理 (作成、変更、削除、ロック、ロック解除)	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
346	BASIC.1.2.18A	役割の管理 (役割の作成やロールの変更など)	パッケージサービス		役割と権限	S10
347	BASIC.1.2.15	クライアント 000 におけるユーザーのプロファイル、役割、権限、ソースデータおよびパスワードの更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
348	BASIC_1.2.16	クライアント 000 に対するアクセスを顧客に提供	標準サービス	制限された、事前定義済みのプロファイルのみ。限定されたセットのユーザーが提供される。サービスは要求に応じてのみ提供される。	該当せず	該当せず
349	BASIC_1.2.25	クラウドランドスケープ内のシステムに対するシングルサインオン (SSO) の設計/アーキテクチャー	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
350	BASIC_1.2.24	クラウドランドスケープ内のシステムに対するシングルサインオン (SSO) の実装	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
351	BASIC_1.2.21	監査ログに関する情報の顧客への提供	対象外タスク	顧客は SAP ノート 3137004 に従ってログを管理/アーカイブすることができる。監査記録ターゲットのデフォルト設定は「データベース内のレコード」であり、サポートされている唯一の方法である。ターゲットを「ファイルシステム」として記録することはできない。	該当せず	該当せず
352	BASIC_1.2.26.AE	Global Change パラメータ (SE06) およびデフォルトのシステム設定 (SCC4) の更新	標準サービス		該当せず	該当せず
353	BASIC_1.2.31	インターフェースのセキュリティ	パッケージサービス	リモートファンクションコール (RFC) モジュールへのアクセスを、RFC モジュール用のセキュアなフレームワークを実装し、必要なモジュールのみへのアクセス制限を行うことによりセキュリティを保護するためのガイダンスを提供する。	インターフェースのセキュリティ	S7
354	BASIC_1.2.32	アプリケーションセキュリティ監視	パッケージサービス	セキュリティのステータスに関連する顧客のアプリケーションを監視する。セキュリティの KPI と改善作業を報告する。	アプリケーションセキュリティ監視	S8

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
355		SAP Infrastructure and Application Logging サービス (LogServ)				
356	BASIC.1.2.33	SAP ECS 内のシステムに対する SAP Infrastructure and Application Logging サービス (LogServ) の有効化	オプションサービス	SAP ECS システムのみ、SAP Infrastructure and Application Logging サービス (LogServ) により、システム、アプリケーション、およびその他のサービスに関するログの一元化、リアルタイム収集、保存、および回復が可能になる。	該当せず	該当せず
357	BASIC.1.2.34	顧客 SIEM 上での LogServ アクティビティ	対象外タスク	サービスには、顧客の SIEM における、受信ログの検証および確認、相関ルールの作成、または攻撃やインシデントの監視の作業は含まれない。	該当せず	該当せず
358		同機種間システムコピー(システムリフレッシュともいう)		初期構築フェーズ中は、NetWeaver 以外のシステムへのコピーはできない。初期構築フェーズ後、NetWeaver 以外のシステムへのコピーは個別に評価する必要があり、すべてのケースで行えるわけではない。注記: リースシステムとターゲットシステム全体でオペレーティングシステムバージョンとデータベースバージョンは同じである必要がある。		
359	BASIC.1.3.01	初期構築フェーズ中の NetWeaver 以外のシステムへの同機種間システムコピー(システムリフレッシュともいう)	対象外タスク	初期構築フェーズが完了し、システムが稼働中である場合にのみ使用可能である(対応するステータスですべてのツールが表示される)。	該当せず	該当せず
360	BASIC.1.3.11	PCA (コピー後の自動化) の対象ではない前処理タスク - すなわち、「旧」設定での顧客定義テーブルのエクスポート	パッケージサービス	PCA の対象ではないタスクのその他の例としては、HANA リモート接続用の設定の保存、PCA で使用するための「顧客定義設定テーブルのエクスポート」の実装、および顧客が定義したトランザクションのスクリーンショットなどがある。	アプリケーション運用	A1
361	BASIC.1.3.10B	ABAP システムの同機種間システムコピー - 構築後フェーズ(計画、準備、チェック、データベースバックアップ、データベース復元、技術的な後処理タスク、技術的システム機能のテスト) - 地域内(同じ地域)でのリフレッシュのみ	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり 契約年ごとに、SID あたり最大 2 回のリフレッシュが含まれる。追加のリフレッシュは有償の依頼として提供可能。初期構築フェーズが完了し、システムが稼働中である場合にのみ使用可能である(対応するステータスですべてのツールが表示される)。注: NetWeaver 以外のシステムへのコピーは個別に評価する必要があり、すべてのケースで行えるわけではない。地域内(同一地域)のみ(例えば、地域 1 のバックアップから地域 2 のシステムを復元することはできない)、地域外(地域間)のリフレッシュは、追加のサービスとして提供可能。データのマスクング、スクランプリングなどの作業は含まれない。	該当せず	該当せず
362	BASIC.1.3.10B1	ABAP システムの同機種間システムコピー - 追加要求	追加サービス	ABAP システムの BASIC.1.3.10B に記載されている権限を超える追加リフレッシュの要請	該当せず	該当せず
363	BASIC.1.3.10C	非 ABAP システムの同機種間システムコピー - 構築後フェーズ(計画、準備、チェック、データベースバックアップ、データベース復元、技術的な後処理タスク、技術的システム機能のテスト) - 地域内(同じ地域)でのリフレッシュのみ	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり 契約年ごとに、SID あたり最大 2 回のリフレッシュが含まれる。追加のリフレッシュは有償の依頼として提供可能。初期構築フェーズが完了し、システムが稼働中である場合にのみ使用可能である(対応するステータスですべてのツールが表示される)。注: NetWeaver 以外のシステムへのコピーは個別に評価する必要があり、すべてのケースで行えるわけではない。地域内(同一地域)のみ(例えば、地域 1 のバックアップから地域 2 のシステムを復元することはできない)、地域外(地域間)のリフレッシュは、オプションのサービスとして提供可能。データのマスクング、スクランプリングなどの作業は含まれない。	該当せず	該当せず
364	BASIC.1.3.10D	非 ABAP システムの同機種間システムコピー - 追加依頼	追加サービス	非 ABAP システムの BASIC.1.3.10C に記載されている権限を超える追加リフレッシュの依頼	該当せず	該当せず
365	BASIC.1.3.10A	同機種間システムコピー - 構築後フェーズ(計画、準備、チェック、データベースバックアップ、データベース復元、技術的な後処理タスク、技術的システム機能のテスト) - 地域外(地域間)でのリフレッシュ	オプションサービス	プロセスフロー - 追加情報あり 地域外(地域間)のリフレッシュは、オプションのサービスとして提供可能。注: このサービスは、すべての地域やデータセンターで利用できるわけではなく、すべてのサービスプロバイダーから提供されるわけでもない。データのマスクング、スクランプリングなどの作業は含まれない。	該当せず	該当せず
366	BASIC.1.3.07	後処理タスク(Embedded Search、BDLS - 既存のシステムなど)	パッケージサービス	既存の/本稼働システム向け	アプリケーション運用	A1
367	BASIC.1.3.07A	後処理タスク(組込検索、BDLS - 新規ビルド、移行後のメインインスタンスへの切替など)	標準サービス	ブラウザーフィールドのシステムコピーシナリオ用の新規ビルド向け	該当せず	該当せず
368		異機種間システムコピー(システム移行ともいう)		異機種間システムコピーは、同一のデータセンターまたはハイバースケーラーのプラットフォーム内および同じ製品オフファリング内での、ランドスケープ内の既存システムからのコピーとして構築される新規のシステムとして定義される。		
369	BASIC.1.14.01	異機種間システムコピー	標準サービス	同じデータセンターおよび/またはハイバースケーラープラットフォーム内のランドスケープの既存システムからコピーする。スコープ、手法、および価格は状況と要件に応じた個別の計画に従う。インフラストラクチャーの変更には変更依頼 (CR) が必要。このサービスを使用して、製品オフファリング間で(例えば、HEC から PCE に)システムをコピーすることはできない。通常、プロビジョニングフェーズではインポートサービスを利用できない。NetWeaver 以外のシステムのコピーは個別に評価する必要があり、一括して行うことはできない。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
370		リリース管理				
371	BASIC.1.5.13A	オンボーディング時の、初回顧客引渡し後のシステム内での新規ソフトウェアエンティティのインストール(アドオンやその他の種類の追加ソリューションパッケージなどに適用)	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。マネージドサービスのスコープ変更やインフラストラクチャー消費の増加の場合は、契約上の変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	該当せず
372	BASIC.1.5.13B	オンボーディング時の、初回顧客引渡し後のシステム内での新規コンテンツのインストール (言語、コンテンツパッケージなどに適用)	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。マネージドサービスのスコープ変更やインフラストラクチャー消費の増加の場合は、契約上の変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	該当せず
373	BASIC.1.5.03	管理対象システムにおける SAP Notes、移送ベースの修正指示 (TCL Transport-based correction instructions) やその他のタイプのマニュアル修正(ソフトウェア修正/パッケージとして提供されない修正)の適用(アプリケーション関連の課題を解決するために必要な SAP Notes や修正)	パッケージサービス	この「役割と責任分担」文書に従い顧客の責任に該当する問題、したがって、技術的な SAP Note の適用に関するそれぞれの標準サービスの対象ではない問題の修正は、「アプリケーション」関連とみなされ、対応する SAP Notes がこのタスクで定義されたとおりに適用される。これは通常、NetWeaver のアプリケーション層および/またはプレゼンテーション層、ならびに S/4 スタックに属する。	アプリケーション運用	A1
374	BASIC.1.5.04	管理対象システムにおける SAP Notes、移送ベースの修正指示 (TCL Transport-based correction instructions) やその他のタイプの手作業での修正(ソフトウェア修正/パッケージとして提供されない修正)の適用(技術的な SAP コンポーネント関連の課題を解決するために必要な SAP Notes)	標準サービス	修復の重要性に応じて、かつ適切なサポートパッケージが利用できない場合のみ、「役割と責任」に従ってプロバイダーの責任に該当する、および/または顧客が実行できない作業を必要とする問題の修正は「テクニカル」とみなされ、対応する SAP Notes がこのタスクに定めるとおり適用される。BC-* ビック分野のサブセットのみが標準サービスの対象であるため、各 SAP Note のトピック分野は、大まかな指針としてのみ有効。HEC サービスが主として適用される 2 つの分野は、BC-CST および BC-DB である。当該の SAP Note に従って必要なインストール後の本質的に技術的でないタスク(顧客のホームスペース内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP のホームスペース内で必要なマニュアル作業など)は、顧客が実施する必要がある。	該当せず	該当せず
375	BASIC.1.5.05	ライセンス監査用のアプリケーション SAP Notes の適用	標準サービス	自動 License Metering により、ユーザーおよびエンジンの消費を自動的に測定して、顧客ライセンスに対するコンプライアンスをチェックすることができる。License Metering 機能の修復の重要性に応じて、また適切なサポートパッケージが利用できない場合に限り、役割と責任分担に従って、サービスプロバイダーの責任に該当する問題を修正。これは通常、SAP NetWeaver のアプリケーション層および/またはプレゼンテーション層、ならびに S/4 スタックに属する。FI, CO などのアプリケーションコンポーネントに属する SAP Notes が含まれる。当該の SAP Note に従って必要なインストール後の本質的に技術的でないタスク(顧客のホームスペース内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP のホームスペース内で必要なマニュアル作業など)は、顧客が実施する必要がある。	該当せず	該当せず
376	BASIC.1.5.06	OS レベルで実行されているシステムソフトウェア(SAP カーネルなど)に対するパッチの適用	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。追加のシステムダウンタイムが必要になることがある。「バンドルサービス」の一部として注文することができる。	該当せず	該当せず
377	BASIC.1.5.21	Rolling Kernel Update サービスを使用したカーネルパッチの適用	標準サービス	新たなカーネルバージョンをインポートする際に業務への悪影響を最小限に抑えるため、インスタンスは 1 つずつ順番に再起動される。これにより、この手順の実行中に、少なくとも 1 つのアプリケーションサーバーのインスタンスを常に業務で使用できる。最低要件: サービスを自動的に実行し、システムダウンタイムを最小限に抑えるため、最低 2 台のアプリケーションサーバーが必要。このサービスは、SAP カーネルリリース 741 および SAP BASIS の 740 SP5 以降で使用することができる。このサービスの対象は、SAP ABAP システムに限定。このゲートウェイは ASCS インスタンスの再起動時に失敗となるため、このサービスには ASCS インスタンス内の追加ゲートウェイの設定は含まれない。	該当せず	該当せず
378	BASIC.1.5.09	標準のツールや方法論を使用した、管理対象の SAP ソリューションに対するアップデートの適用	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「パッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks (FPS) の実装も含まれるが、次のメジャーリリースへの S/4HANA のアップグレードは含まれない。各 SAP 製品に関するリリースの順序やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix (PAM) に記載されている。特定の SAP コンポーネントが PAM にモデル化されていない場合、この作業は、明示的な注記がない限り当該コンポーネントに対する「アップデート」とみなすことができる。この項目には、n2D1/ZD0/ダウンタイム最小化といったより高度なアップデート手法の利用は含まれない。実際には、標準的な計画ダウンタイムが必要となる。必要なインストール後のタスクで、本質的に技術的でないもの(顧客の名称領域内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP の名称領域内で必要なマニュアル作業など)は、顧客が実施する必要がある。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	該当せず
379	BASIC.1.5.11	管理対象の SAP ビジネスソフトウェアに対するアップデートまたはアップグレードの適用 - 保守ダウンタイム最小化サービスの一部である SUM のゼロダウンタイムオプション (ZD0) を使用した ABAP ソリューション	追加サービス	「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「パッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks (FPS) の適用も含まれる。各 SAP 製品に関するリリースの順序やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix (PAM) に記載されている。 注記: アップデートやアップグレードを適用する場合、追加のシステムダウンタイムや、システムリソースに関する前提条件が必要になる場合がある(これには、追加のメモリー、CPU、QA や、テストおよび検証を行うための本稼働前システムが含まれるが、これらに限られない)。既存の顧客ランドスケープ内でシステムリソースが入手できない場合は、変更依頼 (CR) を通じて提供される必要があり、追加のサービス料金が発生する場合がある。適用するには、最小限の計画ダウンタイムが必要となる。必要なインストール後のタスクで、本質的に技術的でないもの(顧客の名称領域内でのアプリケーション関連の設定/マニュアルでのコード作成や、SAP の名称領域内で必要なマニュアル作業など)は、顧客が実施する必要がある。SAP ノート 2707731: 「SUM のゼロダウンタイムオプションの前提条件と制限」に従ってサポート。	該当せず	該当せず
380	BASIC.1.5.10	システム言語の継続的メンテナンス(言語補充の実行など)	標準サービス	SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
381	BASIC_1.1.01	SAP ソフトウェアのバージョンアップグレード/アップデート:計画と調整	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「バッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks (FPS) の実装も含まれる。各 SAP 製品のリリース順序およびバージョンの分類については、SAP Service Marketplace にある製品出荷マトリクス (PAM) を参照。「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースに対する変更を表し、通常は機能拡張が含まれる。アップグレード以外に、これには SAP 拡張パッケージの実装も含まれる。各 SAP 製品に関するリリースの順番やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix (PAM) に記載されている。第三者ソフトウェアは除外。Maintenance Planner (stack.xml) は、顧客が作成するか、サービスプロバイダーに委任することができる。stack.xml、ターゲットバージョン、およびアドオンの確認は顧客の責任で行う。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にもみ依頼できる。	管理対象アップグレードおよび更新のための拡張運用サービス	8011051
382	BASIC_1.5.01A	テクニカルアップグレードプロジェクトのオーケストレーション	標準サービス	技術的な実行に使用される。新しいメジャー(製品)リリースまたは新しいエンハンスメントパッケージに対するランドスケープ全体のアプリケーションソフトウェアプロジェクトオーケストレーションのアップグレードを要請するために使用される。例: S/4HANA 2021 から 2023、EHP 7 から 8、および NetWeaver 7.4 から 7.5。アップグレードの大きなタイムライン、スコープ、前提条件、および依存関係が定義されている場合のみ、このサービスを要請することを推奨する。	該当せず	該当せず
383	MOVE_1.1.06	SAP S/4HANA アップグレード用の SAP Readiness Check	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP S/4HANA ランドスケープにのみ適用可能。SAP S/4HANA アップグレード用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP Notes および必要なファイルの生成(その後エクスポートファイル顧客に引き渡す)が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP S/4HANA へのアップグレードである。	該当せず	該当せず
384	BASIC_1.5.07	SAP ソフトウェアのバージョンアップグレード:テクニカルアップグレードのタスクの実行	標準サービス	「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースに対する変更を表し、通常は機能拡張が含まれる。アップグレード以外に、これには SAP 拡張パッケージの実装も含まれる。各 SAP 製品に関するリリースの順番やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix (PAM) に記載されている。第三者ソフトウェアは除外。SAP がサービスプロバイダーである SAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にもみ依頼できる。	該当せず	該当せず
385	BASIC_1.5.22	SAP ソフトウェアのバージョンアップグレード: BASIS の前後のタスク	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。「アップデート」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規マイナーリリースに対する変更を表し、通常は主にバグフィックスや小規模の拡張を指す。かかるイベントに対する用語は、SAP ポートフォリオ内で異なる。ただし、このコンテキストで頻繁に使われる用語は「バッチ」、「サポートパッケージ」などである。この項目には S/4HANA Feature Pack Stacks (FPS) の実装も含まれる。各 SAP 製品のリリース順序およびバージョンの分類については、SAP Service Marketplace にある製品出荷マトリクス (PAM) を参照。このサービスの例としては、シンプル化チェックの実行、オブジェクトのアンロック、無効なオブジェクトの除去、アップデート関連 SAP Notes の適用、モディフィケーション調整のサポートなどがある。	管理対象アップグレードおよび更新のための拡張運用サービス	8011051
386	BASIC_1.5.22A	SAP ソフトウェアのバージョンアップグレード: BASIS の前後のタスク	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。このサービス例には、シンプル化チェックの実行、オブジェクトのロック解除、無効なオブジェクトの削除、アップグレード関連 SAP Notes の適用、技術的な問題に対するモディフィケーション調整、Silent Data Migration のサポートと監視などがある。「バージョンアップグレード」という用語は、ホストされている SAP ソフトウェアの新規メジャーリリースに対する変更を表し、通常は機能拡張が含まれる。アップグレード以外に、これには SAP 拡張パッケージの実装も含まれる。各 SAP 製品に関するリリース予定やバージョンの分類は、SAP Service Marketplace の Product Availability Matrix (PAM) に記載されている。	管理対象アップグレードおよび更新のための拡張運用サービス	8011051
387	TO_NWABAP_1.5.08	ソフトウェア変更の一環としてのリポジトリオブジェクトの調整	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。SAP オブジェクトに対する SPDD/SPAU における調整の実行。SPDD/SPAU 内のカスタマオブジェクトは、実行中に顧客の決定が必要となる。	管理対象アップグレードおよび更新のための拡張運用サービス	8011051
388	BASIC_1.5.08	アップグレードとアップデート、および変更管理のための技術的実行プロセスの一環としての、アプリケーション関連の技術的エラー処理タスクの実行	パッケージサービス	SAP Store からパッケージを注文する。テクニカルアップグレードまたはアップデート作業に関連するトラブルシューティングおよび SAP Note 修正の適用。機能に関する決定は、解決策の適用時に必要に応じて、顧客の機能チームまたは SAP の製品サポートによって確認される。	管理対象アップグレードおよび更新のための拡張運用サービス	8011051

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
389		プロアクティブサービス				
390	BASIC_1.7.02	RTCCTOOL のメンテナンスによる SAP サービスセッションのセッションの準備	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施。顧客の SAP Solution Manager 内で実行する必要がある作業については顧客が責任を負う。	該当せず	該当せず
391	BASIC_1.7.03	クラウド内で運用されているシステムに関する SAP サービスセッションレポート (EarlyWatch Alert を含む) を分析して、クラウドのサービススコープ内の業務に関する発見事項や推奨事項がないか確認する (技術運用)	標準サービス	本稼動システムについてのみ実施。	該当せず	該当せず
392		システムパフォーマンス管理				
393	BASIC_1.12.01	システムパフォーマンスに関する課題の初期評価	標準サービス	サービスプロバイダーが、特定または報告されたシステムパフォーマンスの課題について、潜在的な根本原因を明らかにするため、初期評価を実施する。この評価の主たるスコープは、サービスのパフォーマンスに関連する技術的ビルディングブロックを速やかにチェックすることである。これには、インフラストラクチャー、データベースおよび根本原因に関する技術的な SAP スタックが含まれる場合があり、その結果に基づいて、根本原因が技術的なものか、アプリケーションに関連するものかを判断する。	該当せず	該当せず
394	BASIC_1.12.03	SAP システムのパフォーマンスに関する課題のトラブルシューティング (サービスのスコープ内にある技術的根本原因)	標準サービス	初期評価の結果に基づいて、サービススコープ内の技術的問題に起因している状況で、システムパフォーマンスが通常かつ予測可能な振る舞い (例えば過去に同等の負荷状況で示されているなど) を逸脱している場合に限り、サービスプロバイダーによるトラブルシューティングが実施される。	該当せず	該当せず
395	BASIC_1.12.02	パフォーマンスおよびベンチマークサービス	オプションサービス	システム動作における偏差を特定するためのパフォーマンスメトリクスおよび測定値の定義を含む。詳細なサービス内容説明の提供が可能。	該当せず	該当せず
396	BASIC_1.12.05	ロードテストの実行	パッケージサービス	ソフトウェアとハードウェアの設定に基づいて、対象 SAP システムのロード機能を実証する。対象環境に関する潜在的なスケラビリティボトルネックを特定する。エンドユーザーの行動のシミュレーション。最大 500 人の同時接続ユーザー。	パフォーマンステスト	P1
397	BASIC_1.12.06	SAP のベストプラクティスの基準応答時間に照らして、事前に定義されたアプリケーション関連のパフォーマンス KPI を監視する	パッケージサービス		コアパフォーマンス管理	P4
398	BASIC_1.7.12.AE	KPI 不調の根本原因を特定し、予防・是正措置や可能な対策を定義する。	パッケージサービス		コアパフォーマンス管理	P4
399	BASIC_1.7.08	システムのパフォーマンスと安定性を向上させるための、顧客コードのレビューと最適化	対象外タスク	顧客は、他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
400		証明書を取り扱い				
401	BASIC_1.11.01	証明書の生成、更新、拡張および/または実装	標準サービス	顧客は、プロバイダーが証明書要求ファイルを送信した後に、署名された証明書を提供する必要がある。	該当せず	該当せず
402	BASIC_1.11.02	認証機関への証明書署名依頼の送信	対象外タスク		該当せず	該当せず
403	BASIC_1.11.06	証明書の有効期間の監視	パッケージサービス	URL の証明書のみに制限される。顧客は、証明書チェック用の URL を提供する。	アプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	M1、M2

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
404		災害回復	災害回復はオプションサービスであり、災害回復が契約/SOW/注文書に含まれている場合、および/または変更依頼で追加された場合に、管理対象サービス内でのみ提供される。			
405	BASIC_1.9.01	アーキテクチャブループリントと契約仕様に従った災害回復セットアップの実装マネージドサービスの社内データセンターおよびテクニカルシステムインフラストラクチャーのテスト	オプションサービス	本稼働システムのみについて実施する。災害復旧ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる管理対象ランドスケープの内部テストには追加のダウンタイムが必要。	該当せず	該当せず
406	BASIC_1.9.02	データベースおよびファイルシステムのレプリケーションのみを対象とした災害回復手順の策定と使用	オプションサービス	本稼働システムのみについて実施する。災害復旧ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる	該当せず	該当せず
407	BASIC_1.9.03	災害回復アーキテクチャーの継続的管理:トラブルシューティングを含む 2 次サイトへのデータレプリケーションの監視	オプションのサービス	本稼働システムに対してのみ実施。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	該当せず
408	BASIC_1.9.04	災害回復アーキテクチャーの継続的管理:システムの一貫性を確保するための 2 次サイトでのシステムの保守と変更管理(トラブルシューティングを含む)	オプションのサービス	本稼働システムに対してのみ実施。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	該当せず
409	BASIC_1.9.05	顧客の責任範囲内であるサービスの領域と側面に対する災害回復手順の策定と更新管理	対象外タスク	含まれている顧客インフラストラクチャー、管理対象システムへの接続、インターフェース (RFC 接続、その他の統合されたシステム) における接続の詳細を含む)、組織的対策およびプロセスなど	該当せず	該当せず
410	BASIC_1.9.06	災害回復テスト時のフェイルオーバーの実行 (DB、アプリケーションおよび CNAME)	オプションのサービス	注:この「サービス」は、「短距離」の DR サービス、HA/DR アーキテクチャーのシナリオには適用されない。テスト中に行われた DB の挿入/更新/削除は失われる。本稼働システムのみについて実施する。要求に応じて、暦年あたり最大 1 回実行 (それ以上のテストは有料のサービスとして請求される)。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれている場合のみ、サービスに含まれる。顧客は機能テストの作成と実行に責任を負い、インターフェースや接続などの特定の技術面に関して協力する必要がある。	該当せず	該当せず
411	BASIC_1.9.10	災害回復テスト時のフェイルオーバーの実行 (DB、アプリケーションおよび CNAME) - 追加のテスト	追加サービス	注:この「サービス」は、「短距離」の DR サービス、HA/DR アーキテクチャーのシナリオには適用されない。テスト中に行われた DB の挿入/更新/削除は失われる。本稼働システムのみについて実施する。要求に応じて、暦年あたり最大 1 回実行 (それ以上のテストは有料のサービスとして請求される)。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれている場合のみ、サービスに含まれる。顧客は機能テストの作成と実行に責任を負い、インターフェースや接続などの特定の技術面に関して協力する必要がある。	該当せず	該当せず
412	BASIC_1.9.09	オンラインでの災害回復テスト(「フェンシング」とも呼ばれる)の実行。プライマリシステムは引き続きアクセス可能	追加サービス	「フェンシング」とも呼ばれる。注記:ソリューション SAP Cloud Connector はサポート不可。この「サービス」は、「短距離 DR」の提供には適用されない。混合 HA/DR は、SAP データセンターおよびハイバースケーラー Azure、AWS および GCP で使用可能である。要求に応じて本稼働システムのみについて実施する。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、提供することができる。顧客は、インターフェースや接続などに関して特定の技術的側面をサポートする必要がある。	該当せず	該当せず
413	BASIC_1.9.07	サービスプロバイダーにより正式に災害が宣言された場合に、本番フェイルオーバーを実行 - すべての HA/DR アーキテクチャーのシナリオ対応	オプションサービス	注:この「サービス」は、「短距離」および長距離の DR に適用 (すべての HA/DR アーキテクチャーのシナリオに対する真の災害の宣言または「短距離」の DR に適用)。「災害」とは広範な損害/破壊をもたらす破壊的の事象のことであり、一般にその範囲は単一の個別システムやランドスケープにとどまらず、インフラストラクチャーの大部分に及ぶ。したがって、災害回復はハードウェアやソフトウェアの障害に起因する孤立したシステムの機能停止を解決するための手段ではない。本稼働システムについてのみ実施する。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれている場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	該当せず
414	BASIC_1.9.11	混成の高可用性 (HA)/災害回復 (DR):特定の SID に対して本稼働フェイルオーバーを実行し、レプリケーションのベクトルを反転させる	オプションサービス	注:この「サービス」は、長距離の DR には適用されない (完全な本稼働フェイルオーバーに適用される)。HA と DR の混成アーキテクチャーの場合、すべてのハイバースケーラーで利用できるわけではない。SID ごとに、1 暦年あたり最大 1 回、フルサイクルの顧客要請のフェイルオーバーが含まれる(「フリップフロップ」)。SAP が宣言した災害の結果であるフェイルオーバーは、回数に含まれない。顧客が要請した追加のフェイルオーバーは請求対象。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	該当せず
415	BASIC_1.9.12	混成の高可用性 (HA)/災害回復 (DR):特定の SID に対して本稼働フェイルオーバーを実行し、レプリケーションのベクトルを反転させる - 追加の顧客要請	追加サービス	注:この「サービス」は、長距離の DR には適用されない (完全な本稼働フェイルオーバーに適用される)。HA と DR の混成アーキテクチャーの場合、すべてのハイバースケーラーで利用できるわけではない。SID ごとに、1 暦年あたり最大 1 回、フルサイクルの顧客要請のフェイルオーバーが含まれる(「フリップフロップ」)。SAP が宣言した災害の結果であるフェイルオーバーは、回数に含まれない。顧客が要請した追加のフェイルオーバーは請求対象。災害回復ソリューションが契約/SOW/「注文書」に含まれる場合のみ、サービスに含まれる。	該当せず	該当せず
416		運用拡張	このサービスでは、標準のサービスのスコープを超えて、インシデント管理、変更管理およびイベント管理の領域に可能な拡張を提供する。			
417	BASIC_1.15.01	技術的問題の分析 - SAP ベーシス/顧客のクライアント	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可。	アプリケーション運用	A1
418	BASIC_1.15.02	変更管理:R&R の「定義」に従った「標準サービス」に含まれない、技術的システム構成の変更	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可。	アプリケーション運用	A1
419	BASIC_1.15.03	イベント管理:R&R の「定義」に従った「標準サービス」に含まれない、技術的/非機能的イベントタイプの監視	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可、1 回のシステム監視。	アプリケーション運用	A1
420	BASIC_1.15.04	クラウドアプリケーションサービス - 一般的なサービス依頼:R&R の「定義」に従った「標準サービス」に含まれない、技術的/非機能的タスクに関するサービス依頼 fulfillment の実行	パッケージサービス	管理対象システムについてのみ実施可。	アプリケーション運用	A1
421	BASIC_1.15.06	追加サービス - 一般的なサービス依頼:標準サービス、オプションサービスおよび/またはクラウドアプリケーションサービスの対象ではないタスク/サービスに使用される。	追加サービス	管理対象システムについてのみ実施可。	該当せず	該当せず
422		SAP Safekeeper サービス				
423	BASIC_1.18.01	SAP Safekeeper サービス	オプションサービス	詳細については、「SAP Safekeeper のサービス内容説明」を参照されたい。サービスおよび一時的なサンドボックスインフラストラクチャを提供し、現在の S/HANA バージョンへのアップグレードを迅速化する。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
424		E - NetWeaver の運用 (ABAP および JAVA)	技術的条件によっては、本セクションに記載されているタスクの一部は、2 つのプラットフォーム (NW ABAP または NW Java) のいずれか一方にのみ適用可能。			
425		一般的な NetWeaver の運用				
426	TO.NWABAP_1.1.04	SAP システムログを分析し、サービスのスコープに含まれる技術的な障害を修正	標準サービス	顧客の支援を要する場合がある。	該当せず	該当せず
427	TO.NWABAP_1.1.06	システム運用に関する問題を回避するための、SAP ソフトウェア内のアップデートプロセスの監視	標準サービス	サービスプロバイダーが更新プロセスに関する問題を顧客に通知する。SAP Enterprise Support によって提供される RCA 手法を、アップデートに関するアプリケーション関連の根本原因を特定するために利用可能。	該当せず	該当せず
428	TO.NWABAP_1.1.07	アップデートの終了を分析し、業務への影響と適切な措置を決定	パッケージサービス	アプリケーションの問題および影響に関して。	アプリケーション運用	A1
429	TO.NWABAP_1.1.10	ロケットリーを分析し、業務への影響と適切な措置を決定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
430	TO.NWABAP_1.1.12	システムに関する重大な問題を検出するための ABAP ダンプのチェック	標準サービス	顧客が解決する必要があるアプリケーション関連の重大な問題が発生した場合は、サービスプロバイダーが顧客に通知する。プロバイダーの責任に関連するダンプはプロバイダーが解決する。	該当せず	該当せず
431	TO.NWABAP_1.1.22	ABAP のダンプチェックと分類	パッケージサービス	アプリケーション関連のダンプを含む。	アプリケーション運用	A1
432	TO.NWABAP_1.1.23	SAP アプリケーションのログを分析して、障害修正に関する推奨事項を提供	パッケージサービス	顧客は、(SLG1 で) 分析する必要があるエラーを指定する。サービス要請は、チケットあたり 4 つのエラーに制限される。	アプリケーション運用	A1
433	TO.NWABAP_1.1.24	qRFC/tRFC キューの再編成	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
434	TO.NWABAP_1.1.25	SAP システム内で急増しているテーブルをチェックし、アーカイブ作成または再編成に関する推奨事項を提供する	パッケージサービス	アプリケーション運用のコンテキストでは、このサービスは、増大率の高いテーブルに関する情報と、テーブルのアーカイブおよび再編成に関する基本的な推奨事項を提供することを目的としている。このサービスには、フルスコープのアーカイブ戦略の作成は含まれない。	アプリケーション運用	A1
435	TO.NWABAP_1.1.13	SAP ログオングループの管理	標準サービス	顧客はこの作業を実施することができる。サービスプロバイダーに作業の実施を依頼する場合、設計/定義は、顧客が提供する必要がある。	該当せず	該当せず
436	TO.NWABAP_1.1.26	システム - PSE (パーソナルセキュリティ環境) の作成/更新/変更	標準サービス	顧客は、便宜のためこのタスクを自ら実施すると決定できる。	該当せず	該当せず
437	TO.NWABAP_1.1.16	SAP のサポートサービスに対する準備状況を確認するためのツールの導入/アップデート	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり。	該当せず	該当せず
438	TO.NWABAP_1.1.17	Web サービスランタイム (WSRT) の管理	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
439	TO.NWABAP_1.1.18	システム運用に使用され、SAP により管理されているセントラルシステムへの技術的 RFC 接続 (TA SM59) の設定	標準サービス	技術的 RFC 接続 = すべての管理対象システムベースのシステムに同じ方法で必要な包括的 RFC 接続 (監視設定などについて)	該当せず	該当せず
440	TO.NWABAP_1.1.28_AE	RSMEMORY を使用したヒープまたは拡張メモリ割当の一時的な変更	標準サービス		該当せず	該当せず
441	TO.NWABAP_1.1.31	ワークプロセスの取消、バッチジョブのロード後分析の最適化	パッケージサービス		アプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	M1、M2
442	TO.J2EE_1.1.01	技術的な問題が発生したときの SAP J2EE のトラブルシューティング	標準サービス	技術的な課題のみが対象。アプリケーション関連の問題は顧客が解決する必要がある。	該当せず	該当せず
443	TO.J2EE_1.1.02	SAP J2EE Java アプリケーションの調整/設定	標準サービス		該当せず	該当せず
444	TO.NWABAP_1.1.32	SAP ABAP インスタンスでのクリティカル ICF サービスの無効化	標準サービス	特定のクリティカル ICF サービス (32 ICF サービス) は、本稼働の管理対象ランドスケープ内の ABAP アプリケーションサーバーに対しては有効にしないことを推奨。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
445		SAP クライアント運用				
446	TO.NWABAP_1.2.01	1つのSAPシステム内でのクライアントのコピー(技術的問題の分析と解決を含む) - 500GB以下	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり 。500GBを超えるクライアントサイズは、TO.NWABAP_1.2.01Aを使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要があります。技術的な制限により、計画のためにSAP Enterprise Cloud Services (ECS) 担当者との調整が必要である。SAPがサービスプロバイダーであるSAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	該当せず
447	TO.NWABAP_1.2.01A	1つのSAPシステム内でのクライアントのコピー(技術的問題の分析と解決を含む) - 500GB超	標準サービス	500GBを超えるクライアントサイズは、TO.NWABAP_1.2.01Aを使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要がある。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	該当せず
448	TO.NWABAP_1.2.06	1つのSAPシステム内でのクライアントの削除(技術的問題の分析と解決を含む)	標準サービス	プロセスフロー - 追加情報あり 。SAPがサービスプロバイダーであるSAP Enterprise Cloud Services (ECS) 環境内で維持されているシステムについて利用可能。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	該当せず
449	TO.NWABAP_1.2.02	SAPシステム間でのクライアントのエクスポート/インポートまたはリモートクライアントコピーの実行(技術的問題の分析と解決を含む) - 300GB以下	標準サービス	300GBを超えるクライアントサイズは、TO.NWABAP_1.2.02Aを使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要がある。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	該当せず
450	TO.NWABAP_1.2.02A	SAPシステム間でのクライアントのエクスポート/インポートまたはリモートクライアントコピーの実行(技術的問題の分析と解決を含む) - 300GB超	標準サービス	300GBを超えるクライアントサイズは、TO.NWABAP_1.2.02Aを使用して支援サービス依頼を通じて依頼する必要がある。SAPノート489690に記載されている技術的な制限があるため、システムコピーが推奨される。顧客は、SAPノート489690に記載されている前提条件をチェックし、支援サービス依頼テンプレートで確認することが推奨される。このサービスは、該当する場合はパートナーによる移行の完了後にのみ依頼できる。	該当せず	該当せず
451	TO.NWABAP_1.2.07	処理前のタスク。すなわち、ジョブの一時停止、ユーザーのロック、「以前の」設定によるテーブルのエクスポート	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
452	TO.NWABAP_1.2.08	処理後のタスク。すなわち、Enterprise Search、FIORI ローンチパッド、ユーザーのロック解除、ジョブのリリース	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
453	TO.NWABAP_1.2.05	アプリケーション関連の課題(特定のデータベーステーブルやフィールドなど)を調査して解決する	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
454	TO.NWABAP_1.2.09	新規クライアントの作成	標準サービス	トランザクションS0C4内に新規エントリーを作成する。クライアントの補充は、クライアントのコピーを介して別途サービス依頼として実行。	該当せず	該当せず
455		インターフェース管理				
456	TO.NWABAP_1.3.24	バッチインプットセッションの作成、実行、およびトラブルシューティング	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
457	TO.NWABAP_1.3.25	インターフェース関連機能の設定(IDOC、インターフェースのスキプトおよびジョブ、qRFC/tRFC/bgRFC、ALE シナリオなど)	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
458	TO.NWABAP_1.3.26	インターフェース及びインターフェース関連機能の監視	パッケージサービス	アプリケーション運用のコンテキストでは、監視活動は短期間および1つのインターフェースのみに制限される。	アプリケーション運用またはアプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	A1、M1、M2
459		ジョブスケジューリング				
460	TO.NWABAP_1.4.09	標準ジョブ(SM36/SJOBREPO)をスケジュールする。SAPシステムのバッチジョブを監視して、SAPシステムの維持管理作業のベストプラクティスを推進する	標準サービス	SAP Notes 2190119 (S/4HANA) または 16083 (ECC) で規定されたSAPガイドラインに従う。追加のSAP標準ジョブについては顧客とともにレビューし、合意する。	該当せず	該当せず
461	TO.NWABAP_1.4.14	顧客要件に従ったジョブのスケジュール/変更/削除	パッケージサービス	最大8つのジョブを1つのサービス要請で処理できる。	アプリケーション運用	A1
462	TO.NWABAP_1.4.15	アプリケーションバッチジョブの管理: ・ジョブの監視 ・トラブルシューティングハンドブックに従ったトラブルシューティング	パッケージサービス		アプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	M1、M2
463		移送管理				
464	TO.NWABAP_1.5.10	クライアント000内の移送ドメインと移送ディレクトリの作成および更新管理	標準サービス	HTCからHTAへの移送方法の移行は、このタスクには含まれない。デフォルトのセットアップに限定。顧客固有のドメインまたは構成は含まれない。	該当せず	該当せず
465	TO.NWABAP_1.5.15_AE	SAP移送管理システム(TMS)の初期セットアップと移送ルートの設定	標準サービス	デフォルトのセットアップに限定。顧客固有のドメインまたは構成は含まれない。	該当せず	該当せず
466	TO.NWABAP_1.5.16	SAP移送用のcofileおよびデータファイルのコピーおよび削除	標準サービス		該当せず	該当せず
467	TO.NWABAP_1.5.11A	移送経路およびさらなる構成の設定(自動インポート、定期インポートなど)を含むSAP移送管理システムの保守管理	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
468	TO.NWABAP_1.5.12	クライアント000における移送ベースの修正指示(TCI)の初期設定	標準サービス	デフォルトのセットアップに限定。顧客固有のドメインまたは構成は含まれない。	該当せず	該当せず
469	TO.NWABAP_1.5.01	CTS+のセットアップ	パッケージサービス	OSアクセスが必要。支援は、タスクBASIC.1.1.14で依頼することができる。	アプリケーション運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
470	TO.NWABAP_1.5.03	SAP のシステム間でオブジェクトを移動するための移送の実行	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
471	TO.NWABAP_1.5.04	SAP 移送管理システムのトラブルシューティング	標準サービス	移送の内容(ロックされたオブジェクトなど)に起因する問題に関連しない、技術的な移送問題のみが対象。	該当せず	該当せず
472	TO.NWABAP_1.5.09	オブジェクト変更のテストと承認	対象外タスク		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
473		出力管理				
474	TO.NWABAP_1.7.01	SAP ソリューション内のプリンターの作成、変更及び削除	パッケージサービス	サービスプロバイダーが、SAP 発行のガイドラインに含まれているプリンタータイプのみをサポートする。	アプリケーション運用	A1
475	TO.NWABAP_1.7.02	不完全な出力要求の分析(トランザクション SP01)	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
476	TO.NWABAP_1.7.03	システムをクリーンに維持するための、SAP スプールシステムの再編成	標準サービス	SAP の標準的なバッチジョブによる。	該当せず	該当せず
477	TO.NWABAP_1.7.04	印刷フォームの設計と実装	対象外タスク		該当せず	該当せず
478	TO.NWABAP_1.7.05	SAP プリンターのロック/ロック解除	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
479	TO.NWABAP_1.7.06	印刷の問題を回避するための、スプーラーテーブルの整合性チェック	標準サービス	SAP の標準的なバッチジョブによる。	該当せず	該当せず
480	TO.NWABAP_1.7.07	仮想スプールの設定(スプールプロセッサ間の負荷分散)	標準サービス		該当せず	該当せず
481	TO.NWABAP_1.7.08	技術的なスプールおよび印刷の問題のトラブルシューティング(SAP システム内)	標準サービス	SAP システム/ソリューションの範囲外に原因がある問題は顧客が解決する必要がある。	該当せず	該当せず
482	TO.NWABAP_1.7.09	ローカルでの印刷とサポート	提供なし	管理対象サーバーインスタンスでのローカル OS プリンターの作成およびサポート。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
483		F - サーバープロビジョニング (別称 IaaS)	ベースラインサービスには含まれず、追加の SKU および/または契約が必要となる。サーバープラットフォームを提供するサービス (SAP 以外のアプリケーションのインストールと実行など (IaaS))。本セクションは、マネージドサービス対象の SAP システムランドスケープの実行に使用されるサーバーインフラストラクチャーには適用されない。インフラストラクチャーに関連するサービスは、デPLOYされたインフラストラクチャープラットフォーム (ハイパースケーラーなど) により異なる場合がある。			
484		セキュリティ計画				
485	TO_SPROV_1.4.01	アプリケーション通信要件の提供	対象外タスク		該当せず	該当せず
486	TO_SPROV_1.4.02	通信およびセキュリティ要件の決定	対象外タスク		該当せず	該当せず
487	TO_SPROV_1.4.03	セキュリティポリシーの作成と更新管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
488	TO_SPROV_1.4.04	セキュリティ戦略と実施計画の決定	対象外タスク		該当せず	該当せず
489	TO_SPROV_1.4.05	セキュリティ戦略の監視と評価	対象外タスク		該当せず	該当せず
490		ハードウェア運用				
491	TO_SPROV_1.5.03	クラウドインフラストラクチャーの保守の計画と実施	標準サービス		該当せず	該当せず
492		サーバー管理				
493	TO_SPROV_1.6.11	サーバーインフラストラクチャーのサイジング	対象外タスク	SOW/注文書川に明記のとおり提供される仮想マシン。顧客は、サイジングが正確で、提供された VM が意図されたユースケースの要件を満たしていることを保証する必要がある。	該当せず	該当せず
494	TO_SPROV_1.6.01	サーバーインフラストラクチャーの提供	標準サービス		該当せず	該当せず
495	TO_SPROV_1.6.02	OS 用のライセンスの提供	標準サービス	ライセンスの提供および料金請求はプロバイダーが行う。	該当せず	該当せず
496	TO_SPROV_1.6.03	基本オペレーティングシステムのインストール	標準サービス	サポート対象 OS: SUSE LINUX および MS Windows Server (最新バージョン)。	該当せず	該当せず
497	TO_SPROV_1.6.04	OS のパッチおよびセキュリティ更新プログラムのインストール	対象外タスク	サーバーは、最新の入手可能なセキュリティパッチレベルとともに出荷され、引渡し後は顧客がアップデートの責任を負う。	該当せず	該当せず
498	TO_SPROV_1.6.05	ウイルス対策ソフトウェアのインストールとウイルスパターンのアップデート	対象外タスク	顧客は、ウイルス対策ソフトウェアのインストールと目次でのウイルスパターンの更新に責任を負う。	該当せず	該当せず
499	TO_SPROV_1.6.06	ウイルス対策ソフトウェアのライセンス	対象外タスク		該当せず	該当せず
500	TO_SPROV_1.6.07	ハードウェアのスケジューリングされた起動/シャットダウンの実行	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デPLOYされたインフラストラクチャープラットフォーム (Hyperscaler など) により異なる場合がある。	該当せず	該当せず
501	TO_SPROV_1.6.08	障害後のハードウェアの再起動	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デPLOYされたインフラストラクチャープラットフォーム (Hyperscaler など) により異なる場合がある。	該当せず	該当せず
502	TO_SPROV_1.6.09	ハイパーバイザーレベルでのハードウェアの監視	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デPLOYされたインフラストラクチャープラットフォーム (Hyperscaler など) により異なる場合がある。	該当せず	該当せず
503	TO_SPROV_1.6.10	提供された OS インスタンスのオペレーティングシステムの監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
504		ストレージ管理				
505	TO_SPROV_1.7.01	ストレージの初期セットアップおよび継続的管理	標準サービス	記憶容量は、顧客の仕様に基づいて契約したとおり提供される。本サービスに基づいて提供可能な記憶領域の容量に対して、技術的な制限が適用される (詳細はそれぞれのサービス内容説明に明記)。	該当せず	該当せず
506	TO_SPROV_1.7.02	データファイルとファイルシステムの管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
507	TO_SPROV_1.7.03	バックアップ記憶域のための記憶域サイズとサイズ拡張の要求。アプリケーションと顧客のニーズに従ってバックアップを選択および実行して、バックアップデータを指定されたバックアップ記憶域に保管する。バックアップ記憶域の維持管理作業を確実に実行する	対象外タスク		該当せず	該当せず
508	TO_SPROV_1.7.04	NFS または SMB のシェアをバックアップ記憶域として提供して、顧客が定義したバックアップの保管を可能にする。バックアップ記憶域のサイズ調整は契約どりの顧客のインプットに基づいて行われる	標準サービス		該当せず	該当せず
509	TO_SPROV_1.7.06	管理対象サーバーから IaaS サーバーへのファイルシステムのマウント	標準サービス	インフラストラクチャーに関連するサービスは、デPLOYされたインフラストラクチャープラットフォーム (Hyperscaler など) により異なる場合がある。対象の顧客ランドスケープに適用可能かどうかは、それぞれの SAP アカウントマネージャーに確認する必要がある。顧客は、このマウントを使用して、管理対象のクラウドインフラストラクチャーのパフォーマンスや安定性にリスクが生じるようなタスクを実行してはならない (ネットワークサービス、大規模なデータ同期など)。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
510	TO_SPROV_1.7.05	ストレージ容量の拡張	オプションサービス		該当せず	該当せず
511		アプリケーション管理				
512	TO_SPROV_1.8.01	アプリケーション要件の明確化	対象外タスク		該当せず	該当せず
513	TO_SPROV_1.8.02	顧客固有のソフトウェアライセンスの提供	対象外タスク	顧客はクラウド環境でインストールされたソフトウェアを実行するための有効なライセンスを保有していることを確認する必要がある。	該当せず	該当せず
514	TO_SPROV_1.8.03	アプリケーションのインストール	対象外タスク		該当せず	該当せず
515	TO_SPROV_1.8.04	アプリケーションの運用	対象外タスク		該当せず	該当せず
516	TO_SPROV_1.8.05	パッチおよびセキュリティ更新プログラムのインストール	対象外タスク	顧客はソフトウェアライフサイクル管理に責任を負う。	該当せず	該当せず
517	TO_SPROV_1.8.06	アプリケーションの監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
518		IaaS VM のスナップショットサービス(オフラインでのイメージバックアップ)				
519	TO_SPROV_1.10.01	サービスのセットアップ	オプションサービス		該当せず	該当せず
520	TO_SPROV_1.10.02	ブロックデバイスのコピー用の追加ストレージの要求	対象外タスク	このボリューム(追加の記憶域)は、ブロックデバイスのバックアップを標準のバックアップソリューションに移動する前に一時的に格納するために、プロビジョニングする必要がある。	該当せず	該当せず
521	TO_SPROV_1.10.04	IaaS のスナップショット	オプションのサービス	SAP データセンターにのみ適用される。顧客の要請がある場合のみ実施。シャットダウン、rsync ブロックデバイス、および標準のバックアップソリューションへのコピー。1 か月あたり最大 2 つのスナップショット。スナップショットサービスおよび保管に必要な期間は、最低 3 か月間(必要な場合)。保管が必要な場合は、契約期間の終了まで延長できる。	該当せず	該当せず
522	TO_SPROV_1.10.05	サーバーを再起動して顧客に通知	オプションのサービス	VM の再起動完了後、顧客に通知してチケットを更新する。	該当せず	該当せず
523	TO_SPROV_1.10.06	必要なアプリケーションをサーバー上で起動	対象外タスク	顧客は、スナップショット運用の後にアプリケーションが起動していることを確認する必要がある。	該当せず	該当せず
524		災害回復				
525	TO_SPROV_1.9.01	セカンダリデータセンター内での VM および関連ストレージの提供	オプションのサービス	契約で DR の対象として明示的に指定された IaaS サーバーのみが対象	該当せず	該当せず
526	TO_SPROV_1.9.02	セカンダリデータセンター内の専用 VM 上でのアプリケーションのセットアップ。顧客の WAN ネットワークを介したプライマリおよびセカンダリのデータセンター間のファイルシステムレプリケーションを設定する。レプリケーション状況を監視して、必要な運用作業を実行。	対象外タスク		該当せず	該当せず

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
527		G - クラウドアプリケーションサービス				
528		クラウドアプリケーションサービス - リアクティブサービス				
			管理対象システムについてのみ実施可。サービスの提供については、最初に関連するアプリケーションエリアの範囲を定めることが必要で、その後タスクを実施することができます。サービス実行への移行が適用される場合があります。			
529	CAS.1.1.01	インシデント管理: SAP アプリケーションに生じた機能インシデントのトラブルシューティング	パッケージサービス	SAP は、インシデントについて、能動的にアプリケーション管理を行う。その解決手段には、サービスの復旧または根本的な問題の解決、回避策の提供、アクションプランの作成などがある。	アプリケーション管理	F1
530	CAS.1.1.02	問題管理: SAP アプリケーション内の問題の障害原因分析と解決	パッケージサービス	SAP は、障害原因分析を実行し、問題の解決策を提案する。これには、インシデントの根本原因の分析、インシデントの再発を防止する手法の提供、問題の解決、アプリケーションおよびシステムの最適化に関する推奨、必要に応じて「製品サポート」の関与の要請が含まれる。	アプリケーション管理	F1
531	CAS.1.1.03	サービス依頼管理: SAP アプリケーション内の機能タスクに関するサービス依頼の履行を行う	パッケージサービス	SAP は、サービスを依頼するための、「キユーザー」からのチケットを受け付ける。「サービス依頼チケット」には、「急ぎ標準サービス依頼」または実装を伴う「標準変更」、スコープの定義および商用の検証と承認を含む、標準外のスコープに対する「サービス依頼」が含まれる。	アプリケーション管理	F1
532	CAS.1.1.05	変更管理: SAP アプリケーション内の機能設定の変更	パッケージサービス	SAP は、「キユーザー」からの非標準スコープに関するチケットを受け入れ、変更依頼の分析(スコープの定義、商用の検証と承認を含む)を提供する。	アプリケーション管理	F1
533		クラウドアプリケーションサービス - プロアクティブサービス				
534	CAS.1.2.03	Managed Operations Control Center	パッケージサービス		顧客アプリケーション監視	M2
535		テストサービス				
536	CAS.2.1.01	テスト管理実行の詳細計画を提供する	パッケージサービス	SAP は、顧客のテスト方針とアプローチに沿って、顧客が定めたテストスコープに関してテスト実行の日程を設定する。	回帰テスト	T1
537	CAS.2.1.02	定められたスコープに関する成果ベースの機能テストの実施、不具合の報告、および問題の報告	パッケージサービス	SAP は、顧客が提供するテストケース文書を、テスト実行のために使用する。	回帰テスト	T1
538	CAS.2.1.03	SAP Solution Manager でのテストスイートの設定	パッケージサービス	SAP は、「テスト管理ツール」の顧客のインスタンスを、テスト用の System of Record (SoR) として活用する。	回帰テスト	T1
539	CAS.2.1.05	自動テストスクリプトの実行	パッケージサービス		回帰テスト	T1
540		セキュリティサービス				
541	CAS.2.2.01	職務分掌チェックを実行し、リスク評価および改善のための推奨事項のレポートを提供する	パッケージサービス		職務分掌のチェック	S3
542	CAS.2.2.03	既存および新規の RFC 対応汎用モジュールの継続的な管理	パッケージサービス		インターフェースのセキュリティ	S7
543	CAS.2.2.04	セキュリティステータスについて顧客のアプリケーションを継続的に監視し、脆弱性を特定する	パッケージサービス	監視アラートに基づく重要な重大度セキュリティチェックのためのソリューションの提供を含む。	アプリケーションセキュリティ監視	S8
544	CAS.2.2.05	定期的なセキュリティ監査を準備し、定期的な監査中およびその後の問題を特定する	パッケージサービス		監査準備状況	S4
545		モニタリングサービス				
546	CAS.2.3.01	設定ジョブおよび自動化の監視	パッケージサービス	監視設定作業は、本稼働開始後、および本稼働環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。これには、監視対象の ABAP ジョブおよび BI プロセスチェーンが含まれる。顧客は、監視対象のサービス要素のリストを提供する。	アプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	M1、M2
547	CAS.2.3.02	設定の統合と例外の監視	パッケージサービス	監視設定作業は、本稼働開始後、および本稼働環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。これには、ABAP Web サービス、BDoc、ゲートウェイ、HTTP(s)、IDoc、プロセス統合、RFC/bgRFC/qRFC/tRFC、SAP AIF、SLT、SAP Cloud Integration - IFlow が含まれる。顧客は、監視対象のサービス要素のリストを提供する。	アプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	M1、M2
548	CAS.2.3.03	URL 監視の設定(証明書および可用性)	パッケージサービス	顧客は、設定用の URL を提供する。設定作業の監視は、本稼働開始後、および本稼働環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。	アプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	M1、M2
549	CAS.2.3.04	リアルユーザー監視の設定	パッケージサービス	設定作業の監視は、本稼働開始後、および本稼働環境で監視要素が利用可能になった後に実行される。	顧客アプリケーション監視	M2
550	CAS.2.3.05	技術システム監視の設定	パッケージサービス	監視のセットアップ作業は、本稼働環境内で実行される。SAP は、技術的システム監視用の標準テンプレートを適用する。	顧客アプリケーション監視	M2

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージ コード
551	CAS_2.3.06	監視レポートの生成	パッケージサービス		アプリケーション 監視または 顧客アプリ ケーション監 視	M1、M2

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
552		H - システムの変換および移行のための移動サービス				
553		トランスフォーメーションディスカバリー - 技術的準備サービス				
554	MOVE_1.1.02	SAP Readiness Check for SAP S/4HANA	標準サービス	サービスは、契約に示されている ECC ランドスケープにのみ適用可能。SAP S/4HANA 用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP Notes および必要なファイルの生成(その後エクスポートファイルを顧客に引き渡す)が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP ECC システムからの SAP S/4HANA 変換である。	該当せず	該当せず
555	MOVE_1.1.03	カスタムコード分析 - セットアップ	標準サービス	このサービスは、ECC から SAP S/4HANA への変換または SAP S/4HANA ソリューションランドスケープのアップグレード時にも適用できる。ERP システムランドスケープ全体が評価され、カスタムコード分析を設定するための適切なアプローチが決定される。必要な SAP Notes が実装される。所定のアプローチに基づいて、サービスの終了時に、顧客はローカルの S/4HANA システム、リモートセントラル ATC システム、またはカスタムコード移行アプリでの機能的な SAP S/4HANA カスタムコード分析設定の引き渡しを受ける。	該当せず	該当せず
556	MOVE_1.1.04	SAP Signavio Process Insights, discovery edition	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP ECC および SAP S/4HANA ランドスケープにのみ適用可能。対応するシステム内への SAP Signavio Process Insights, discovery edition 用の技術的前提条件の実装と、顧客に引き渡される ZIP ファイルの生成が含まれる。	該当せず	該当せず
557	MOVE_1.1.07	SAP BW/4HANA 用の SAP Readiness Check	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP BW ランドスケープにのみ適用可能。SAP BW/4HANA 用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP Notes および必要なファイルの生成(その後エクスポートファイルを顧客に引き渡す)が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP BW システムからの SAP BW/4HANA 変換である。	該当せず	該当せず
558	MOVE_1.1.08	SAP Datasphere 用の SAP Readiness Check、SAP BW ブリッジ	標準サービス	サービスは、契約に示されている SAP BW ランドスケープにのみ適用可能。SAP Datasphere 用の SAP Readiness Check の実装、対応するシステム内の SAP BW bridge Notes および必要なファイルの生成(その後エクスポートファイルを顧客に引き渡す)が含まれる。顧客は、SAP Readiness Check のレポートおよびダッシュボードの生成の要求を提出しなければならない。または、SAP が顧客に代わってこれを実施する。このサービスのターゲットシナリオは、SAP BW から SAP Datasphere、SAP BW ブリッジへの移行である。	該当せず	該当せず
559	MOVE_1.1.09	BW/4HANA 変換用のスターターツールの設定	標準サービス	このサービスは、複数のツール設定のバンドルであり、契約に示されている SAP BW ランドスケープにのみ適用できる。 これには、a) SAP BW/4HANA Transfer Cockpit、b) SAP Note Analyzer、c) SAP BW Starter Add-on のツール環境を実行するための対応するシステムへの技術要件の実装が含まれる。 ツールと成果物の簡潔な説明: a) BW/4HANA Transfer Cockpit は、変換に関連するツールのコレクションである。ツールは、準備フェーズと実装フェーズにグループ化されている。これには、SAP BW/4HANA と互換性がないオブジェクトを処理するための事前チェック、サイジング、コードスキャン、スコープ転送、および権限転送ツールが含まれる。 b) SAP BW および SAP BW/4HANA Note Analyzer では、サポートパッケージを適用せずに SAP BW または SAP BW/4HANA の特定のコンポーネントまたはプロセスを更新するために明確で一貫性のあるプロセスが提供される。Note Analyzer は、特定のコンポーネントまたはプロセスに必要なすべてのツールおよび更新をインストールするために使用される。 c) インプレースコンバージョンプロセスの最初のステップは、SAP BW/4HANA Starter Add-on のインストールである。インストール後、SAP BW システムでは、SAP BW/4HANA へのロードマップを定義する複数のモードを使用することができる(BW、互換性、B4H、および変換準備完了モード)。あるモードから次のモードに SAP BW システムを移行するために、システム全体の非互換性をスキャンし、To-Do リストを作成するプログラムが用意されている。	該当せず	該当せず
560		エンドツーエンドの変換計画				
561	MOVE_1.6.01	変換計画および調整(エンドツーエンド)	対象外タスク	SAP 製品のエンドツーエンドシステム変換計画とは、既存の SAP システムを新しいソフトウェアプラットフォームに変換するプロセスを指す。これは、ビジネスプロセス、データ移行、セキュリティ設定、他のシステムとの統合など、システムのすべての側面を考慮する必要がある複雑なタスクである。 このようなシステム変換を計画するには、既存のシステムの徹底的な分析と新しい SAP ソリューションに移行するための詳細なロードマップが必要である。これには、必要なシステム調整および設定の特定および優先順位付け、アプリケーションテストおよびプロセス検証の計画および実行、従業員のトレーニング計画の作成および文書化、ならびにロールアウト戦略の定義が含まれる。 ただし、エンドツーエンドのシステム変換計画には非常に専門的な知識が必要であり、プロバイダーレポートオリオに含まれていない点に注意すること。	該当せず	該当せず
562		変換の準備				
563	MOVE_1.3.01	サンドボックスコンバージョンプロジェクト環境のセットアップと運用	オプションサービス	プライベートクラウドランドスケープ内でサンドボックスシステムを構築するために使用。顧客は、これらの一時システムを使用して、S/4HANA 変換プロジェクトを円滑に実行することができる。アプリケーションは、S/4HANA 変換のトリアル実行、本稼動データを使用した S/4HANA 変換のテスト、プロセスを理解するための複数の技術的反復の実行、現実的な S/4HANA 変換期間の決定などのシナリオに使用される。これらのサンドボックスシステムは、顧客のプロジェクトのニーズに応じて、必要な期間、注文することができる。	該当せず	該当せず
564		ECC および BW システムの変換の実行				
565	MOVE_1.3.04	SAP ERP および SAP BW システムから SAP S/4HANA および SAP BW/4HANA への技術的なシステム変換の計画および調整	追加サービス	このサービスは、技術的なシステム変換に加えて強く推奨される。この管理対象システムの変換アプローチは、技術的な変換の本稼動カットオーバー計画を含むシステム変換の実行のための専任チーム、部分的な計画および調整を顧客に提供する。したがって、このサービスには、技術的な計画ワークショップと、顧客の全体的な計画に対する技術的なシステム変換作業の統合が含まれる。システム変換(機能変換、変換前および変換後の作業)の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。このサービスは、変換の実行ごとに個別に注文する必要がある。この計画および調整サービスがシステム変換の実行に対して実施されたら、変換プロジェクトの期間全体にわたり、それ以降のすべての変換の実行に対して依頼する必要がある。このサービスは、SAP ECC および SAP BW システムに適用される。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
566	BASIC.1.5.20	SAP ERP および SAP BW の各システムから SAP S/4HANA および SAP BW4/HANA への技術的なシステム変換	追加サービス	<p>「システム変換」という用語は、以前の SAP ERP から現在の SAP S/4HANA リリース、または以前の SAP BW リリースから現在の SAP BW/4HANA リリースへの移行を意味する。このサービスコンポーネントは、単独では非管理対象システムの変換アプローチであり、SAP による計画および調整として技術的実行のサポートのみを顧客に提供する。したがって、すべての関係者間の通信はチェックベースでのみ行われ、任意のデータベースから SAP HANA へのデータベース移行に関連する Database Migration Option は、このサービスには含まれず、必要に応じて別途依頼する必要がある。このサービスには、SAP のみで提供できるタスクなど、システム変換のための SUM ツールの準備および実行が含まれる。システム変換（機能変換、変換前および変換後の作業）の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。</p> <p>この項目には、nZDT/ZDO/ダウンタイム最小化など、より高度なシステム変換アプローチの使用は含まれない。この標準システム変換アプローチでは、標準の計画ダウンタイムが必要である。このサービスコンポーネントは、単独では管理対象外かつチェックベースのシステム変換アプローチであるため、対応する計画サービスの追加（技術的なシステム変換の計画および調整）が必要である。他の SAP サービスの統合（機能的な変換および変換前と変換後の作業）も推奨される。</p> <p>このサービスは、システム変換の実行ごとに個別に注文する必要があり、SAP ECC および SAP BW システムにのみ適用できる。</p>	該当せず	該当せず
567		NetWeaver ベースシステムの交換の実行				
568	MOVE.1.7.01	SAP S/4HANA Foundation への技術的なシステム変換の計画および調整	追加サービス	<p>このサービスは、技術的なシステム変換に加えて強く推奨される。この管理対象システムの交換アプローチは、技術的変換の本稼働カットオーバー計画を含むシステム変換の技術的実行のための専任チーム、部分的な計画および調整を顧客に提供する。したがって、このサービスには、技術的計画ワークショップと、顧客の全体的な計画に対する技術的なシステム変換作業の統合が含まれる。システム変換（機能変換、変換前および変換後の作業）の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。このサービスは、交換の実行ごとに個別に注文する必要がある。この計画および調整サービスがシステム変換の実行に対して実施されたら、変換プロジェクトの期間全体にわたり、それ以降のすべての交換の実行に対して依頼する必要がある。このサービスは、SAP GTS 11.0 に適用される。その他の SAP 製品は、要求があった場合にのみ変更されることがある。</p>	該当せず	該当せず
569	MOVE.1.7.02	NetWeaver システムから SAP S/4HANA Foundation への技術的なシステム変換	追加サービス	<p>「システム変換」という用語は、従来の SAP NetWeaver ベースのシステムから現在の SAP S/4HANA Foundation リリースへの移行を意味する。このサービスコンポーネントは、単独では非管理対象システムの変換アプローチであり、SAP による計画および調整として技術的実行のサポートのみを顧客に提供する。したがって、すべての関係者間の通信はチェックベースでのみ行われ、任意のデータベースから SAP HANA へのデータベース移行に関連する Database Migration Option は、このサービスには含まれず、必要に応じて別途依頼する必要がある。このサービスには、SAP のみで提供できるタスクなど、システム変換のための SUM ツールの準備および実行が含まれる。システム変換（機能変換、変換前および変換後の作業）の全体的な責任は顧客に委ねられており、このサービスには含まれない。</p> <p>この項目には、nZDT/ZDO/ダウンタイム最小化など、より高度なシステム変換アプローチの使用は含まれない。この標準システム変換アプローチでは、標準の計画ダウンタイムが必要である。このサービスコンポーネントは、単独では管理対象外かつチェックベースのシステム変換アプローチであるため、対応する計画サービスの追加（技術的なシステム変換の計画および調整）が必要である。他の SAP サービスの統合（機能的な変換および変換前と変換後の作業）も推奨される。</p> <p>このサービスは、システム変換の実行ごとに個別に注文する必要があり、SAP GTS 11.0 に適用できる。その他の SAP 製品は、要求があった場合にのみ変更されることがある。</p>	該当せず	該当せず
570		機能変換作業				
571	MOVE.1.3.03	機能変換および変換プロジェクト管理	対象外タスク	<p>機能変換のすべてのコンポーネント、変換前の作業、変換後の作業、ならびにプロジェクトおよび計画の全体的な責任は除外される。システム変換のサービスには、顧客のビジネスプロセスの調整および再設計、または顧客固有の機能要件に対する変更もしくは調整は含まれない。これには、顧客ベンダー統合、元帳の変更と移行、シンプル化項目の処理、カスタムコードの改善などのタスクが含まれる。また、システム変換サービスには、技術的変換の前後の作業は含まれない。これには、変換後に発生する可能性があるユーザー権限または特別な要件の準備およびクリーンアップ作業、プロセスの最適化、トレーニングおよびカスタマイズは含まれない。これらの作業は、サービスのスコープに含まれない。顧客は、変換プロジェクトと、結果として生じる全体的な計画について全体的な責任を負う。</p>	該当せず	該当せず

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
572		X1 - サードパーティソフトウェア				
573		サードパーティソフトウェア(パートナーのアドオン、ライブラリー、クライアントソフトウェアなど。本書の他のセクションおよび顧客の契約で明示的にマネージドサービスと示されているソリューションには適用されない)	ベースラインサービスには含まれず、追加の SKU および/または契約が必要となる。顧客は、管理対象システムを使用するため、該当するサードパーティソフトウェアの適切なライセンスを確保する責任があります。管理対象システムにおけるサードパーティソフトウェアとは、SAPが知的財産権を保有していないすべてのソフトウェアソリューションを指します。各サードパーティソリューションのSAPとの技術的および運用上の互換性は、顧客が個別に確認する必要があります。サービスプロバイダーは、これらのサードパーティソリューションによって生じた管理対象システムおよび基盤インフラプラットフォームへの悪影響については、一切責任を負いません。			
574		管理対象のサードパーティ ABAP アドオン				
575	TO_PA.1.1.01	インストール	標準サービス		該当せず	該当せず
576	TO_PA.1.1.02	設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
577	TO_PA.1.1.03	アプリケーションの監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
578	TO_PA.1.1.04	アップデートの適用	標準サービス		該当せず	該当せず
579	TO_PA.1.1.05	アプリケーションのトラブルシューティング(パートナーのサポート組織とのエンゲージメントを含む)	対象外タスク		該当せず	該当せず
580	TO_PA.1.1.06	ABAP アドオンのアンインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
581		管理対象外のサードパーティ ABAP アドオン				
582	TO_PA.1.2.01	インストール	対象外タスク		該当せず	該当せず
583	TO_PA.1.2.02	設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
584	TO_PA.1.2.03	アプリケーションの監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
585	TO_PA.1.2.04	アップデートの適用	対象外タスク		該当せず	該当せず
586	TO_PA.1.2.05	アプリケーションのトラブルシューティング(パートナーのサポート組織とのエンゲージメントを含む)	対象外タスク		該当せず	該当せず
587		その他の管理対象外のサードパーティソフトウェア	管理対象のインフラストラクチャー上に全体としてまたは部分的にインストールすることを求められたいかなるタイプのサードパーティソフトウェアも、事前の評価を受ける必要がある。このプロセスの詳細および条件は、それぞれのサードパーティソフトウェアポリシーに記載されている。			
588	TO_PA.1.3.01	サードパーティソフトウェアの評価	標準サービス	このタスクは、完了までに数週間を要する場合があります。以前に完了した評価の結果は再利用され、プロセス実行時間の削減につながります。	該当せず	該当せず
589	TO_PA.1.3.02	顧客による実行が不可能なサードパーティソフトウェアのインストール	追加サービス	例: OS エージェント(プリンタードライバー、Java アドオンなど)	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
590		X2 - Business Connector				
591		運用				
592	TO_BC.1.1.04	メッセージストアの再編成	標準サービス		該当せず	該当せず
593		X4 - SAP Data Services (DS)				
594		運用				
595	TO_DS.1.1.22	権限付与 - ユーザーと権限の管理	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
596	TO_DS.1.1.06	Data Services ジョブの作成/変更	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
597	TO_DS.1.1.07	Data Services ジョブのスケジュール設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
598	TO_DS.1.1.08	データベース接続の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
599	TO_DS.1.1.09	ジョブの監視	パッケージサービス	手動監視: その都度行う作業。	アプリケーション運用	A1
600	TO_DS.1.1.10	DS および BOE のリポジトリバックアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
601	TO_DS.1.1.11	バッチジョブ履歴の削除	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
602	TO_DS.1.1.12	ジョブサーバーとアクセスサーバーが稼働中であることを確認	標準サービス		該当せず	該当せず
603	TO_DS.1.1.13	古くなったリポジトリコンテンツの削除	標準サービス		該当せず	該当せず
604	TO_DS.1.1.14	DS ジョブに関する問題のトラブルシューティング	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
605	TO_DS.1.1.23	追加のリポジトリの作成/管理	標準サービス	システムにはデフォルトのリポジトリが付属している。OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
606	TO_DS.1.1.26	バックアップ: オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリの同期	追加サービス		該当せず	該当せず
607	TO_DS.1.1.27	復元: オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリの同期	追加サービス		該当せず	該当せず
608	TO_DS.1.1.28	認証のセットアップおよびシングルサインオン (SSO) の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
609	TO_DS.1.1.29	Data Services アダプターのインストールと設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
610	TO_DS.1.1.30	負荷分散のための追加のジョブサーバー/ジョブグループの追加と設定	オプションのサービス	サイジングによっては、追加のインフラストラクチャーが必要となる場合がある。	該当せず	該当せず
611	TO_DS.1.1.31	ランタイムリソースの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
612	TO_DS.1.1.32	SMTP Eメールの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
613	TO_DS.1.1.33	サービスの開始/停止	標準サービス		該当せず	該当せず
614	TO_DS.1.1.34	Enhanced Change and Transport System (CTS+) の統合セットアップ	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
615	TO_DS.1.1.35	Data Services (DS) Object Promotion Management による移送依頼の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
616	TO_DS.1.1.36	インポート/エクスポートツールを使用したデータサービスリポジトリのバックアップ	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
617		X6 - SAP BusinessObjects Business Intelligence (BI)				
618		運用				
619	TO.BL.1.1.06	バックアップ(フルコンテンツ/バックアップ/BIAR バックアップ)	標準サービス		該当せず	該当せず
620	TO.BL.1.1.07	すべてのリポジトリエラーのスキャン/修復および圧縮	標準サービス		該当せず	該当せず
621	TO.BL.1.1.11	Repository Diagnostic Tool 用に作成された空のディレクトリのクリーンアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
622	TO.BL.1.1.26	キャッシュのクリーンアップおよびメンテナンス - Tomcat, Web Intelligence, ログファイル	標準サービス		該当せず	該当せず
623	TO.BL.1.1.17	プログラムオブジェクトアクション:インポートおよび実行	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理	F1
624	TO.BL.1.1.18	環境間での BI オブジェクトのプロモート/デプロイ	パッケージサービス		アプリケーション管理	A1
625	TO.BL.1.1.19	接続とユニバースの作成、名称変更、削除	対象外タスク		該当せず	該当せず
626	TO.BL.1.1.21	ユーザーアクセスを提供し、権限を更新管理する	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
627	TO.BL.1.1.47	SAML 設定	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理	F1
628	TO.BL.1.1.27	ハードウェア変更のためのテンプレートおよびシステム構成のデプロイ	標準サービス		該当せず	該当せず
629	TO.BL.1.1.29	ドライバーセットアップの監査/監視および監査報告の設定	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理	F1
630	TO.BL.1.1.30	ERP 統合のセットアップと設定の実行	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション管理	F1
631	TO.BL.1.1.33	バックアップ:オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリの同期	追加サービス		該当せず	該当せず
632	TO.BL.1.1.34	復元:オンデマンド - BI データベースとファイルリポジトリの同期	追加サービス		該当せず	該当せず
633	TO.BL.1.1.35	認証のセットアップおよびシングルサインオン (SSO) の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
634	TO.BL.1.1.37	Web アプリケーションの設定 - リバースプロキシの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
635	TO.BL.1.1.38	負荷分散のための、追加の BI サーバーの追加と設定	オプションのサービス	追加のインフラストラクチャーを要する場合がある。	該当せず	該当せず
636	TO.BL.1.1.39	サーバープロセスとサーバーグループの管理	標準サービス		該当せず	該当せず
637	TO.BL.1.1.40	BI レポートのバージョン管理のための技術的タスクのセットアップ/サポート	標準サービス	顧客はレポートバージョンの更新に責任を負う。	該当せず	該当せず
638	TO.BL.1.1.41	Enhanced Change and Transport System (CTS+) の統合セットアップ	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
639		X7 - SAP PI				
640		SAP PI の導入				
641	TO_PL1.1.01	SAP から提供されるアダプターとソフトウェアコンポーネントのインストール	標準サービス	契約/注文書に明示的に指定された項目についてのみ含まれる。これには、SAP からの次のような追加のオフリングに対しても有効: ADAPTERS for SAP NW PI 1.1, SAP NW Process Integration, business-to-business add-on 1.0, SAP NW Process Integration Secure Connectivity Add-on 1.0これには、TPZ ファイルの ESR へのインポートのような、コンテンツの取り扱いに関する作業は含まれない。	該当せず	該当せず
642	TO_PL1.1.02	外部パートナーによって提供されるアダプターのインストール	標準サービス	アダプターのソフトウェアライセンスを提供する必要がある。これには、TPZ ファイルの ESR へのインポートのような、コンテンツの取り扱いに関する作業は含まれない。	該当せず	該当せず
643	TO_PL1.1.04	SSL ビューと PSE の作成	対象外タスク		該当せず	該当せず
644		SAP PI の運用				
645	TO_PL2.1.02	アプリケーションに固有の PI 機能の監視(メッセージング、キューなど)	パッケージサービス		アプリケーション監視または顧客アプリケーション監視	M1、M2
646	TO_PL2.1.03	PI 内でのメッセージ処理の監視(成否とパフォーマンス)	パッケージサービス		アプリケーション管理	F1
647	TO_PL2.1.04	PI (AEX) の通信チャネル、キュー、バックログの監視	パッケージサービス		アプリケーション管理	F1
648	TO_PL2.1.05	BPM プロセスの監視(成否とパフォーマンス)	パッケージサービス		アプリケーション	A1
649	TO_PL2.1.06	アダプターの設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
650	TO_PL2.1.07	不適切なメッセージへの対処	対象外タスク		該当せず	該当せず
651	TO_PL2.1.08	メッセージアーカイブの設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
652	TO_PL2.1.27	メッセージアーカイブの実行と監視	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
653	TO_PL2.1.11	役割/権限の更新管理(SAP と初期顧客管理者の役割を除く)	パッケージサービス		アプリケーション管理	F1
654	TO_PL2.1.16	ユーザーの更新管理を行う(SAP と初期顧客管理者の役割を除く)	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
655	TO_PL2.1.17	PI/BPM/AEX のハウスキーピングのセットアップ	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
656	TO_PL2.1.28	PI / BPM / AEX のハウスキーピング作業の監視	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
657	TO_PL2.1.19	PO/PI/AEX のパラメータの調整と設定	標準サービス	設定には、統合シナリオの実現化(コンテンツ開発)は含まれない。	該当せず	該当せず
658	TO_PL2.1.21	システムランドスケープディレクトリ (SLD) の保守管理	パッケージサービス	PI シナリオに関連。	アプリケーション運用	A1
659	TO_PL2.1.21A	ECS システムランドスケープディレクトリ (SLD) から顧客の SLD へのブリッジの構成	標準サービス	SLD データは、顧客が定義する SLD インスタンスに転送される。SLD データはフィルタリングできない。	該当せず	該当せず
660	TO_PL2.1.22	Enterprise Service Repository (ESR) に対する SAP の基本アプリケーションコンテンツアップデートの適用	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
661	TO_PL2.1.23	エラーの処理と、PI (AEX) での不適切なメッセージ処理の根本原因の分析	対象外タスク		該当せず	該当せず
662	TO_PL2.1.24	変更(アップグレード、パッチ、ノート)後における PI/PO/AEX の準備状況のチェック	対象外タスク		該当せず	該当せず
663	TO_PL2.1.25	パートナーシステムへの必要なシステム接続の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
664	TO_PL2.1.26	PI オブジェクトの移送管理	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
665		X8 - エンタープライズポータル				
666		運用				
667	TO_EP_1.1.01	ポータル、Unifier、Unification Server、PCD、および CM に対するアプリケーションサービスの監視	標準サービス	アプリケーションサービスのみを監視。顧客はポータルコンテンツを監視する責任を負う。	該当せず	該当せず
668	TO_EP_1.1.03	LDAP (Novell、ADS、iPlanet など) の更新管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
669	TO_EP_1.1.04	ポータルシステムのログの分析と、発生した障害の修正	標準サービス	プロバイダーが必要な支援内容を顧客に通知する	該当せず	該当せず
670	TO_EP_1.1.05	システムランドスケープの保守、外部システム (SAP など) の接続	パッケージサービス	ポートの接続が必要。	アプリケーション ン運用	A1
671	TO_EP_1.1.07	ユーザーのマッピング	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
672	TO_EP_1.1.08	役割/チャネル/iPanel の割当	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
673	TO_EP_1.1.09	コンテンツの管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
674	TO_EP_1.1.10	ポータルユーザーのソースデータのセットアップと更新管理	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
675	TO_EP_1.1.11	ポータルユーザーのソースデータのロックと削除	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
676	TO_EP_1.1.12	ロックされたポータルユーザーをリリースする	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
677	TO_EP_1.1.13	顧客固有のポータル権限プロファイルの設定と変更	パッケージサービス		役割と権限	S10
678	TO_EP_1.1.14	コンテンツリポジトリの管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
679	TO_EP_1.1.20	POE のカスタマイズとアップグレード (すべてのコンポーネントを含む)	対象外タスク	J2EE のパスワードの設定、Java ポートの設定、サービスバックの追加。	該当せず	該当せず
680	TO_EP_1.1.22	ページ、役割、静的 HTML コンテンツのアップグレード	対象外タスク		該当せず	該当せず
681	TO_EP_1.1.23	Java サービスのメンテナンス	標準サービス	顧客は新規の Java サービスを開発し、また既存の Java サービスをカスタマイズする責任を負う。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
682		X9 - Sybase IQ (NLS、ILM またはサードパーティーアーカイブソリューションのデータ永続化のために使用)				
683		データベースのインストール/設定				
684	TO.SIQ.1.1.01	システム要件の確認/準備 (BW リリース、SAP Notes、ソース/ターゲットのセットアップ)	対象外タスク		該当せず	該当せず
685	TO.SIQ.1.1.03	初期設定/パラメータ設定	標準サービス		該当せず	該当せず
686	TO.SIQ.1.1.06	BW/NLS と Sybase IQ 間の接続の初期化	標準サービス	プロバイダーが必要なセットアップを行う。顧客は、BW 側からの NLS 接続を設定する必要がある。	該当せず	該当せず
687		データベースの運用				
688	TO.SIQ.1.2.02	データベースのキャパシティ管理	標準サービス		該当せず	該当せず
689	TO.SIQ.1.2.04	データベース整合性チェック (DBCC) の実行	標準サービス		該当せず	該当せず
690	TO.SIQ.1.2.05	データベースの技術的問題のトラブルシューティング	標準サービス		該当せず	該当せず
691	TO.SIQ.1.2.06	バックアップのセットアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
692	TO.SIQ.1.2.07	バックアップの復元	標準サービス		該当せず	該当せず
693	TO.SIQ.1.2.08	データベース接続の監視	標準サービス	顧客は BW 側からの接続を確認する必要がある。	該当せず	該当せず
694		アプリケーション				
695	TO.SIQ.1.5.01	アーカイブソリューションサーバー用のサーバーのプロビジョニング	オプションサービス	パートナーのソリューションで追加のサーバーが必要な場合は、この文書の「サーバープロビジョニング」セクションで詳細を確認すること。	該当せず	該当せず
696		Sybase IQ に関する SAP Information Lifecycle Management (ILM)				
697	TO.SIQ.1.6.01	システム要件の確認および準備 (サイジング、SAP Notes)	対象外タスク		該当せず	該当せず
698	TO.SIQ.1.6.02	NetWeaver での ILM ストアの有効化	標準サービス		該当せず	該当せず
699	TO.SIQ.1.6.03	SAP IQ での ILM ストア用のパラメータの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
700	TO.SIQ.1.6.09	ICM パラメータのチェック	標準サービス		該当せず	該当せず
701	TO.SIQ.1.6.14	本稼働システムに対するライセンスの生成とデプロイメント	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
702		X11 – SAP Cloud Connector				
703		インストールと設定				
704	TO_SCC.1.1.02	設定 – ロードバランサーを介したアウトバウンド接続の有効化	標準サービス	Cloud Connector から SAP Business Technology Platform のアプリケーションドメイン/IP 範囲、または SAP Business Network のドメイン/IP 範囲 (Ariba, LBN, AIN など) への接続を可能にする。	該当せず	該当せず
705	TO_SCC.1.1.04	設定 – 顧客が SAP Business Technology Platform – BTP (旧称 SAP Cloud Platform) で使用したいオンプレミスのリソース (OData サービス)	パッケージサービス	X43 – SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) の場合のみ: ABAP バックエンドシステム用の接続先を作成 (パーチャルから社内システムへのマッピング)。アクセス可能なリソース /sap/bc/tp および /sap/bc/fpads を設定	アプリケーション運用	A1
706	TO_SCC.1.1.11	SAP Cloud Connector 用の SNC 設定	追加サービス	サービスプロバイダーは、設定に関連するオペレーティングシステムレベルの活動を実施する。顧客は、設定の一部としてユーザーインターフェース (UI) レベルの活動を実施する。顧客は、PSE ファイルを提供しない場合、証明書プロバイダーを提供することができる。そのような場合、サービスプロバイダーは CSR (証明書署名要求) を生成し、署名のために顧客と共有する。顧客が SNC 設定時に使用する PSE ファイルを提供する場合、サービスプロバイダーは設定時に提供された PSE ファイルを使用する。	該当せず	該当せず
707		X12 – SAP Business Technology Platform – BTP (旧称 SAP Cloud Platform) の統合 – Data Services Agent (BTPI-DS) (旧称 HCI-DS)				
708		インストールと設定				
709	TO_BTPI_DS.1.1.01	SAP BTPI のインストール – データサービスエージェント	標準サービス	インストールは、既存のサブスクリプションもしくは関連するサブスクリプション、および/または契約の一部に含まれている必要がある。	該当せず	該当せず
710	TO_BTPI_DS.1.1.02	設定 – ロードバランサーを介してアウトバウンド接続を有効にし、BTPI と接続	標準サービス		該当せず	該当せず
711	TO_BTPI_DS.1.1.03	設定 – 顧客のクラウドアカウントへの接続の確立	標準サービス	BTPI ポータルへのアクセスが必要、またはサービスプロバイダーが構成ファイルを顧客に要求する。設定は OS レベルで実施。プロバイダーが、エージェントのステータスが BTPI ポータル内でグリーンであることを検証する。	該当せず	該当せず
712	TO_BTPI_DS.1.1.04	設定 – BTPI の消費に対するビジネスバックエンドの準備ステップ	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
713		監視のセットアップ				
714	TO_BTPI_DS.1.2.01	プロセスレベルの可用性に対する監視のセットアップ – Nagios	標準サービス		該当せず	該当せず
715		データの取り扱いとデータサービス				
716	TO_BTPI_DS.1.3.01	データストア間でのデータの移行または複製	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
717		X13 – SAP Fiori				
718		インストールと設定				
719	TO_FIORI.1.1.01	それぞれの SAP システム内でアプリケーション固有のパッケージをインストール	標準サービス	管理対象システムにおける初期セットアップ	該当せず	該当せず
720	TO_FIORI.1.1.03	設定 – Web ディスパッチャの Fiori アプリへのリダイレクト	標準サービス	このタスクについては SSL が前提条件。当初のプロビジョニングの際のスコープには、当初の契約で規定されたすべてのシステムが含まれる。さらにシステムを追加する場合は変更依頼 (CR) が必要で、追加料金が適用される場合がある。SAP がサービスプロバイダーである環境に移行されたシステムについては、移行されたシステムに対して Web ディスパッチャを設定することは顧客の責任である。この設定は、別途契約でのクラウドのオンボーディングおよび移行サービスを通じて実施可能。	該当せず	該当せず
721	TO_FIORI.1.1.10_AE	設定 – Web ディスパッチャの Fiori アプリへのリダイレクト – 追加依頼	パッケージサービス	追加依頼に対する作業。SSL の設定および証明書処理を含み、追加クライアントまたは SAP S/4HANA 以外の製品のみに対する SAP Fiori ラウンチパッドの技術的な有効化に限定。	アプリケーション運用	A1
722	TO_FIORI.1.1.05	設定 – HANA XS Engine の Web ディスパッチャ	パッケージサービス	このタスクについては SSL が前提条件。当初のプロビジョニングの際のスコープには、当初の契約で規定されたすべてのシステムが含まれる。	アプリケーション運用	A1
723	TO_FIORI.1.1.09	すべての必要な接続のセットアップを含む、Fiori ラウンチパッドの初期有効化	標準サービス	グリーンフィールドデプロイメント用に、SAP S/4HANA システムごとに 1 つのクライアント (クライアント 100) に対する SAP Fiori ラウンチパッドの有効化が含まれる。これには、SAP Fiori ラウンチパッドの有効化を検証するための、事前定義されたサンプル SAP Fiori アプリの有効化が含まれる。サービスプロバイダーとして SAP を使用する環境に移行されたシステムについては、既存の SAP Fiori アプリを有効化することは顧客の責任であり、別途契約されるクラウドのオンボーディングおよび移行サービスの対象となる。	該当せず	該当せず
724	TO_FIORI.1.1.06	すべての必要な接続のセットアップを含む、Fiori ラウンチパッドの再有効化	パッケージサービス	SAP Enterprise Search の再有効化、必要な接続設定の調整、および標準アプリのアクティベーションが含まれる。	アプリケーション運用	A1
725	TO_FIORI.1.1.07	設定 – Fiori アプリケーション	対象外タスク	状況によっては、サービスプロバイダーがアプリケーション管理サービスを利用して顧客をサポートできる場合もあるが、想定されるシナリオは多岐にわたるため、この項目は一般的にサービスの対象外とされている。顧客は、他の SAP サービスを通じて支援を求める必要がある。	該当せず	該当せず
726	TO_FIORI.1.1.11_AE	追加のビジネスクライアント、ブラウザー/移行のデプロイメントまたは S/4HANA 以外の SAP 製品向けの、標準 Fiori アプリケーション用の Fiori ラウンチパッドの有効化	パッケージサービス	サンプルの Fiori カタログ、サンプルの Fiori グループとサンプルの PFCG ロールが含まれる。	アプリケーション運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
727	TO_FIORL1.1.1.13	SAP ビジネスロールに基づく標準 Fiori アプリケーションの有効化	パッケージサービス	対象は、SAP 標準ビジネス(テンプレート)の役割、つまり、命名規則 SAP_BR<...> に従った SAP 提供の役割に基づく標準 SAP Fiori アプリケーションの有効化。最大 4 つの SAP 標準ビジネスの役割を選択できる。アクティベーションを行うパッケージを定義できる。アクティベーションは、トライアル/サンドボックスおよび開発システムにのみ適用できる。カスタムの役割またはカスタムアプリケーションは、アクティベーションから除外される。単一アプリのアクティベーションを行うことはできない。	アプリケーション ン運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
728		X15 - Web ディスパッチャ				
729		Web ディスパッチャの運用				
730	TO.WD.1.1.01	Web ディスパッチャおよびその SSL に関するオプション内でのシステムの登録/削除	標準サービス	当初のプロビジョニングの際のスコープには、初期契約で規定されたすべてのシステムが含まれる。	該当せず	該当せず
731	TO.WD.1.1.02	一般的なメモリー管理の定義	標準サービス		該当せず	該当せず
732	TO.WD.1.1.03	一般的なセキュリティパラメータの定義	標準サービス		該当せず	該当せず
733	TO.WD.1.1.04	パラメータファイル内、または Admintool にある PSE メンテナンスツール内でのサポート SSL に対する一般的な設定 (HTTPS 要求の対応)	標準サービス		該当せず	該当せず
734	TO.WD.1.1.05	SSL を使用した、メッセージサーバー/アプリケーションサーバーとの通信	標準サービス		該当せず	該当せず
735	TO.WD.1.1.06	HTTP 要求の変更	標準サービス		該当せず	該当せず
736	TO.WD.1.1.07	エラー処理のセットアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
737	TO.WD.1.1.08	認証ファイルの更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
738	TO.WD.1.1.09	Web ディスパッチャ (HTTPURLLOC) に関連するバックエンドシステムのクライアント 000 における変更	標準サービス		該当せず	該当せず
739	TO.WD.1.1.10	ストレージのログと追跡	標準サービス		該当せず	該当せず
740	TO.WD.1.1.11	暗号化ポリシー (プロトコル、Cipher Suite、キー長さ)	標準サービス		該当せず	該当せず
741	TO.WD.1.1.12	接続カウント	標準サービス		該当せず	該当せず
742	TO.WD.1.1.13	SSL を使用したメタデータの交換	標準サービス		該当せず	該当せず
743	TO.WD.1.1.14	ポート範囲の確定	標準サービス		該当せず	該当せず
744	TO.WD.1.1.15	Web ディスパッチャに対するロードバランサーの設定	標準サービス	設定の詳細 (ルーティングのルール、リダイレクト情報、バックエンドシステムの詳細など) は、顧客が提供する必要がある。サービスプロバイダーが、それに応じてロードバランサーと Web ディスパッチャをアップデートする。	該当せず	該当せず
745	TO.WD.1.1.16	Web ディスパッチャサービスに対する DNS の変更	対象外タスク	DNS をハードナライズするためのオプションはなし。	該当せず	該当せず
746		X16 - ロードバランサー				
747		ロードバランサーの運用				
748	TO.LRP.1.1.01	ロードバランサーインスタンスのセットアップ	標準サービス	既存のロードバランサーの場合のみ。要求された場合、追加のロードバランサーおよび/または追加のインフラストラクチャーの費用は含まれない。契約された数量を超える追加のロードバランサーの設定は、変更要請の対象となる。	該当せず	該当せず
749	TO.LRP.1.1.02	ロードバランサー内でのシステムの登録/削除	標準サービス		該当せず	該当せず
750	TO.LRP.1.1.03	アプリケーションサーバーへの負荷配分の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
751	TO.LRP.1.1.04	インターネットに接続するシナリオのための、外部 IP の提供	標準サービス		該当せず	該当せず
752	TO.LRP.1.1.05	SSL オフローディングの設定 (暗号化)	標準サービス		該当せず	該当せず
753	TO.LRP.1.1.07	顧客自身のドメイン用の DNS 処理の実施	対象外タスク		該当せず	該当せず
754	TO.LRP.1.1.08	SSL を有効にするための、顧客ドメイン用の X.509 証明書の提供	対象外タスク		該当せず	該当せず
755	TO.LRP.1.1.08A	WebDispatcher および関連バックエンドで Amazon Web Services (AWS) の ALB の X.509 証明書を有効化	追加サービス	Amazon Web Services (AWS) でのみ使用可能である。mTLS (Mutual Transport Layer Security) により、ネットワーク通信の保護に使用される TLS プロトコルが拡張される。通常、TLS は、認証、データの機密性、および完全性を確保し、インターネット経由で安全な接続を確立するために使用される。ただし、従来の TLS では、片側でのみ認証が行われる。つまり、サーバー自体はクライアントに対して認証されるが、クライアントの ID は検証されない。	該当せず	該当せず
756	TO.LRP.1.1.09	SAP 自身の URL (* .xxx.ondemand.com など) のドメイン用の X.509 証明書の提供	標準サービス		該当せず	該当せず
757	TO.LRP.1.1.10	顧客の X.509 証明書のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージ コード
758	TO_LRP_1.1.1.11	Web アプリケーションのファイアウォールの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
759	TO_LRP_1.1.1.12	バースタンス処理の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
760	TO_LRP_1.1.1.14	ヘルスチェックの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
761	TO_LRP_1.1.1.15	URL/IP ベースのブロックリストおよび許可リストのフィルタリングの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
762	TO_LRP_1.1.1.16	Sorry ページの機能の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
763	TO_LRP_1.1.1.17	インターネットへのアウトバウンド接続の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
764	TO_LRP_1.1.1.18	管理対象システムからインターネット/パブリックドメインへのアクセスの有効化	標準サービス	アウトバウンドのロードバランサーを使用してサポートされる。その他のクラウドまたは顧客のパブリックサービスなどに管理対象システムを統合するために使用。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
765		X17 - OpenText ソリューション				
766		データのアーカイブおよび文書アクセス:ERP + アーカイブ + ストレージ				
767		ERP 部分				
768	TO_OT_1.1.01	アーカイブサーバーへの接続のセットアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
769		アーカイブサーバー部分(コンテンツリポジトリ)				
770	TO_OT_1.2.01	アーカイブサーバーの DB のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
771	TO_OT_1.2.02	アーカイブサーバーのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
772	TO_OT_1.2.03	アーカイブストレージの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
773	TO_OT_1.2.04	アーカイブサーバーへのストレージの割り当て	標準サービス		該当せず	該当せず
774	TO_OT_1.2.05	アーカイブサーバーの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
775		既存アーカイブのプライベートクラウドへの移行				
776	TO_OT_1.6.01	OpenText アーカイブシステムのアーカイブ済データのデータ移行	パッケージサービス	コンサルティングプロジェクトが必要。	アプリケーション管理	F1
777	TO_OT_1.6.02	非 OpenText アーカイブシステムのアーカイブ済データのデータ移行	パッケージサービス	コンサルティングプロジェクトが必要。	アプリケーション管理	F1
778		管理タスクアーカイブサーバー				
779	TO_OT_1.7.01	標準的なバックアップ(ストレージ処理)	標準サービス		該当せず	該当せず
780	TO_OT_1.7.02	標準的な監視	標準サービス		該当せず	該当せず
781	TO_OT_1.7.03	管理タスク(新規アーカイブの作成)	標準サービス	顧客の要請時。	該当せず	該当せず
782		アーカイブ:アプリケーション管理				
783	TO_OT_1.8.01	権限付与のコンセプト	対象外タスク		該当せず	該当せず
784	TO_OT_1.8.03	データのアーカイブ	対象外タスク		該当せず	該当せず
785	TO_OT_1.8.04	データの削除	対象外タスク		該当せず	該当せず
786		スキヤニングとバイブライン				
787	TO_OT_1.3.01	オンプレミスでのインストール(スキヤンクライアント)	対象外タスク		該当せず	該当せず
788	TO_OT_1.3.02	スキヤンの設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
789	TO_OT_1.3.03	オンプレミスでのバイブラインのインストール	対象外タスク		該当せず	該当せず
790	TO_OT_1.3.04	オンプレミスでのバイブラインの設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
791		VIM:SAP ERP 内での SAP コンポーネントのインストール	VIM がソリューションスコープの一部である場合			
792	TO_OT_1.4.01	VIM 用のアドオンのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
793	TO_OT_1.4.02	SAP Business Workflow エンジンの有効化(基本的な設定)	標準サービス		該当せず	該当せず
794	TO_OT_1.4.03	ビジネスコンフィグレーション	対象外タスク	RDS を利用可能。	該当せず	該当せず
795	TO_OT_1.4.04	ArchiveLink のカスタマイズ	標準サービス		該当せず	該当せず
796		VIM:Invoice Capture Center (ICC)	VIM がソリューションスコープの一部である場合			

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージ コード
797	TO_OT_1.5.01	VIM サーバーのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
798	TO_OT_1.5.02	基本的な設定と接続	標準サービス		該当せず	該当せず
799	TO_OT_1.5.03	基本的なビジネスコンフィグレーション	対象外タスク	RDS を利用可能。	該当せず	該当せず
800	TO_OT_1.5.04	顧客固有の拡張	対象外タスク		該当せず	該当せず
801		StreamServe	StreamServe がソリューションスコープの一部である場合		.	.
802	TO_OT_1.9.01	StreamServe のインストール	標準サービス	OS レベルで実施。	該当せず	該当せず
803	TO_OT_1.9.02	StreamServe サーバーへの接続のセットアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
804	TO_OT_1.9.03	StreamServe ベースの設定	標準サービス	顧客は、OpenText サーバーの FQDN を提供する。	該当せず	該当せず
805	TO_OT_1.9.05	アプリケーション固有の設定	対象外タスク	プリントフォームの調整、BAPI 機能など。	該当せず	該当せず
806		クラウド版			.	.
807		SAP S/4HANA 共通タスク			.	.
808	TO_OT_1.10.1	OpenText Cloud Edition アドオンのインストール	標準サービス	SAP Archiving and Document Access by OpenText (ADA)、SAP Vendor Invoice Management (VIM)、SAP Extended Enterprise Content Management by OpenText (xECM) を含む。	該当せず	該当せず
809	TO_OT_1.10.2	アプリの有効化/アップデートのために必要な ICF ノードの有効化/維持管理	標準サービス		該当せず	該当せず
810	TO_OT_1.10.3	アプリの有効化/アップデートのために必要な OData サービスの有効化/維持管理	標準サービス		該当せず	該当せず
811		Vendor Invoice Management for SAP Solutions (VIM)			.	.
812	TO_OT_1.11.1	OpenText Core Capture for SAP Solutions (IES Cloud)/OT2 へのセキュアな接続の確立/維持管理	標準サービス	S/4HANA SM59 からの接続の作成と維持管理Admin Center からのクライアント ID と秘密のパスワードを提供する必要がある	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
813		Extended Enterprise Content Management for SAP Solutions (vECM)			.	.
814	TO_OT_1.12.1	OpenText Cloud (OTK) へのセキュアな接続の確立/維持管理	標準サービス	S/4HANA SM59, STRUST からの、および vECM の IMG 階層「Create HTTP Connections」内での接続の作成と維持管理	該当せず	該当せず
815		Archiving and Document Access for SAP Solutions (ADA)			.	.
816		OpenText Core Archive Connector			.	.
817		運用			.	.
818	TO_OT_1.13.1	OpenText Core Archive Connector と Document Pipeline のインストール	標準サービス	アプリケーションのインストールのみ。	該当せず	該当せず
819	TO_OT_1.13.2	OpenText Core Archive for SAP Solutions (ADA Cloud)/OT2 へのセキュアな接続の確立/維持管理	標準サービス	初期設定と顧客テナントの登録。	該当せず	該当せず
820	TO_OT_1.13.3	SAP S/4HANA システム接続の追加/維持管理	標準サービス		該当せず	該当せず
821	TO_OT_1.13.7	コアアーカイブコネクタ設定の維持管理	標準サービス	作業には、証明書とプライベートキーの差し替え/生成が含まれる。	該当せず	該当せず
822	TO_OT_1.13.8	ユーザー管理	パッケージサービス		アプリケーション管理	FI
823		ソフトウェアライフサイクル管理			.	.
824	TO_OT_1.14.1	管理対象の OT Core Archive Connector ソリューションに対する顧客固有アップデートの適用 (SAP Service Marketplace 経由で一般的に入手可能ではないソフトウェアパッケージ)	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
825		X17A – OpenText Extended Enterprise Content Management (OT xECM)				
826		インストール				
827	TO_OT_XECM_1.1.1	OT xECM コンポーネント(コンテンツサーバー、アーカイブサーバー、AppWorks、OTDS サーバー、データベースリポジトリ)のインストール	標準サービス	コンテンツサーバー、アーカイブサーバー、AppWorks、OTDS サーバー、データベースリポジトリ。	該当せず	該当せず
828	TO_OT_XECM_1.1.2	OT xECM NetWeaver ABAP アドオンのインストール	標準サービス	S4HANA システムに OT xECM、OT ADA、および OTA Fiori アドオンをインストール。	該当せず	該当せず
829	TO_OT_XECM_1.1.3	HA 用の追加の OT xECM アプリケーションサーバーデプロイメントのインストール	標準サービス	HA のオプションについては変更依頼 (CR) が必要となる場合がある。	該当せず	該当せず
830		セットアップと設定				
831	TO_OT_XECM_1.2.1	インストール後の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
832	TO_OT_XECM_1.2.2	監視	標準サービス		該当せず	該当せず
833	TO_OT_XECM_1.2.3	アプリケーションの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
834	TO_OT_XECM_1.2.4	データのアーカイブ	対象外タスク		該当せず	該当せず
835	TO_OT_XECM_1.2.5	S4HANA の統合と接続	標準サービス		該当せず	該当せず
836	TO_OT_XECM_1.2.7	Windows AD による SSO	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
837		X18 – SAP Information Steward				
838		運用				
839	TO_IS_1.1.02	既存のインフラストラクチャーでの負分散のための追加の IS ジョブサーバーの追加	標準サービス	既存のインフラストラクチャーへの追加サーバーの追加。追加のインフラストラクチャーをデプロイする必要がある場合は、変更依頼 (CR) が必要となる。	該当せず	該当せず
840	TO_IS_1.1.13	新規インフラストラクチャーでの負分散のための追加の IS ジョブサーバーの追加	オプションサービス	新規インフラストラクチャーへの追加サーバーの追加。変更依頼 (CR) が必要。	該当せず	該当せず
841	TO_IS_1.1.03	ユーザーとアクセスの管理	パッケージサービス		ユーザー管理	S2
842	TO_IS_1.1.08	IS リポジトリとファイルシステムのバックアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
843	TO_IS_1.1.09	IS の Job Server とサービスの監視	標準サービス		該当せず	該当せず
844		X21 – SAP Identity Management IDM				
845		設定				
846	TO_IDM_1.0.01	オペレーティングシステムへのアクセスが必要な IDM 関連タスクでの顧客の支援	標準サービス		該当せず	該当せず
847	TO_IDM_1.0.02	初期クラウド環境インストールの一環としての IDM ディスパッチャのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
848	TO_IDM_1.0.03	IDM システムへの IDM UI の接続	標準サービス	SSL の設定は、このタスクの対象外。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
849		X22 - SAP Financial Consolidation (FC)				
850		データソースの管理				
851	TO_FC.1.1.01	データソースに対する管理者パスワードおよびアクティビティビューの開始/中止/設定	標準サービス		該当せず	該当せず
852	TO_FC.1.1.02	Web サービスの追加	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
853	TO_FC.1.1.03	既存のインフラストラクチャーへの FC アプリケーションサーバー/Web サーバーの追加	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
854	TO_FC.1.1.15	新規インフラストラクチャーへの FC アプリケーションサーバー/Web サーバーの追加	オプションサービス		該当せず	該当せず
855	TO_FC.1.1.04	データソースの移行とフィルタリング	対象外タスク		該当せず	該当せず
856	TO_FC.1.1.05	ソフトウェア設定のインストール	対象外タスク		該当せず	該当せず
857	TO_FC.1.1.06	エンドユーザーへのメッセージの送信/ブロードキャスト	対象外タスク		該当せず	該当せず
858	TO_FC.1.1.07	アプリケーションサーバーに対するログ設定の定義	対象外タスク		該当せず	該当せず
859	TO_FC.1.1.08	マシンおよびインスタンスに対して使用可能なコマンドの定義	対象外タスク		該当せず	該当せず
860	TO_FC.1.1.09	FC 管理コンソールでマシンのアクティベート/非アクティベート化	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
861	TO_FC.1.1.10	FC 管理コンソール内でのインスタンスの起動/停止	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
862	TO_FC.1.1.11	サーバーの起動/停止に関するスケジュールの作成	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション ン運用	A1
863	TO_FC.1.1.12	データソースの作成/削除	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション ン運用	A1
864	TO_FC.1.1.13	FC 移送フォルダーの作成	標準サービス		該当せず	該当せず
865	TO_FC.1.1.14	FC プラットフォームの定期的な再起動	標準サービス		該当せず	該当せず
866		監視				
867	TO_FC.1.2.04	SID あたり 1 つの FC アプリケーション URL の監視	標準サービス	SID あたり 1 つの URL に限定。顧客は監視対象の URL を提供する必要がある。	該当せず	該当せず
868	TO_FC.1.2.03	追加の FC アプリケーション URL の監視	パッケージサービス	顧客は監視対象の URL を提供する必要がある。	アプリケーション ン運用	A1
869		HANA データベースの管理				
870	TO_FC.1.3.01	Cube Designer での SAP HANA Modeling Views の作成に関する前提条件	対象外タスク	顧客は、HANA Studio へのアクセスを必要とし、HANA Customer Administration の権限も必要である。	該当せず	該当せず
871	TO_FC.1.3.02	Cube のデプロイメント時に作成された権利の削除	対象外タスク	顧客は、HANA Studio へのアクセスを必要とし、HANA Customer Administration の権限も必要である。	該当せず	該当せず
872		SAP Financial Consolidation Web サイトの設定				
873	TO_FC.1.4.01	自動的に再接続	標準サービス		該当せず	該当せず
874	TO_FC.1.4.02	SAP Financial Consolidation Web テクニカルログの有効化	標準サービス		該当せず	該当せず
875	TO_FC.1.4.03	ファイアウォールを使用した長期 HTTP セッションのサポート	標準サービス		該当せず	該当せず
876	TO_FC.1.4.04	URL を介した文書の公開	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション ン運用	A1
877	TO_FC.1.4.05	HTTPS の設定	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション ン運用	A1
878	TO_FC.1.4.06	SAP Financial Consolidation Web サイトのホームページのカスタマイズ	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション ン運用	A1
879		SAP Financial Consolidation HTML5 サイトの設定				
880	TO_FC.1.5.01	SAP Financial Consolidation Web HTML5 サイトの詳細設定の設定/カスタマイズ	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション ン運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
881		アーカイブツール				
882	TO_FC.1.6.01	アーカイブツールのインストールとアクセス	標準サービス		該当せず	該当せず
883	TO_FC.1.6.02	アーカイブ処理の実行	パッケージサービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	アプリケーション運用	A1
884		SAP Financial Consolidation Cube Designer で Infocube を デプロイするための、SAP NetWeaver BW Server のインストールと設定				
885	TO_FC.1.8.01	SAP NetWeaver BW サーバーへの FPM Basis コンポーネントのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
886	TO_FC.1.8.02	Cube Designer で Infocube を デプロイするための BW NetWeaver Role の作成	対象外タスク		該当せず	該当せず
887	TO_FC.1.8.03	BOE プラットフォームへの SAP EPM Solutions Connection Manager のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
888	TO_FC.1.8.04	SAP Cube Designer 用の Central Management Console の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
889	TO_FC.1.8.05	分散インストール用の Central Management Server の設定	標準サービス	初期構築時に要求された場合、これは標準サービスとして設定される。	該当せず	該当せず
890	TO_FC.1.8.06	リバースプロキシの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
891	TO_FC.1.8.07	NetWeaver BW Cube、SAP PCM、SAP SSM、SAP HANA と SAP Financial Consolidation の EPM 接続の作成	対象外タスク		該当せず	該当せず
892		Financial Information Management				
893	TO_FC.1.9.01	プラットフォームプレビュー内の行数の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
894	TO_FC.1.9.02	タイムアウトパラメータを設定する	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or a SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
895		X28 - GK ソフトウェア				
896		セットアップと設定				
897	TO_GK_1.1.01	GK ソフトウェアディレクトリのセットアップと管理	標準サービス		該当せず	該当せず
898	TO_GK_1.1.02	ソースデータファイルのアップロード用のディレクトリの作成(すでに利用可能でない場合)	標準サービス		該当せず	該当せず
899	TO_GK_1.1.03	GK ソフトウェア設定に関連する各種ファイルの、ファイルシステムディレクトリへのコピーの支援	標準サービス		該当せず	該当せず
900	TO_GK_1.1.04	構造内での動的引継ぎのセットアップ	対象外タスク		該当せず	該当せず
901	TO_GK_1.1.05	構造レベルの上書きのセットアップ	対象外タスク		該当せず	該当せず
902	TO_GK_1.1.06	NetWeaver Config ツールのディレクトリ構造のセットアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
903	TO_GK_1.1.07	インストール後の言語の変更	標準サービス		該当せず	該当せず
904	TO_GK_1.1.08	システムレベルの上書き(システムタイプ)のセットアップ	対象外タスク		該当せず	該当せず
905	TO_GK_1.1.09	顧客固有の組織構造の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
906	TO_GK_1.1.10	基本的な Store Manager ノードの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
907	TO_GK_1.1.11	ストアテンプレートのインストール	対象外タスク	プロバイダーが、ファイルを OS レベルにコピーするためのシェアを提供。	該当せず	該当せず
908	TO_GK_1.1.12	Store Manager へのストアテンプレートのインポート	対象外タスク		該当せず	該当せず
909	TO_GK_1.1.13	主たる Store Manager 構造へのテンプレートの割り当て	対象外タスク		該当せず	該当せず
910	TO_GK_1.1.14	Hybrid Infoserver への config のインポート	対象外タスク		該当せず	該当せず
911	TO_GK_1.1.15	HANA JDBC データソースの接続プーリングの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
912	TO_GK_1.1.16	SAP NetWeaver Portal への EPA ファイルのデプロイ	標準サービス		該当せず	該当せず
913	TO_GK_1.1.17	顧客のストア構造の作成	対象外タスク		該当せず	該当せず
914	TO_GK_1.1.18	GK Store Manager の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
915	TO_GK_1.1.19	Store Manager(データコンテナ)に対するグローバル設定のインポート	対象外タスク		該当せず	該当せず
916	TO_GK_1.1.20	ストアまたは国レベルでのオーバーライドのための GK Software Store Manager の設定	対象外タスク	例: 指向先の POS サーバーまたは LPS の設定。	該当せず	該当せず
917	TO_GK_1.1.21	ソースデータのインポート	対象外タスク		該当せず	該当せず
918	TO_GK_1.1.22	データインポート用の GK ECON の設定 (IDoc のインポート用の xml ファイルの定義)	対象外タスク		該当せず	該当せず
919	TO_GK_1.1.23	レファレンスストア(国、地区、ストア)の作成とカスタマイズ	対象外タスク		該当せず	該当せず
920	TO_GK_1.1.24	SAP NetWeaver データソースの作成	標準サービス		該当せず	該当せず
921	TO_GK_1.1.25	データコンテナの設定と割り当て(税金、作業グループ、トランザクションの理由など)	対象外タスク		該当せず	該当せず
922	TO_GK_1.1.26	SDC データコンテナの設定(バリエーションの割り当てなど)	対象外タスク		該当せず	該当せず
923	TO_GK_1.1.27	テンプレートをインポートしてマニュアルでアクティブ化(EC 設定テンプレート、ハートビートモニターなど)	対象外タスク		該当せず	該当せず
924	TO_GK_1.1.28	参照顧客の組織構造の設定(インストール時)	標準サービス	セットアップ手順に従い、基本的な構造のみ。詳細な機能構造は、顧客/プロジェクトチームの責任。	該当せず	該当せず
925		運用				

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
926	TO_GK.1.2.01	顧客の責任領域内のタスクでの顧客の支援 (OS アクセスが必要な場合)	パッケージサービス	タスクの実行に、OS レベル内で行う作業が必要であり、それに関して本書に従い顧客が責任を有する場合。顧客および GK 導入パートナーには、クラウド環境内の管理対象サーバーへの OS アクセスは付与されない。サービスプロバイダーは、タスクを肩代わりするか、タスクを実行するためのその他の方法を提供することなどにより、顧客をサポートする。この項目は頻度の少ない/臨時の支援にのみ適用される。導入、開発およびサポートのために定期的な、長期の、またより全般的な OS アクセスが必要なプロジェクトは、この項目では対応できない。追加のサービス料は、サーバーごとに計算。	アプリケーション管理	FI
927	TO_GK.1.2.02	アプリケーションレベルの JDBC データソースの設定	標準サービス	SAP NetWeaver 上の各セントラルアプリケーションは、データソースエントリによりデータベースにリンクされる必要がある。このエントリは、アプリケーションごとに 1 回 NetWeaver Administrator により設定される必要があり、関連アプリケーションの初回起動の前に利用可能となっていなければならない。	該当せず	該当せず
928	TO_GK.1.2.03	HTTP 要求の変更	標準サービス		該当せず	該当せず
929	TO_GK.1.2.04	引渡し後のアプリケーションサーバーのパラメータ変更	標準サービス	変化する顧客要件に合わせた標準設定値の修正。	該当せず	該当せず
930	TO_GK.1.2.05	SSL を使用した、メッセージサーバー/アプリケーションサーバーとの通信の管理	標準サービス		該当せず	該当せず
931	TO_GK.1.2.06	ポート範囲の確定	標準サービス		該当せず	該当せず
932	TO_GK.1.2.07	ホータル管理を通じた GK ホストの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
933	TO_GK.1.2.08	CDPL ツールによるアップデート(ストアコンポーネントに対するセントラルデプロイメントのアップデート)	対象外タスク		該当せず	該当せず
934	TO_GK.1.2.09	クライアントの再構築	標準サービス	スクリプトの実行には OS アクセスが必要。	該当せず	該当せず
935	TO_GK.1.2.10	GK ソフトウェアユーザーの管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
936	TO_GK.1.2.11	GK ソフトウェアユーザーの、SAP NetWeaver のユーザー管理へのマッピング	対象外タスク		該当せず	該当せず
937	TO_GK.1.2.12	バックアップと復元 - 標準の HANA および NW	標準サービス		該当せず	該当せず
938	TO_GK.1.2.13	バックアップと復元 - DB 復元後の同期	対象外タスク		該当せず	該当せず
939	TO_GK.1.2.14	データベース回復後のソースデータの同期	対象外タスク		該当せず	該当せず
940	TO_GK.1.2.15	古いコンテンツデータとテンプレートのクリーンアップ	対象外タスク		該当せず	該当せず
941	TO_GK.1.2.16	ログおよびトレース戦略の確定と実施	標準サービス		該当せず	該当せず
942	TO_GK.1.2.17	クラウド監視環境を使用した基本的な技術的機能の監視	標準サービス		該当せず	該当せず
943	TO_GK.1.2.18	Enterprise Cockpit を使用した GK アプリケーションの監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
944	TO_GK.1.2.19	GK ビジネスプロセスの監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
945	TO_GK.1.2.20	ソリューションパフォーマンスの監視 (GK パフォーマンスモニターを使用したノードレベルのパフォーマンス)	対象外タスク	プロバイダーが、作業ディレクトリへのファイルのコピーをサポート。	該当せず	該当せず
946	TO_GK.1.2.21	GK.PMON, GK.STATS を使用したデータベースの分析	対象外タスク		該当せず	該当せず
947		GK 用のソフトウェアライフサイクル管理				
948	TO_GK.1.3.01	管理対象の GK ソリューションに対するアップデートの適用 (SAP Service Marketplace 経由で一般的に入手可能なソフトウェアパッケージ)	標準サービス		該当せず	該当せず
949	TO_GK.1.3.02	管理対象の GK ソリューションに対する顧客固有アップデートの適用 (SAP Service Marketplace 経由で一般的に入手可能ではないソフトウェアパッケージ)	追加サービス		該当せず	該当せず
950	TO_GK.1.3.03	管理対象の GK ソリューションの、1 段階上の主要ソフトウェアバージョンへのアップグレード	追加サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
951		X29 - SAP TREX				
952		TREX の運用				
953	TO_TREX_1.1.14	インストール後の設定および TREX とアプリケーション (Java または ABAP) の接続	標準サービス	これには、正式な製品ドキュメンテーション (help.sap.com) に記載のとおり、インストール後の設定および TREX とアプリケーション (Java または ABAP) 間の接続の作業が含まれる。	該当せず	該当せず
954	TO_TREX_1.1.15	TREX インデックスの管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
955	TO_TREX_1.1.16	分類の管理	対象外タスク		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
956		X31 – SAP Solution Manager				
957		インストールと設定				
958	TO_SOLM_1.1.01	SAP Solution Manager 内での ITSM のセットアップと設定	パッケージサービス		アプリケーション管理	F1
959	BASIC_1.8.07	監視のセットアップ: Solution Manager Diagnostics (SMD) エージェントをインストールし、本稼働フェーズと構築フェーズの両方のシステムで顧客の Solution Manager システムと統合する。	標準サービス	新たにインストールした Solution Manager Diagnostics (SMD) エージェントを、クラウドで運用されている顧客所有の SAP Solution Manager システムに統合する。注記: これは、サービスプロバイダーが所有する中核の SAP Solution Manager システムとは異なる。	該当せず	該当せず
960	BASIC_1.8.18	クラウド内に所在する Customer Solution Manager による監視のセットアップ: 顧客の SAP Solution Manager システム内での監視の設定	パッケージサービス	サービス料はサーバーごとに計算。監視のセットアップは SAP Solution Manager の標準テンプレートのみを使用して行われ、顧客固有の設定や調整は含まれない。	顧客アプリケーション監視	M2
961	BASIC_1.8.26	Solution Manager の設定: Focused Insight の標準ダッシュボード	パッケージサービス	顧客固有の設定や調整は含まれない。	アプリケーション運用または顧客アプリケーション監視	A1、M2
962		X33 – SAP Test Data Migration Server (TDMS)				
963		インストールと設定				
964	TO_TDMS_1.1.01	コントロールシステム (TDMS サーバー) のセットアップと受信側システム (ターゲットサーバー) のセットアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
965	TO_TDMS_1.1.02	送信システム (ソースシステム) のパッチング	標準サービス		該当せず	該当せず
966	TO_TDMS_1.1.03	TDMS の初期設定、クライアント作成、RFC 接続のセットアップ、権限付与のセットアップ、シェルの作成	標準サービス		該当せず	該当せず
967	TO_TDMS_1.1.04	スクランブル用データの設定、カスタマイズ、BPL モデラーを使用	対象外タスク		該当せず	該当せず
968		X34 – SAP PowerDesigner				
969		運用上のセットアップ				
970	TO_PWR_1.1.01	コンポーネントのインストール (Portal、Repo、プロキシ)	標準サービス	SAP PowerDesigner リポジトリのインストールとセットアップ (あらゆるサポートパッケージおよびパッチの更新を含む)。SAP ASE データベースはリポジトリサーバーとしてセットアップされる。リモート Web アクセスを目的とした、ポータルサーバーへの Apache Tomcat サーバーのインストールと設定。初期デプロイメントのためのステージングサーバーとしての、SAP PowerDesigner admin サーバーのインストールと設定。ポータルサーバーへの、SAP PowerDesigner Web アプリケーションファイルのエクスポート/インポート。	該当せず	該当せず
971	TO_PWR_1.1.02	プロキシのインストール	標準サービス	SAP PowerDesigner プロキシサーバーのインストールと設定 - SAP PowerDesigner admin サーバーと同一のサーバーにインストールされる。これは、オプションのコンポーネント。	該当せず	該当せず
972	TO_PWR_1.1.03	セットアップと設定	標準サービス	データソースとしての SAP HANA 用の ODBC ドライバーのインストールとセットアップ。追加のデータソースのセットアップには、追加のサービス料が発生する。ポータルサーバーおよびリポジトリサーバーの認証機能のセットアップと設定。権限のセットアップ - SAP PowerDesigner ポータルおよびリポジトリへのアクセスのための、固有のユーザーと役割のプロビジョニング。	該当せず	該当せず
973	TO_PWR_1.1.04	SSL/TLS 設定 - ポータルのセットアップ	標準サービス	SSL/TLS 構成によるセキュア通信のセットアップ。	該当せず	該当せず
974	TO_PWR_1.1.05	Windows Active Directory によるシングルサインオン (SSO)	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
975		X35 – bowbridge Anti-Virus for SAP Solutions				
976		インストールと設定				
977	TO_BB_AV_1.1.01	ファイル署名の検証またはチェックサムと比較	標準サービス	bowbridge ソフトウェアが修正されていない元の状態であることを確認する。	該当せず	該当せず
978	TO_BB_AV_1.1.02	bowbridge ソフトウェアのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
979	TO_BB_AV_1.1.03	アプリケーション層の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
980	TO_BB_AV_1.1.04	bowbridge ソフトウェアのアップデート	標準サービス	顧客は、プロバイダーに通知してソフトウェアアップデートを提供しなければならない。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
981		X36 – SAP Billing and Revenue Innovation Management				
982		一般運用				
983	TO.BRIM.CC.1.0.01	管理ユーザーの管理(ロック解除/リセット)	標準サービス	SAP Convergent Charging および SAP Convergent Mediation by Digital Route アプリケーションの「管理ユーザー」管理。	該当せず	該当せず
984		SAP Convergent Charging				
985		インストールと設定				
986	TO.BRIM.CC.1.1.01	SAP Convergent Charging データベースのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
987	TO.BRIM.CC.1.1.02	SAP Convergent Charging コアサーバーのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
988	TO.BRIM.CC.1.1.03	インストール後のステップ – Convergent Charging コックピットおよびコアツールのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
989		運用				
990	TO.BRIM.CC.1.2.01	システムの起動/停止	標準サービス		該当せず	該当せず
991	TO.BRIM.CC.1.2.02	アップデートの適用	標準サービス		該当せず	該当せず
992	TO.BRIM.CC.1.2.03	バージョンアップグレード	追加サービス		該当せず	該当せず
993	TO.BRIM.CC.1.2.04	監視	標準サービス		該当せず	該当せず
994	TO.BRIM.CC.1.2.05	標準の技術パラメータの設定および再起動による有効化	標準サービス	SAP Note、製品サポートチーム、または最重要問題に関して必要な場合。	該当せず	該当せず
995	TO.BRIM.CC.1.2.06	追加パラメータの設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
996	TO.BRIM.CC.1.2.07	追加インスタンスのインストール	追加サービス		該当せず	該当せず
997	TO.BRIM.CC.1.2.08	システムリフレッシュ	追加サービス		該当せず	該当せず
998	TO.BRIM.CC.1.2.09	移送の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
999	TO.BRIM.CC.1.2.10	SSL サービスの有効化	標準サービス		該当せず	該当せず
1000	TO.BRIM.CC.1.2.11	パラメータ更新	標準サービス		該当せず	該当せず
1001		SAP Convergent Mediation by DigitalRoute				
1002		インストールと設定				
1003	TO.BRIM.CM.1.1.01	SAP Convergent Mediation データベースのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1004	TO.BRIM.CM.1.1.02	SAP Convergent Mediation Control Zone のインストールと Execution Zone のセットアップ	標準サービス		該当せず	該当せず
1005	TO.BRIM.CM.1.1.03	インストール後の手順	標準サービス		該当せず	該当せず
1006	TO.BRIM.CM.1.1.04	SAP Convergent Mediation Execution Control Standalone (ECSA) セットアップのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1007		運用				
1008	TO.BRIM.CM.1.2.01	イベントの再処理のための災害回復の手順とテスト	対象外タスク		該当せず	該当せず
1009	TO.BRIM.CM.1.2.02	チェックポイントバッチ後の収集されたファイルの削除	対象外タスク		該当せず	該当せず
1010	TO.BRIM.CM.1.2.03	顧客の sFTP サーバーからクラウド環境の sFTP サーバーへのデータレコードのプッシュ	対象外タスク		該当せず	該当せず
1011	TO.BRIM.CM.1.2.04	システムの起動/停止	標準サービス		該当せず	該当せず
1012	TO.BRIM.CM.1.2.05	特定の Pico インスタンスの起動/停止	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1013	TO_BRIM_CM_1.2.06	監視	標準サービス	可用性監視のみ。	該当せず	該当せず
1014	TO_BRIM_CM_1.2.07	標準の技術パラメータの設定および再起動による有効化	標準サービス	SAP Note、製品サポートチーム、または最重要問題に関して必要な場合。	該当せず	該当せず
1015	TO_BRIM_CM_1.2.08	追加パラメータの設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
1016	TO_BRIM_CM_1.2.09	Pico インスタンスのインストール、追加、およびアップグレード	追加サービス		該当せず	該当せず
1017	TO_BRIM_CM_1.2.10	ワークフロー設定のインポート/エクスポート	標準サービス		該当せず	該当せず
1018	TO_BRIM_CM_1.2.11	外部参照ファイルの更新管理	標準サービス		該当せず	該当せず
1019	TO_BRIM_CM_1.2.12	ライセンスのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1020	TO_BRIM_CM_1.2.13	システムリフレッシュ	追加サービス		該当せず	該当せず
1021	TO_BRIM_CM_1.2.15	CM への CA 署名付き証明書の実行	標準サービス		該当せず	該当せず
1022	TO_BRIM_CM_1.2.16	OAuth2 サービスの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
1023		X37 – SAP Manufacturing Integration and Intelligence				
1024		導入と設定				
1025	TO_MIL_1.1.01	SAP の OEE (Overall Equipment Effectiveness: 総合設備効率) 機能に対する Plant Connectivity (PCo) のセットアップ	対象外タスク		該当せず	該当せず
1026	TO_MIL_1.1.02	ALE ユーザーのセットアップ	パッケージサービス		アプリケーション A1 ン運用	
1027	TO_MIL_1.1.03	顧客の ERP システムへの ALE 接続の確立	パッケージサービス		アプリケーション A1 ン運用	
1028	TO_MIL_1.1.04	SAP の OEE (Overall Equipment Effectiveness: 総合設備効率) 管理に対する CTC テンプレートの実行: SAP NetWeaver	対象外タスク		該当せず	該当せず
1029	TO_MIL_1.1.05	SAP の OEE (Overall Equipment Effectiveness: 総合設備効率) 管理に対する CTC テンプレートの実行: 統合インターフェース	対象外タスク		該当せず	該当せず
1030	TO_MIL_1.1.06	SAP の OEE 管理の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1031	TO_MIL_1.1.07	XMII ユーザーの作成とロール割当の実行	パッケージサービス		アプリケーション A1 ン運用	
1032		X38 – SAP Manufacturing Execution				
1033		運用上のセットアップ				
1034	TO_ME_1.1.01	SAP NetWeaver エンジン構成用の CTC テンプレートの実行	標準サービス		該当せず	該当せず
1035	TO_ME_1.1.02	SAP データベースのセットアップ用 CTC テンプレートの実行	標準サービス		該当せず	該当せず
1036	TO_ME_1.1.03	SAP ME 構成用の CTC テンプレートの実行	対象外タスク		該当せず	該当せず
1037	TO_ME_1.1.04	SAP ME スクリプトの実行	対象外タスク		該当せず	該当せず
1038	TO_ME_1.1.05	SAP ME と ERP の統合の実行	対象外タスク		該当せず	該当せず
1039	TO_ME_1.1.06	Adobe Document Service のインストール	オプションのサービス		該当せず	該当せず
1040		X39 – R Integration				
1041		運用上のセットアップ				
1042	TO_RINT_1.1.02	R 統合コンポーネントのインストール	標準サービス	R、R サーバー、および付属パッケージは、SAP HANA データベースから個別にインストールされる。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1043	TO_RINT_1.1.03	インストール後の技術的タスクの実行	標準サービス	R 統合のための、インデックスおよび XS エンジンパラメータに対する SAP HANA 構成のセットアップ。R サーバーの認証および権限のセットアップ。R 統合のための、クラウド環境固有のユーザーと役割のプロビジョニング。各テナントデータベースに対する R 統合ノードの設定とセットアップ(サービスの初期化、コックピットアクセス、デリバリーユニット、検証を含む)。	該当せず	該当せず
1044	TO_RINT_1.1.04	R 統合 - 高可用性 (HA) のための追加ホストのセットアップ	オプションサービス	R 統合追加ノードの追加とセットアップ。高可用性のセットアップと構成は、シングルテナントまたはマルチテナントのデータベースのセットアップ (R 統合グループのセットアップを含む) を伴う。R 統合ロードバランサーのセットアップについては、R&R の「ロードバランサー」セクションを確認すること。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1045		X40 – SAP SQL Anywhere – Mobilink				
1046		導入と設定				
1047	TO_SQLA_ML_1.1.01	SQLAnywhere Mobilink サービスのインストールと有効化	標準サービス	SQLA Mobilink サーバーのインストールとセットアップ(あらゆるサポートパッケージおよびパッチの更新を含む)。統合データベースへの Mobilink システムオブジェクトのインポート。注: Mobilink のインストールに先立って、SAP HANA データベースが統合データベースとしてプロビジョニングされていなければならない。	該当せず	該当せず
1048	TO_SQLA_ML_1.1.02	インストール後の技術的タスクの実行	標準サービス	監視および運用に向けた、Mobilink のロール、特権およびオブジェクトアクセスの有効化。クラウド環境固有のユーザーと役割のプロビジョニングSAP HANA の各テナントデータベースに対する Mobilink ノードの構成とセットアップ(サービスの初期化、デリバリーユニットおよび検証を含む)。	該当せず	該当せず
1049	TO_SQLA_ML_1.1.03	Mobilink – シングルサインオン (SSO) のセットアップ	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
1050	TO_SQLA_ML_1.1.04	Mobilink – 高可用性 (HA) のための追加ホストのセットアップ	オプションサービス	高可用性のセットアップのために追加ホストを追加し、設定する。マルチテナントのセットアップでは、Mobilink ノードは各テナントデータベース専用追加される。Mobilink ロードバランサーのセットアップについては、R&R の「ロードバランサー」セクションを確認すること。	該当せず	該当せず
1051	TO_SQLA_ML_1.1.05	同期スクリプトのセットアップと設定	対象外タスク	リモートデータベースと統合データベース間のデータのアップロードとダウンロードのための同期スクリプトを作成する。	該当せず	該当せず
1052		X41 – SAP Analytics Cloud				
1053		SAP Analytics Cloud テナント				
1054	TO_SAC_1.1.01	SAP Analytics Cloud と管理対象システム間の接続の確立	標準サービス		該当せず	該当せず
1055	TO_SAC_1.1.02	SAP Analytics Cloud から SAP S/4HANA への、Principle Propagation によるシングルサインオン (SSO) 通信のセットアップ	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
1056	TO_SAC_1.1.03	ユーザー/役割または ID プロバイダーとしての SAP の作成または変更	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1057		SAP Analytics Cloud エージェント				
1058	TO_SAC_1.2.01	SAP Analytics Cloud エージェントのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1059	TO_SAC_1.2.02	SAP Analytics エージェントの設定 – クラウドコネクター	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1060	TO_SAC_1.2.02A	SAP Analytics の設定 – Java コネクター	標準サービス		該当せず	該当せず
1061	TO_SAC_1.2.03	SAP S/4HANA、ERP などの SAP Analytics エージェントが必要な接続での SAP Analytics Cloud の設定	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1062		SAP Analytics Cloud 向けの SAP S/4HANA タスク				
1063	TO_SAC_1.3.01	SSL 設定のための STRUST の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
1064	TO_SAC_1.3.03	Analytics Cloud 用の INA の有効化	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1065	TO_SAC_1.3.04	CORS Analytics Cloud の有効化と許可リストの編集	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1068		X42 - SAP Business Technology Platform - BTP (旧称 SAP Cloud Platform)				
1067		グローバルアカウントおよびサブアカウント				
1068	TO_BTP_1.1.02	グローバルアカウント内のエンタイトルメントの作成又は変更	パッケージサービス		アプリケーション運用またはSAP BTPのコア運用	A1、A3
1069	TO_BTP_1.1.06	証明書の管理(発行、インポート、エクスポート)	パッケージサービス		アプリケーション運用またはSAP BTPのコア運用	A1、A3
1070	TO_BTP_1.1.07	カスタムアプリケーションのドメイン設定の作成または変更	パッケージサービス		アプリケーション運用またはSAP BTPのコア運用	A1、A3
1071	TO_BTP_1.1.08_PCE	BTP スターターパック用の S/4 PCE システムに関連するサブアカウントの作成	標準サービス	非本稼働層用に1つと、本稼働層用に1つに制限。Cloud Foundry の有効化と Default Space の作成、およびコアサービスの有効化が含まれる。	該当せず	該当せず
1072	TO_BTP_1.1.09_PCE	S/4 HANA PCE との統合および接続を確立するためのアプリケーションサブスクリプションとサブアカウントの設定	標準サービス	例:LBN 荷主、LBN 運送業者サブアカウント関連の作業。	該当せず	該当せず
1073		ID プロバイダー				
1074	TO_BTP_1.2.01	ローカルのプロバイダー設定の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1075	TO_BTP_1.2.02	外部 ID プロバイダー (Microsoft、Okta など) に対する信頼関係とフェデレーション設定の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1076	TO_BTP_1.2.03	SAP の ID 認証テナントに対する信頼関係とフェデレーション設定の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1077	TO_BTP_1.2.04	Principle Propagation Business Technology Platform、SAP Cloud Connector、および SAP S/4HANA の設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1078	TO_BTP_1.2.05	クライアントベースの認証を目的とした CERTRULE の有効化	パッケージサービス	統合用に既存の SAP S/4HANA システムが使用される場合。	アプリケーション運用	A1
1079	TO_BTP_1.2.06	Business Technology プラットフォームの ID 認証テナントへのユーザーの移行	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1080		SAP Business Technology Platform - BTP (旧称 SAP Cloud Platform) 向けの SAP S/4HANA タスク			.	.
1081	TO_BTP_1.3.02	サンプルアプリのイネーブルメントに必要な ICF ノードの有効化	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1082	TO_BTP_1.3.03	サンプルアプリのイネーブルメントに必要な OData サービスの有効化	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1083	TO_BTP_1.3.04	エンタープライズサーチのイネーブルメント (ESH)	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1084	TO_BTP_1.3.05	OData 処理のための、バックエンドシステムでの権限ロールの作成	パッケージサービス	関連するサンプルアプリが対象。	アプリケーション ン運用	A1
1085	TO_BTP_1.3.06	Analytical Fiori アプリ用の埋め込み BW コンテンツの有効化	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1086	TO_BTP_1.3.07	Analytical SAP Fiori アプリ用の INA のイネーブルメント	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1087		ポータル			.	.
1088	TO_BTP_1.4.01	SAP Fiori ラウンチパッドサイトの作成又は変更 (サイトのディレクトリ及びサイトの設定)	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1089	TO_BTP_1.4.02	役割の作成または変更	パッケージサービス		アプリケーション ン運用または ユーザー管理	A1、S2
1090	TO_BTP_1.4.03	グループの作成または変更 (ロール割当を含む)	パッケージサービス		アプリケーション ン運用または ユーザー管理	A1、S2
1091	TO_BTP_1.4.04	カタログの作成または変更 (ロール割当を含む)	パッケージサービス		アプリケーション ン運用または ユーザー管理	A1、S2
1092	TO_BTP_1.4.05	SAP Fiori サンプルアプリの有効化と必要な接続設定の実施	パッケージサービス		アプリケーション ン運用	A1
1093		Integration Suite			.	.
1094	TO_BTP_1.5.01	SAP Business Technology Platform - BTP (旧称 SAP Cloud Platform) 統合の、毎回のアップデートに対するテスト実行	パッケージサービス	SAP Cloud Platform のアップデートが行われるたびに回帰テストスクリプトの自動実行を実施。	クラウド統合 テスト	T2
1095	TO_BTP_1.5.02	SAP Business Technology Platform - BTP (旧称 SAP Cloud Platform) 用のテスト自動化スクリプトの作成	パッケージサービス	入力および出力メッセージのサンプルを使用して、顧客の iFlow に基づいて自動テストスクリプトを作成する。	クラウド統合 テスト	T2
1096	TO_BTP_1.5.03	変更の適用 (テスト自動化スクリプトの修正)	パッケージサービス	テスト自動化スクリプトの修正を実行する。	クラウド統合 テスト	T2

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1097		X43 – SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS)	SAP Cloud Connector と SAP Business Technology Platform – BTP (旧称 SAP Cloud Platform) が前提条件になる。			
1098		インストールと設定				
1099	TO_ADS.1.1.02	オンプレミスの ADS から BTP 上の ADS へのデータ移行 – 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション 運用	A1
1100	TO_ADS.1.1.02A	オンプレミスの ADS から BTP 上の ADS へのデータ移行 – SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	該当せず
1101	TO_ADS.1.1.03	XDC と XCI ファイルを使用したフォントおよび印刷情報の設定 – 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション 運用	A1
1102	TO_ADS.1.1.03A	XDC と XCI ファイルを使用したフォントおよび印刷情報の設定 – SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	該当せず
1103	TO_ADS.1.1.04	文書セキュリティの設定 – 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション 運用	A1
1104	TO_ADS.1.1.04A	文書セキュリティの設定 – SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	該当せず
1105	TO_ADS.1.1.05	ジョブプロファイルの設定 – 顧客アカウント	パッケージサービス	SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が、顧客所有の BTP アカウント内に設定されている場合に適用。	アプリケーション 運用	A1
1106	TO_ADS.1.1.05A	ジョブプロファイルの設定 – SAP アカウント	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	該当せず
1107	TO_ADS.1.1.06	S/4HANA システム向けの、SAP BTP サービスである SAP Forms by Adobe のエンドツーエンドのイネーブルメント – SAP 管理対象の BTP アカウントのみ	標準サービス	2024 年 7 月 15 日より前に署名された契約に適用される。すべての必要な二次的ステップと作業を含む、SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) のイネーブルメント-AS ABAP 内に SAP Forms by Adobe 用の RFC 接続先を作成して設定。SAP Forms by Adobe との HTTP 通信を可能にするための ICF サービスを設定。サービスユーザー-ADS.AGENT を作成。SAP 所有のグローバル BTP アカウント内に SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) が設定されている場合にのみ適用。	該当せず	該当せず
1108	TO_ADS.1.1.07	顧客所有の BTP グローバルアカウントを使用した NetWeaver ベースシステム向けの SAP BTP サービスである SAP Forms by Adobe のエンドツーエンドのイネーブルメント	パッケージサービス	すべての必要な二次的ステップと作業を含む、SAP Forms by Adobe (Adobe Document Services/ADS) のイネーブルメント-AS ABAP 内に SAP Forms by Adobe との HTTP 通信を可能にするための ICF サービスを設定。サービスユーザー-ADS.AGENT を作成。顧客は、使用する BTP グローバル/サブアカウントの認証情報を提供する。	アプリケーション 運用	A1
1109		X44 – SAP Enterprise Threat Detection (ETD)				
1110		ビルドフェーズ				
1.111	TO_ETD.1.1.01	SAP HANA XS への ETD のインストール	標準サービス	ETD 用の固有の SAP HANA テナントの作成ETD デリバリーユニットを HANA にインポートする。ETD コンテンツパッケージのインポート必須の ETD バックグラウンドジョブの有効化。	該当せず	該当せず
1.112	TO_ETD.1.1.02	ETD Streaming ソリューションのインストールと設定	標準サービス	ETD ラウンチハンドの初期化、Apache Kafka と Zookeeper を含む ETD Streaming アプリケーションのインストールと設定、ETD Streaming 証明書の初期設定。	該当せず	該当せず
1.113	TO_ETD.1.1.03	SAP NetWeaver ABAP/JAVA ベースのソースシステムからのプロビジョニングログの設定	パッケージサービス	前提条件である SAP Notes の適用は除く。	アプリケーション 運用	A1
1.114	TO_ETD.1.1.04	ETD SAP ECS でサポートされる非 Netweaver ベースのソースシステムの有効化 – 構築フェーズ	標準サービス	対象:SAP HANA(ECS ホスティング)、SAP Cloud Connector(ECS ホスティング)、BTP アカウント(NEO、CF)、S/4HANA Public、SAP Commerce、SAP Sales Cloud、SAP Service Cloud および SAP Analytic Cloud。顧客は、URL、テクニカルユーザー、およびソースシステムごとの認証情報を提供する。	該当せず	該当せず
1.115	TO_ETD.1.1.06	OS を含む他のソースシステムからのプロビジョニングログの設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1.116	TO_ETD.1.1.07	必須の ETD バックグラウンドジョブの有効化	標準サービス		該当せず	該当せず
1.117	TO_ETD.1.1.08	ETD ソースシステム (ABAP/HANA/JAVA) と ETD Streaming 間の SSL 接続の暗号化	標準サービス		該当せず	該当せず
1.118	TO_ETD.1.1.09	必要に応じて、最初に合意された保存期間 (Kafka、コールドストレージ、HANA ホットストレージおよびウォームストレージ) を設定する。	標準サービス		該当せず	該当せず
1.119	TO_ETD.1.1.10	ETD LogCollector のインストールとセットアップ – スタンドアロン	標準サービス	ETD Streaming が SAP Business Transformation Platform によってホストされ、ソースシステムが Enterprise Cloud Services でホストされる場合に使用される。	該当せず	該当せず
1.120	TO_ETD.1.1.11	ETD LogCollector にログを送信するための SAP ECS NetWeaver ベースのソースシステムを設定する – スタンドアロン	パッケージサービス	ログは、SAP Business Transformation Platform 上の ETD Streaming に転送される。	アプリケーション 運用	A1
1121		実行フェーズ				
1.122	TO_ETD.1.2.01	個々の ETD HANA バックグラウンドジョブのスケジュール設定/調整	パッケージサービス	オプションの ETD バックグラウンドジョブを有効化。	アプリケーション 運用	A1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1.123	TO.ETD_1.2.02	スケジュールジョブを送信する個々の ABAP ソースシステムの調整 (頻度、ログのタイプ)	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1.124	TO.ETD_1.2.03	新規 ETD コンテンツパッケージのインポート	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1.125	TO.ETD_1.2.04	ETD の名称領域およびロケーションの定義	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1.126	TO.ETD_1.2.06	ETD で作成されたアラートのセキュリティ監視	パッケージサービス	顧客のシステムからのログについて合意されたパターンに対して、ETD セキュリティ監視を実行する。	Enterprise Threat Detection - アラート監視	S0
1.127	TO.ETD_1.2.07	拡張分析	パッケージサービス	プロアクティブな脅威を実行し、特定の疑いを分析する。	アプリケーション運用	A1
1.128	TO.ETD_1.2.08	コンテンツ適応	パッケージサービス	新規の/更新されたおよび合意されたパターンを作成/更新および適用する。	アプリケーション運用	A1
1.129	TO.ETD_1.2.09	SAP HANA での ETD のアップグレード	標準サービス	新しい ETD デリバリーユニットを HANA にインポートする。	該当せず	該当せず
1.130	TO.ETD_1.2.10	ABAP/Java ソースシステムの再有効化/再接続	パッケージサービス	ソースシステムのアップグレード/移行後に、ABAP/Java ソースシステムを再接続する。	アプリケーション運用	A1
1.131	TO.ETD_1.2.12	ETD Streaming のアップグレード	標準サービス	Apache Kafka、Zookeeper などの ETD Streaming をアップグレードする。	該当せず	該当せず
1.132	TO.ETD_1.2.13	ETD HANA XS 必須バックグラウンドジョブの監視	標準サービス		該当せず	該当せず
1.133	TO.ETD_1.2.14	ETD HANA XS オプションおよびカスタムバックグラウンドジョブの監視	対象外タスク		該当せず	該当せず
1.134	TO.ETD_1.2.15	有効期限が切れた場合に ETD ストリーミング証明書を更新および監視する	標準サービス		該当せず	該当せず
1.135	TO.ETD_1.2.16	ETD Streaming パラメータの変更	標準サービス	顧客がアクセス/変更できないパラメータ。	該当せず	該当せず
1.136	TO.ETD_1.2.17	ETD ソースシステム (ABAP/HANA/JAVA) と ETD Streaming 間の暗号化 SSL 接続に対する期限切れ証明書の更新	標準サービス		該当せず	該当せず
1.137	TO.ETD_1.2.19	ETD SAP ECS でサポートされる非 Netweaver ベースのソースシステムの設定 - 実行フェーズ	追加サービス	追加の設定は、有償サービスとして提供される。各サービス依頼は、任意のソースタイプに対して追加または削除されるソースシステムが 1 から合計 10 の間に制限されている。対象: SAP HANA (ECS ホスティング)、SAP Cloud Connector (ECS ホスティング)、BTP アカウント (NEO、CF)、S/4HANA Public、SAP Commerce、SAP Sales Cloud および SAP Service Cloud。顧客は、URL、テクニカルユーザー、およびソースシステムごとの認証情報を提供する	該当せず	該当せず
1.138	TO.ETD_1.2.20	HANA ホット (RAM) ストレージまたはウォーム (NSE) 保存の変更	対象外タスク	注記: 保存期間の変更は、HANA/NSE メモリ/ストレージのサイズに直接影響し、プロセスには変更依頼 (GR) が必要である。	該当せず	該当せず
1.139	TO.ETD_1.2.21	ETD LogCollector のアップグレード - スタンドアロン	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or a SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1140		X45 – Zscaler ZPA Connector				
1141		導入と設定				
1142	TO_ZPA_1.1.01	ZPA Connector と必要な OS パッケージのインストール	オプションサービス		該当せず	該当せず
1143	TO_ZPA_1.1.02	ZPA Connector の設定	オプションサービス		該当せず	該当せず
1144	TO_ZPA_1.1.03	ロードバランサー内での ZPA Connector の IP アドレスの許可リストへの登録	オプションサービス		該当せず	該当せず
1145	TO_ZPA_1.1.04	ZPA の管理コンソール内でのコネクタの設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1146	TO_ZPA_1.1.05	ZPA Connector のプロビジョニングキーのプロビジョニング	対象外タスク		該当せず	該当せず
1147	TO_ZPA_1.1.06	クライアントソフトウェアのインストール	対象外タスク		該当せず	該当せず
1148	TO_ZPA_1.1.07	クライアントおよびエンドユーザーのサポート	対象外タスク		該当せず	該当せず
1149	TO_ZPA_1.1.08	コネクタの必要数のサイジング	対象外タスク		該当せず	該当せず
1150	TO_ZPA_1.1.09	顧客の IDP (SAML) との統合	対象外タスク		該当せず	該当せず
1151	TO_ZPA_1.1.10	プロビジョニングキーのインストール	オプションサービス		該当せず	該当せず
1152		X48 – SAP Omnichannel Banking (OCB)				
1153		導入と設定				
1154	TO_OCB_1.1.01	Tomcat のインストール	オプションのサービス		該当せず	該当せず
1155	TO_OCB_1.1.02	OCB ソフトウェア Retail Banking または Business Banking(デジタル)のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1156	TO_OCB_1.1.03	Business Central のデプロイと、カスタマイズされた WAR ファイルでのプラットフォームのデプロイ	対象外タスク	プロバイダーが、SAP 製品の WAR ファイルおよび顧客が提供するカスタマイズされた WAR ファイルについて、顧客のためにタスクを実施	該当せず	該当せず
1157	TO_OCB_1.1.04	WAR ファイルの作成	対象外タスク		該当せず	該当せず
1158		X49 – Redwood RunMyJobs				
1159		インストールと設定				
1160	TO_RMJ_1.1.01	Redwood プラットフォームエージェントをインストールし、セキュアゲートウェイとして設定	標準サービス	専用 VM 上でのセキュアゲートウェイエージェントのインストールと設定管理対象システムで実行中のサーバーにセキュアゲートウェイエージェントをインストールすることは許可されていません。	該当せず	該当せず
1161	TO_RMJ_1.1.01A	Redwood OS プラットフォームエージェントのインストール(セキュアゲートウェイ機能を除く)	標準サービス	SAP アプリケーションサーバー VM への OS プラットフォームエージェントのインストールおよび設定このエージェントをセキュアゲートウェイとして使用することは想定されていない。	該当せず	該当せず
1162	TO_RMJ_1.1.02	RunMyJobs プラットフォームエージェントの監視	標準サービス		該当せず	該当せず
1163	TO_RMJ_1.1.03	RunMyJobs プラットフォームエージェントの再起動	標準サービス		該当せず	該当せず
1164	TO_RMJ_1.1.04	ジョブのスケジュール設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1165	TO_RMJ_1.1.05	プロセス定義のマニュアルでの設計と実装	対象外タスク		該当せず	該当せず
1166	TO_RMJ_1.1.06	Redwood RunMyJobs Cloud への SAP システムの統合	パッケージサービス	ビジネスクライアントを顧客テナントに接続する。通信用のテクニカルユーザーは顧客が提供する必要がある。	アドバンスジョブ管理	M3
1167	TO_RMJ_1.1.07	Redwood ソリューションへの SAP システムの統合	パッケージサービス	ビジネスクライアントを顧客テナントに接続する。通信用のテクニカルユーザーは顧客が提供する必要がある。	アドバンスジョブ管理	M3
1168	TO_RMJ_1.1.08	Redwood ソリューションへの SAP オブジェクトのインポート	パッケージサービス	例: SAP [BW][MA][PI]Import* で始まる事前定義済みのプロセス定義の実行。関連するソースオブジェクトおよび Redwood 内の保管場所を顧客が提供する必要がある	アドバンスジョブ管理	M3
1169	TO_RMJ_1.1.09	監視対象のジョブおよび KPI としきい値レベルを調整、Redwood Solution での監視設定を含む	パッケージサービス	ジョブは顧客が指定。監視コンセプトは、顧客とサービスプロバイダーが共同で策定する。	アドバンスジョブ管理	M3
1170	TO_RMJ_1.1.10	サービスの可用性および Redwood テナントへのサービス接続の監視	パッケージサービス		アドバンスジョブ管理	M3

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1171	TO.RMJ.1.1.11	設計された監視コンセプトに基づくジョブ監視の運用	パッケージサービス		アドバンスドジョブ管理	M3
1172	TO.RMJ.1.1.12	ジョブエラー発生時の技術的障害原因分析 (RCA) と必要な変更の実装	パッケージサービス		アドバンスドジョブ管理	M3
1173	TO.RMJ.1.1.13	Redwood Solution 内のユーザーおよび役割管理	パッケージサービス	Redwood テナントへのアクセスが顧客によって提供されている場合にのみ適用。	アドバンスドジョブ管理	M3
1174		X49 - Office365 への SMTP リレー				
1175		インストールと設定				
1176	TO.SMTP.1.1.01	SMTP リレーおよび必要な OS パッケージのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1177	TO.SMTP.1.1.02	SMTP リレーサーバーとロードバランサーの設定	標準サービス		該当せず	該当せず
1178	TO.SMTP.1.1.03	ロードバランサーおよび NSG 内での SMTP リレー IP/FQDN の許可リストへの登録	標準サービス		該当せず	該当せず
1179	TO.SMTP.1.1.04	TLS および認証用の証明書のプロビジョニング	対象外タスク		該当せず	該当せず
1180	TO.SMTP.1.1.05	SMTP リレーサーバーを使用するためのシステムの設定	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1181	TO.SMTP.1.1.06	O365 内の O365 コネクターの設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1182	TO.SMTP.1.1.07	証明書のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1183	TO.SMTP.1.1.08	失敗後の再起動	標準サービス		該当せず	該当せず
1184	TO.SMTP.1.1.09	SMTP リレーサービスの監視	標準サービス		該当せず	該当せず
1185		X50 - SAP Data Custodian (SDC) - 統合サービス	ケースバイケースでの利用可能状況による。SDC は、それぞれ個別に発注されるコンポーネントのサブセットを提供。			
1186		Transparency and Control サービス (SAP S/4 HANA, ECC)				
1187	TO.SDC.1.1.01	SAP S/4HANA または ECC へのインストール	標準サービス	SDC 統合のために顧客が提供した必須バージョンとともに、既存の SAP S/4 HANA または ECC システムにインストール。	該当せず	該当せず
1188	TO.SDC.1.1.02	SAP システムプロファイルパラメータ	標準サービス	システムのパフォーマンスと可用性に影響を及ぼす可能性があるため、サービスプロバイダーがこのタスクの実行に責任を負う。技術システムパラメータに関する推奨事項が含まれる。プロバイダーはまた、システムの安定性やセキュリティの維持に必要な一定の標準的な設定を除き、顧客の要請によりパラメータの調整も行う。SAP Data Custodian Transparency and Control が機能するには、サービスプロバイダーがプロファイルパラメータを設定する必要がある。システム再起動のためにダウンタイムが必要。	該当せず	該当せず
1189	TO.SDC.1.1.03	ロードバランサーを介したアウトバウンド接続の有効化	標準サービス	SDC テナントへのアウトバウンド接続を許可する。アウトバウンド接続を可能にするために顧客が SDC テナントの URL を提供する。顧客はこれを、オンボーディングプロセス中に顧客の SDC チームから取得する。	該当せず	該当せず
1190		インフラストラクチャーの透明性および管理サービス(ハイバースケーラー)				
1191	TO.SDC.1.1.04A	それぞれのハイバースケーラーでのインフラストラクチャーコンポーネントの作成	標準サービス	各ハイバースケーラーごとに、統合サービスの有効化に必要なインフラストラクチャーコンポーネント(EventHub、PUB/SUB、S3 など)がある。	該当せず	該当せず
1192	TO.SDC.1.1.04	オンボーディング作業(プリンシパルマスキングによるテナントの設定、評価/質問表などを含む)	対象外タスク	顧客の SDC チームが実行。	該当せず	該当せず
1193	TO.SDC.1.1.05	SAP S/4HANA システムでのテナントの設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1194	TO.SDC.1.1.06	Principal[User] 属性に対するアプリケーション同期の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1195	TO.SDC.1.1.07	Data Custodian テナントでのユースケースポリシーの更新管理	対象外タスク		該当せず	該当せず
1196	TO.SDC.1.1.08	テナント内での不正アクセスに対するインシデントの是正	対象外タスク		該当せず	該当せず
1197	TO.SDC.1.1.09	アクセスログおよびその他のレポートの生成	対象外タスク		該当せず	該当せず
1198		外部キー管理 (KMS) の統合				
1199		HANA LSS およびキー移行の有効化				
1200	TO.SDC.1.2.01	HANA LSS のインストールとキー移行	追加サービス	HANA 2.0 SP06 以降および HANA 暗号化が有効化されている必要がある。	該当せず	該当せず
1201		Data Custodian への統合				

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージ コード
1202	TO_SDC.1.3.01	Data Custodian KMS への HANA の統合	追加サービス	顧客は、Data Custodian KMS のサブスクリプションを取得し、オンボーディングを完了している必要がある。HANA LSS のインストールが必要。	該当せず	該当せず
1203	TO_SDC.1.3.01A	HANA LSS のインストールとキー移行および Data Custodian KMS への HANA の統合	追加サービス	HANA 2.0 SP06 以降および HANA 暗号化が有効化されている必要がある。顧客は、Data Custodian KMS のサブスクリプションを取得し、オンボーディングを完了している必要がある。HANA LSS のインストールが必要。	該当せず	該当せず
1204		統合のアンインストール/リンク解除/取消				
1205	TO_SDC.1.4.01A	LSS のアンインストールおよび/または KMS 統合のリンク解除/取消	追加サービス	ダウンタイムが必要	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1206		X51 – SAP Disclosure Management (DM)				
1207		インストール				
1208	TO_SDM.1.1.01	DM コンポーネントのインストール	標準サービス	IIS Web サーバー、DM アプリケーションサーバー、タスクエンジン、XBRL サービス、および MS-SQL DB。	該当せず	該当せず
1209	TO_SDM.1.1.02	DM BW Connector のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1210	TO_SDM.1.1.03	DM コンテンツパッケージのインストール	標準サービス	シナリオに基づく。	該当せず	該当せず
1211		セットアップと設定				
1212	TO_SDM.1.2.01	インストール後の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
1213	TO_SDM.1.2.03	DM アプリケーションサーバーの SSL/TLS セキュア通信の設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
1214	TO_SDM.1.2.04	Windows AD による DM アプリケーションサーバー SSO の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
1215		X52 – SAP 3D Visual Enterprise Generator (VEG)				
1216		インストール				
1217	TO_VEG.1.1.01	VEG コンポーネントのインストール	標準サービス	IIS Web サーバー、MSMQ サーバー、埋め込み MS-SQL Express DB を伴う アプリケーションサーバー(ソース)。	該当せず	該当せず
1218	TO_VEG.1.1.02	追加の VEG 下位ホストのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1219		セットアップと設定				
1220	TO_VEG.1.2.01	インストール後の設定	標準サービス		該当せず	該当せず
1221	TO_VEG.1.2.02	VEG SSL/TLS のセキュア通信の設定	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
1222	TO_VEG.1.2.03	ERP/ECC/S4HANA との統合	標準サービス	OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。	該当せず	該当せず
1223	TO_VEG.1.2.04	Windows AD による SSO の設定	対象外タスク	クラウド環境向けの SSO ソリューションに関連して、顧客は他の SAP のサービスを利用することができる。	該当せず	該当せず
1224		X53 – SAP コンテンツサーバー				
1225		インストールと運用				
1226	TO_SCS.1.1.01	コンテンツサーバーのインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1227	TO_SCS.1.1.02	特定のパラメータ定義のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1228	TO_SCS.1.1.03	コンテンツサーバー – システムコピー	標準サービス	SID あたり、契約年あたり最大 6 回のリフレッシュが含まれる。追加のリフレッシュは、TO_SCS.1.1.03A を介して有償で利用可能。初期構築フェーズの完了後にのみ可能。注: 顧客は追加情報を提供する必要がある、その情報は要求の処理中に調整される。	該当せず	該当せず
1229	TO_SCS.1.1.03A	コンテンツサーバー – システムコピー – 追加依頼	追加サービス	TO_SCS.1.1.03 に記載のエンタイトルメントを超える追加のリフレッシュ。初期構築フェーズの完了後にのみ可能。注: 顧客は追加情報を提供する必要がある、その情報は要求の処理中に調整される。	該当せず	該当せず
1230		リポジトリーの設定				
1231	TO_SCS.1.2.01	サーバー証明書の生成 (SSL 対応の場合)	標準サービス	SAPSLS PSE の CA 署名後、証明書生成する必要がある。	該当せず	該当せず
1232	TO_SCS.1.2.03	OAC0 内のリポジトリーの技術的設定	パッケージサービス	戦略的/概念の決定は顧客/コンサルティングが行う。	アプリケーション運用	
1233	TO_SCS.1.2.05	顧客のバックエンドシステムで SAPR3 パスワードを設定する。	標準サービス		該当せず	該当せず
1234		パッチのアップデート				
1235	TO_SCS.1.3.01	コンテンツサーバーバージョン用の SP アップデート	標準サービス		該当せず	該当せず
1236	TO_SCS.1.3.02	MaxDB データベース用の SP アップデート	標準サービス		該当せず	該当せず
1237		バージョンアップグレード				

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1238	TO_SCS_1.4.01	リポジトリ接続の事前チェック	標準サービス	所定の全リポジトリに対して RSCMST を介した接続テストを実行する必要がある。	該当せず	該当せず
1239	TO_SCS_1.4.02	テクニカルアップグレード手順 - 7.53 までのリリース向け	追加サービス	リリース 7.53 までのアップグレード向け	該当せず	該当せず
1240	TO_SCS_1.4.02A	テクニカルアップグレード手順	標準サービス	7.53 から 7.54 以降にアップグレードする場合。	該当せず	該当せず
1241	TO_SCS_1.4.03	リポジトリに対するアップグレード後の設定変更 - 7.53 までのリリース向け	標準サービス	リリース 7.53 までのアップグレード向け	該当せず	該当せず
1242	TO_SCS_1.4.03A	リポジトリに対するアップグレード後の設定変更	標準サービス	7.53 から 7.54 以降にアップグレードする場合。	該当せず	該当せず
1243	TO_SCS_1.4.04	リポジトリ接続に対する技術的事後チェック	標準サービス	所定の全リポジトリに対して RSCMST を介した接続テストを実行する必要がある。	該当せず	該当せず
1244	TO_SCS_1.4.05	リポジトリの機能検証	対象外タスク		該当せず	該当せず
1245		X54 - SAP HANA Cockpit 2.0				
1246		インストールと設定				
1247	TO_HANA_CP_1.1.03	リソース(例: HANA システム)およびリソースグループの追加/更新	対象外タスク	顧客の施設での HANA システムの管理用に、管理対象ランドスケープにデPLOYされた HANA コックピットを設定する。顧客は、サービスプロバイダーから提供されたユーザーにより、このタスクを実行することができる。	該当せず	該当せず
1248	TO_HANA_CP_1.1.04	HANA コックピットのデータベースリソースの利用の監視	標準サービス	技術運用における課題を検出するため。	該当せず	該当せず
1249	TO_HANA_CP_1.1.05	ユーザー管理	対象外タスク	顧客は、HANA コックピット用に自身のユーザーの更新管理を行う必要がある。	該当せず	該当せず
1250	TO_HANA_CP_1.1.06	HANA コックピットのアップデートおよびアップグレード	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1251		X55 – SAP Focus Run				
1252		設定				
1253	TO_FRUN_1.1.07	最初の管理対象システムを顧客の FRUN に接続する	標準サービス	このタスクには、接続テスト、証明書情報の交換、ユーザープロビジョニング、SLD データ転送など、FRUN 接続の初回の 1 回限りの準備が含まれる。このタスクは、証明書、ユーザー、ホスト名などの既存の接続詳細を変更するために使用することもできる。	該当せず	該当せず
1254	TO_FRUN_1.1.08	後続の管理対象システムを顧客の FRUN に接続する	標準サービス	このタスクは、少なくとも 1 つの他の管理対象ホストが先行タスク ID で FRUN にすでに正常に接続されている場合に依頼することができる。	該当せず	該当せず
1255	TO_FRUN_1.1.06	FRUN 内での SSI および監視の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1256		X56 – SAP S/4HANA 統合タスク				
1257		設定				
1258	TO_S4H_1.1.01_PCE	送信インターネットプロキシ設定の設定	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	該当せず
1259	TO_S4H_1.1.02_PCE	ユーザーと標準ビジネスロールの統合	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	該当せず
1260	TO_S4H_1.1.03_PCE	SSL 設定	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	該当せず
1261	TO_S4H_1.1.04_PCE	Web サービスの有効化 – SICF、OData、SOLMANGER、RFC	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	該当せず
1262	TO_S4H_1.1.05_PCE	IMG/SPRO アクティビティ	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	該当せず
1263	TO_S4H_1.1.06_PCE	Fiori のイネーブルメントタスク	標準サービス	プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	該当せず
1264	TO_S4H_1.1.07_PCE	SLD 設定 – RZ70 およびビジネスシステムの設定	標準サービス	Ariba Integration のスターターパック用のみ。プロビジョニング中のデフォルトの統合タスクのみ。	該当せず	該当せず
1265		X57 – SAP Cloud アプリケーションライフサイクル管理 (CALM)				
1266		インストールと設定				
1267	TO_CALM_1.1.02	基本的セットアップ	パッケージサービス		アプリケーション運用	A1
1268	TO_CALM_1.1.03	CALM への接続のセットアップ	パッケージサービス	自動化された SAP Cloud ALM プロビジョニングの検証を行う。これには、IDM および CALM での最大 10 人のユーザーの登録およびロールの割り当てと、SAP Cloud ALM とは異なる顧客番号に割り当てられたサービスの追加が含まれる。	SAP Cloud ALM 用のアプリケーション運用またはコア運用	A1、O2
1269	TO_CALM_1.1.04	クラウド TMS への接続のセットアップ	パッケージサービス	CALM と ABAP システム間の接続を処理するために使用される。非 ABAP ベースのシステムへの接続は、BASIC_1.15.04 を介して要求することができる。	SAP Cloud ALM 用のアプリケーション運用またはコア運用	A1、O2
1270	TO_CALM_1.1.06	テスト管理のセットアップ	パッケージサービス		回帰テスト	T1

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1271		X58 - SAP Teamcenter by Siemens	SAP Teamcenter by Siemens のタスクおよびサービスは、既存の顧客に限定され、新規の顧客には現在提供されていない。			
1272		インストールと設定				
1273	TO_TC.1.1.03	CAD 統合 (Solidworks, NX など)	対象外タスク	CAD 統合のクライアントビルドは含まれない。CAD 統合のインストールは、ベースビルドへの追加アドオンであるため、ライセンス機能拡張サービスの一部として含まれる。	該当せず	該当せず
1274	TO_TC.1.1.04	クライアントのビルド	対象外タスク	顧客デスクトップ上の 4 層のクライアントビルドはすべて除外される。	該当せず	該当せず
1275	TO_TC.1.1.05	BMIDE クライアント	対象外タスク	顧客は、自身のデスクトップ上での BMIDE のインストールの管理に責任を負う。	該当せず	該当せず
1276	TO_TC.1.1.08	Teamcenter インフラストラクチャーの再起動	標準サービス	計画保守または問題解決の一環として。	該当せず	該当せず
1277	TO_TC.1.1.09	インデックスサービスの再構築	標準サービス	Teamcenter 環境用にインデックスを再構築または修復する必要がある場合。	該当せず	該当せず
1278	TO_TC.1.1.12	Teamcenter コンポーネントのアップデート/パッチ適用 - マイナーなコンポーネントのみ	標準サービス	Teamcenter アプリケーションのマイナーバージョン/パッチアップデート。(例: X.2.1 から X.2.2, X.2.1 から X.3.2 へ)。技術的なアップグレードのみ。	該当せず	該当せず
1279	TO_TC.1.1.13	Teamcenter コンポーネントのメジャーバージョンアップグレード - 技術的アップグレードのみ	追加サービス	Teamcenter アプリケーションのみのメジャーバージョンアップグレード(例: Teamcenter 14.2 から 2312, 2312 から 2406 など)。	該当せず	該当せず
1280	TO_TC.1.1.14	ライセンス機能の拡張	追加サービス	Teamcenter アプリケーションのインストールされている機能を拡張し、顧客が標準のビルド外で購入した要素を含め入れる。サービスプロバイダーによる評価および承認の対象となる	該当せず	該当せず
1281	TO_TC.1.1.25A	BMIDE テンプレートのデプロイ - コールドデプロイメント	標準サービス	Teamcenter の設定拡張に従って、BMIDE デプロイメントパッケージがコールドデプロイメント用に顧客によって作成され、デプロイメントを実行するために OS レベルのアクセスが要求される。 顧客は、毎年ごとに、システムあたり最大 12 の BMIDE コールドデプロイメントを依頼することができる。追加の依頼は、TO_TC.1.1.25B を使用して請求対象サービスとして提供される。 顧客は、顧客のエラーおよび/または顧客パッケージエラーが原因で環境に障害が発生した場合、障害が発生した環境を復元するためのコストに責任を負う。	該当せず	該当せず
1282	TO_TC.1.1.25B	BMIDE テンプレートのデプロイ - コールドデプロイメント - 追加依頼	追加サービス	TO_TC.1.1.25A に記載されているエンタイトルメントを超える追加依頼	該当せず	該当せず
1283	TO_TC.1.1.27	BMIDE テンプレートの管理	対象外タスク	顧客は、ソース BMIDE テンプレートの管理と維持を行い、デプロイされるテンプレートを検証する責任を負う。	該当せず	該当せず
1284	TO_TC.1.1.36	Teamcenter システムのパフォーマンスに関する課題のトラブルシューティング(サービスのスコープ内にある技術的根本原因)	標準サービス	初回評価の結果に基づく。サービススコープ内の技術的問題に起因している状態で、システムパフォーマンスが通常かつ予測可能な振る舞い(例えば過去に同等の負荷状況で示されているなど)を逸脱している場合に限り、サービスプロバイダーによるトラブルシューティングが実施される。	該当せず	該当せず
1285	TO_TC.1.1.46	パイプラインのデプロイ - 本稼働環境	標準サービス	開発 (DEV) 環境から本稼働 (PRD) 環境にパイプラインを移行する。	該当せず	該当せず
1286	TO_TC.1.1.47	パイプラインの作成/設計/変更	対象外タスク	新しいパイプラインの設計/変更/開発のサポート。	該当せず	該当せず
1287	TO_TC.1.1.48	AIG キューの監視/再開	対象外タスク	AIG キューの監視および管理(開始/停止)	該当せず	該当せず
1288	TO_TC.1.1.49	失敗した転送のデバッグ - 送信/受信	対象外タスク	Teamcenter からの統合パッケージを使用して、未処理の問題を解決する。	該当せず	該当せず
1289	TO_TC.1.1.50	クライアントネットワークベースのモジュールサービス(ディスパッチャ)	対象外タスク	クライアントネットワークベースのモジュールサービスのインストールおよび管理は、含まれない。顧客は、これらの作業に責任を負う。	該当せず	該当せず
1290	TO_TC.1.1.51	新規ディスパッチャサーバー上に Teamcenter ディスパッチャ、スケジューラクライアント、およびモジュールを構築	標準サービス	変換のユースケース。CAD 変換のために、oob ディスパッチャスケジューラ、クライアント、およびモジュールをディスパッチャサーバーにインストールする。	該当せず	該当せず
1291	TO_TC.1.1.52	ディスパッチャ管理ユーティリティの実行	標準サービス	CAD ディスパッチャと非 CAD ディスパッチャの両方に適用される。oob ディスパッチャ管理クライアントユーティリティを実行する。	該当せず	該当せず
1292	TO_TC.1.1.53	ディスパッチャでの変更の設定	標準サービス	CAD ディスパッチャと非 CAD ディスパッチャの両方に適用される。スケジューラ、モジュール、およびクライアントでの設定変更	該当せず	該当せず
1293	TO_TC.1.1.54	失敗した変換のトラブルシューティング	対象外タスク	Teamcenter ディスパッチャ関連。スコープ外の失敗した変換またはスタックしている変換を分析してトラブルシューティングする。	該当せず	該当せず
1294	TO_TC.1.1.55	Teamcenter のシステムリフレッシュ - 本稼働システムから非本稼働システム	追加サービス	リフレッシュされる非本稼働 Teamcenter ハブシステムのアーキテクチャは同じである必要がある(例えば、DB サイズとボリュームサイズは同じにする必要がある)。非本稼働 Teamcenter システムは、カスタム設定に関して本稼働と同レベルにする必要がある。リフレッシュされる非本稼働 Teamcenter ハブシステムが本稼働システムよりも下位のリリースバージョンである場合、カスタム設定を複製に同じにするために、顧客は、リフレッシュ活動の前に、非本稼働システムにデプロイされる最新のパッケージを提供する必要がある。	該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1295	TO_TC.1.1.56	Teamcenter シングルサインオン (SSO) ログインの設定。	追加サービス	Teamcenter に対する SAML ベースの SSO 設定のみがサポートされる。顧客の SI パートナーは、ECS Teamcenter チームに明確なステップを示す SSO 設定文書を共有する必要がある。顧客は、SSO ログインシナリオおよび確認された問題 (存在する場合) を検証し、トラブルシューティングを行う責任を負う。 顧客は、Teamcenter の全体的な SSO 設定に責任を負う。OS アクセスが必要。支援は、タスク BASIC.1.1.14 で依頼することができる。顧客は、顧客がテストおよび検証する段階的な指示および/またはドキュメンテーションを ECS に提供する責任を負う。	該当せず	該当せず
1296		X80 - 統合シナリオ向けの SAProuter				
1297		インストールと設定				
1298	TO_SR.1.1.01	SAProuter のインストール	標準サービス		該当せず	該当せず
1299	TO_SR.1.1.02	saprountab ファイルの設定	標準サービス	統合シナリオに基づいて saprountab エントリを設定する; SAP SuccessFactors Employee Central Payroll または SAP GTS SEEBURGER Cloud Integration。	該当せず	該当せず
1300	TO_SR.1.1.03	SAProuter の可用性監視	標準サービス		該当せず	該当せず
1301	TO_SR.1.1.04	非 SNC 通信の監視	標準サービス	統合シナリオとは別の通信: SAP SuccessFactors Employee Central Payroll または SAP GTS SEEBURGER Cloud Integration が、アラートを生成。	該当せず	該当せず
1302		X81 - SAP Global Trade Services (GTS) 向けの SEEBURGER Cloud Integration				
1303		インストールと設定				
1304	TO_SEE.1.1.01	SEEBURGER テナントの作成	対象外タスク	顧客は、SEEBURGER チームに、SEEBURGER Cloud 内にテナントを作成するよう要請しなければならない。これには、許可リストに登録すべき必要な IP、SNC 名、証明書などを取得するための SEEBURGER チームとの調整が含まれる。	該当せず	該当せず
1305	TO_SEE.1.1.02	バックエンドとの通信の確立	標準サービス	SAProuter のインストール後 (TO_SR.1.1.01 および TO_SR.1.1.02 を参照)。saprountab ファイル内で SNC 名および SEEBURGER IP を更新して、バックエンド SAP GTS システムとの通信を可能にする。	該当せず	該当せず
1306	TO_SEE.1.1.03	ロードバランサーと SAProuter 間の通信の確立	標準サービス	ロードバランサー (アプリケーションロードバランサーおよびネットワークロードバランサー) のバックエンドプールに SAProuter を追加し、通信を容易にするために顧客が提供する SEEBURGER テナントの IP を許可リストに登録する。LB のセットアップは TO_LRP.1.1.01 を参照	該当せず	該当せず
1307	TO_SEE.1.1.04	ABAP システムタスク	対象外タスク	顧客が SNC を有効化 (セキュリティ強化のための推奨パラメータを使用) し、バックエンド SAP GTS システム内に RFC を作成して、ビジネスニーズに応じてパートナープロファイルを更新管理する。顧客はまた、SEEBURGER 側から受信した証明書を ABAP 側で更新し、SAProuter ホストがゲートウェイ ACL ファイル (secinfo および reginfo) 内のゲートウェイにプログラムを作成できるようにする。SOAManager の設定は、顧客が行う。顧客は、ABAP システム証明書を SEEBURGER と交換し、設定のために ABAP システムの SNC 名を共有する必要がある。SEEBURGER チームは必要なテンプレートを提供する。	該当せず	該当せず
1308		X82 - SAP SuccessFactors: Employee Central Payroll - 統合				
1309		インストールと設定				
1310	TO_SF.1.1.01	SuccessFactors での SAProuter の登録	標準サービス	SAProuter のインストール後、コンポーネント XX-SER-NET-NEW の下にチケットを作成し、管理対象の SAProuter を登録する。テンプレートについては、「Setting Up an SNC-Based SAProuter Connection for Employee Central Payroll Systems」ガイドを参照。顧客は、パブリック IP がロードバランサーを介して SAProuter に割り当てられているようにする必要がある。	該当せず	該当せず
1311	TO_SF.1.1.02	許可リストへの SuccessFactors EOP IP の登録	標準サービス	地域に基づく SuccessFactors EOP IP アドレスを取得するには、「Setting Up an SNC-Based SAProuter Connection for Employee Central Payroll Systems」ガイドを参照。	該当せず	該当せず
1312	TO_SF.1.1.03	SAProuter への PSE のインポート	標準サービス	SAP for Me (旧称: ONE Support Launchpad) から生成された PSE (saprouter 証明書) をダウンロードする。	該当せず	該当せず
1313		X83 - TrendMicro SAP NetWeaver Virus Scan Interface (NW-VSI)				
1314		インストールと設定				
1315	TO_TMVSI_AV.1.1.01	TrendMicro NW-VSI ライセンスのアクティベーション	追加サービス	SAP Virus Scan Interface (VSI) は、SAP NetWeaver プラットフォームのセキュリティコンポーネントである。VSI は、文書、埋め込み画像、ならびに PDF および Office 文書内の JavaScript やスクリプトを含む有効なコンテンツなど、すべての形式の顧客コンテンツを保護するために使用される。	該当せず	該当せず
1316	TO_TMVSI_AV.1.1.02	アプリケーション層の設定	対象外タスク		該当せず	該当せず
1317		X84 - Microsoft SQL Server				
1318		インストールと設定				
1319	TO_MSSQL.1.1.01	MSSQL クライアントのインストールおよび/または更新	標準サービス		該当せず	該当せず

SAP Cloud ERP Private, tailored option

SAP ERP, private cloud edition tailored option

役割と責任分担

© 2025 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved. 本マテリアルに関連する使用条件、免責事項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知事項をご覧ください。

RISE with SAP S/4HANA Cloud, private edition, tailored option

行	ID	タスク	責任	注釈	パッケージ	パッケージコード
1320	TO.MSSQL_1.1.02	運用時にインストール済みの MSSQL データベース上での MSSQL データベースの暗号化の実装	オプションサービス	稼働中のシステム上で暗号化を有効にする。データベースの再インストールには、ダウンタイムが必要。利用する記憶領域を追加する場合は、変更要請 (CR) の対象となる	該当せず	該当せず
1321	TO.MSSQL_1.1.03	ビルド時にインストール済みの MSSQL データベース上での MSSQL データベースの暗号化の実装	標準サービス	暗号化は、システム構築時にリクエストがあった場合のみ有効化される。	該当せず	該当せず
1322	TO.MSSQL_1.1.04A	高可用性のためのスタンバイデータベースの管理 (MSSQL システムレプリケーション)	標準サービス	本稼働システムについてのみ実施する。専用のスタンバイデータベースがソリューションの一部として契約に明示的に含まれている場合のみ。マルチノードセットアップについてはスコープ外。フェイルオーバーテストは、システムごとの定期的な実施は行われない。	該当せず	該当せず
1323	TO.MSSQL_1.1.04B	災害回復用のスタンバイデータベースの管理 (MSSQL システムレプリケーション)	標準サービス		該当せず	該当せず

拡張サービス - クラスター	拡張サービス - パッケージの範囲	拡張サービス - パッケージ名	コード/SKU
拡張運用サービス	アップグレードおよび更新	管理対象アップグレードおよび更新のための拡張運用サービス	8011051
CAS サービス - クラスター	SAP Cloud Application Services (SAP CAS) パッケージの範囲	CAS サービス - パッケージ名	コード/SKU
SAP Trust Center で利用可能な範囲に関する文書			
継続的運用	アプリケーション運用のための SAP CAS	アプリケーション運用	A1
	SAP BTP コア運用のための SAP CAS	SAP BTP コアオペレーション	A3
アプリケーション管理	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	アプリケーション管理	F1
拡張監視	アプリケーション監視用の SAP CAS	アプリケーションの監視	M1
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	顧客アプリケーション監視	M2
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	アドバンスドジョブ管理	M3
運用改善	SAP Cloud ALM 用のコア運用のための SAP CAS	SAP Cloud ALM 用のコア運用	O2
パフォーマンス管理	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	パフォーマンステスト	P1
	コアパフォーマンス管理のための SAP CAS	コアパフォーマンス管理	P4
高度なセキュリティとコンプライアンス	アプリケーションのセキュリティアップデート用の SAP CAS	アプリケーションセキュリティのアップデート	S1
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	ユーザー管理	S2
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	職務分掌のチェック	S3
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	監査準備状況	S4
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	インターフェースのセキュリティ	S7
	アプリケーションのセキュリティ監視用の SAP CAS	アプリケーションセキュリティ監視	S8
	SAP CAS for SAP Enterprise Threat Detection, alert monitoring	Enterprise Threat Detection	S9
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	役割と権限	S10
テスト管理	回帰テスト用の SAP CAS	回帰テスト	T1
	クラウド統合テスト用の SAP CAS	クラウド統合テスト	T2
	顧客向け SAP CAS - 固有の範囲	SAP Integration Suite のテスト	T4